

第3回東京都北区資源循環推進審議会

令和5年2月2日
北とびあスカイホール

- 1 今後の進め方について【資料1】

- 2 今後のごみ減量の推進について【資料2～5】
 - (1) 戸別収集の地域拡大の検討について
 - (2) 家庭ごみの有料化の検討について
 - (3) 個別の状況に応じたきめ細かい収集の実施について

- 3 区民アンケート調査結果の速報値について【資料6】

- 4 その他

< 配付資料 >

- ・第3回東京都北区資源循環推進審議会次第
- ・資料1 東京都北区資源循環推進審議会 今後の進め方について（修正案）
- ・資料2 現行計画における施策進捗状況の整理Ⅱ
- ・資料3 戸別収集の地域拡大の検討について
- ・資料4 家庭ごみの有料化の検討について
- ・資料5 個別の状況に応じたきめ細かい収集の実施について
- ・資料6 「北区のごみ減量・リサイクルに関するアンケート調査」結果報告（速報値）
- ・参考 近隣市の事例

資料 1

令和5年2月2日

第3回資源循環推進審議会

東京都北区資源循環推進審議会 今後の進め方について（修正案）

	開催時期（予定）	主 な 内 容
第1回	令和4年 5月12日	委嘱 → 諮問 → 審議会運営 北区の清掃リサイクル進捗状況 説明 排出原単位調査、区民アンケート 実施説明
第2回	令和4年 9月13日	食ロス削減推進計画、災害廃棄物処理計画 説明 排出原単位調査① 速報値説明 （中間処理施設見学） 今後のごみ減量の推進について① （一廃計画(1)～(6)の進捗状況説明 → 質疑）
第3回	令和5年 2月2日	区民アンケート結果 速報値説明 （中間処理施設見学） 今後のごみ減量の推進について② （一廃計画(7)・(8)・(11)の進捗状況説明 → 質疑）
第4回	令和5年 6月上旬～7月上旬	今後のごみ減量の推進について③ （一廃計画(9)・(10)・(12)の進捗状況説明 → 質疑）
第5回	令和5年 8月下旬～9月上旬	排出原単位調査② 速報値報告 今後のごみ減量の推進について④
第6回	令和5年 11月上旬～中旬	答申案の検討 （→ パブコメ実施）
第7回	令和6年 3月上旬～下旬	パブコメ結果報告 → 最終答申

令和4-5年5-2月1-2-2日

第1-3回資源循環推進審議会

東京都北区資源循環推進審議会 今後の進め方について（修正案）

	開催時期（予定）	主な内容
第1回	令和4年 5月12日	委嘱 → 諮問 → 審議会運営 北区の清掃リサイクル進捗状況 説明 排出原単位調査、区民アンケート 実施説明
第2回	令和4年 9月13日 または 9月22日	食ロス削減推進計画、災害廃棄物処理計画 説明 排出原単位調査① 速報値説明 (中間処理施設見学) 今後のごみ減量の推進について① (一廃計画(1)～(6)の進捗状況説明 → 質疑)
第3回	令和5年 1月下旬～2月上旬 2月2日	区民アンケート結果 速報値説明 (中間処理施設見学) 今後のごみ減量の推進について② (一廃計画(7)・(8)・(11)の進捗状況説明 → 質疑)
第4回	令和5年 5月下旬～6月上旬 ～7月上旬	今後のごみ減量の推進について③ (一廃計画(9)・(10)・(12)の進捗状況説明 → 質疑) (災害廃棄物処理計画の説明 → 質疑)
第5回	令和5年 8月下旬～9月上旬	排出原単位調査② 速報値報告 今後のごみ減量の推進について④
第6回	令和5年 11月上旬～中旬	答申案の検討 (→ パブコメ実施)
第7回	令和6年 3月上旬～下旬	パブコメ結果報告 → 最終答申

現行計画における施策進捗状況の整理 II

施 策	
方針 2 さらなるごみの減量化と資源の有効利用を推進します	
2-1 家庭ごみの減量	
(7) 戸別収集の地域拡大の検討	今後強化 ▲
○区民コースや費用対効果等、北区の現状を踏まえたうえで、効果的・効率的な収集方法を検討 現在、王子・赤羽地区は集積所での収集、滝野川地区では戸別収集をモデル実施している。戸別収集の拡大については、区民へのアンケート調査の結果や必要経費、滝野川地区の実績などから、慎重に検討を進めていく。	
(8) 家庭ごみの有料化の検討	今後継続 →
○他の特別区の動向を踏まえた導入の検討 23区で有料化を導入している区はないが、都内の市町村（島しょ部除く）のほとんどは有料化している。23区ではごみの共同処理を行っている観点からも、有料化については慎重に検討を進める必要がある。	

方針 3 安全で安心なごみの適正処理を推進します	
3-1 収集運搬計画	
(11) 個別の状況に応じたきめ細かい収集の実施	今後強化 ▲
○訪問収集及びふれあい訪問収集の継続 ・対象となる方で申請のあった方への訪問収集およびふれあい訪問収集を継続して行っている。（令和3年度）訪問収集：754件、ふれあい訪問収集：20件 ・プラスチック資源化事業の開始に伴い、プラスチックを品目に追加予定。	
○粗大ごみの排出が困難な区民に対する、事業者やNPO等と連携した円滑な収集運搬体制の実現	今後継続 →
北くるり協議会等NPO法人と連携して実施	

※次回第4回の内容

方針 2 さらなるごみの減量化と資源の有効利用を推進します	
2-2 事業系ごみの減量	
(9) 事業者の規模や業種に合わせた排出指導の実施	
(10) 優良事業者表彰制度の創設	
方針 3 安全で安心なごみの適正処理を推進します	
3-1 収集運搬計画	
(12) 清掃事業関連施設の再編・有効活用	

戸別収集の地域拡大の検討について

1. 戸別収集を導入する目的について

戸別収集は、各家庭の自宅前等にごみを排出していただき、各戸ごとにごみを収集する方式です。

戸別収集を導入する目的としては、ごみの分別や排出マナーの向上（不適正排出の改善）があります。ごみの排出者が明確となるため、ごみの出し方に対する意識が高まり、ごみの適正分別の促進や資源物の回収量増加が期待できます。また、少子高齢化が進む中で、集積所を管理する町会・自治会等の負担軽減、高齢者や障害者の方のごみ出しの負担軽減といった狙いもあります。

2. 北区における収集・回収方式の違い

○戸別収集・回収（滝野川地区）

戸建住宅の各家庭から出る「可燃ごみ」や「不燃ごみ」、また「古紙」・「プラスチック」の資源については、収集・回収日の朝 8 時までにそれぞれの自宅前へ排出する「戸別」収集・回収をモデル実施しています。

滝野川地区でのモデル実施開始の経緯について

当時、消防署や自治会から放火防止への対応要望があり検討を行ったところ、地区全体として狭小路地が多く、既に小型の車両を多くごみ収集に使用しており、人員や機材の大きな変更なく戸別収集を実施することが可能であったため、平成 12 年から段階的に実施し、平成 14 年 2 月からは滝野川地区全域で実施しています。

○集積所収集・回収（王子・赤羽地区）

各家庭から出る「可燃ごみ」や「不燃ごみ」、また「古紙」・「プラスチック」の資源については、収集・回収日の朝 8 時までに集積所へ排出する「集積所」収集・回収*の方式を採用しています。

※状況により、戸別での収集・回収を実施している場合もあります。

参考：北区における収集・回収方法について

- ・集積所 : 可燃・不燃ごみ、古紙・プラスチック資源の行政収集・回収の排出場所のひとつ
- ・ステーション : 資源（びん・缶・ペットボトル）の行政回収の排出場所
- ・集団回収 : 紙類・布類・びん・金属類の、任意団体による自主的な資源回収

3. 戸別と集積所による収集のメリット、デメリット

メリット・デメリットの整理

	メリット	デメリット
戸別	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ出しの距離が短く楽 ・集積所管理の負担軽減 ・マナー違反のごみの減少 ・分別やごみ減量への意識、責任感の醸成 ・排出者の明確化による分別精度向上 ・排出指導がしやすい ・訪問収集の実施数減（戸建住宅分） ・まちの美観が向上する ・集積所設置に関する調整等が不要となる ・事業系有料ごみ処理券の適正貼付の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ・各家庭で容器等の準備が必要となる場合がある ・プライバシーの問題が懸念される ・収集に要する時間、人員の確保 ・収集業務にかかる費用の増加 ・収集車両増加や低速運転による、環境や交通への影響 ・地域のコミュニティ意識が希薄になる ・不法投棄やカラスの対策など、すべて自己管理となる ・集積場所としての届出を自身で出す必要 ・集積所への周知ができないため、ごみ排出に関する周知方法が限られてしまう ・集合住宅に住んでいる人には特にメリットがない ・誤積みのリスクが増える（排出場所の明確化が必要）
集積所	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭での容器等の準備、設置が不要 ・排出者のプライバシーが露呈しにくい ・収集に要する時間、人員配置の効率化 ・収集業務にかかる費用の抑制 ・環境や交通への影響が少ない ・地域のコミュニティ意識の醸成が図られる 	<ul style="list-style-type: none"> ・集積所までの距離等により、ごみ出しが負担になるケースが生じる ・集積所の管理が必要 ・排出のマナー違反が増える ・不適正排出の増加 ・排出指導が難しい ・集積所設置に関する調整等が必要（設置が困難な場所も生じる） ・不法投棄（通りすがりに集積所利用者以外の方がごみを捨てる等）の温床になりやすい

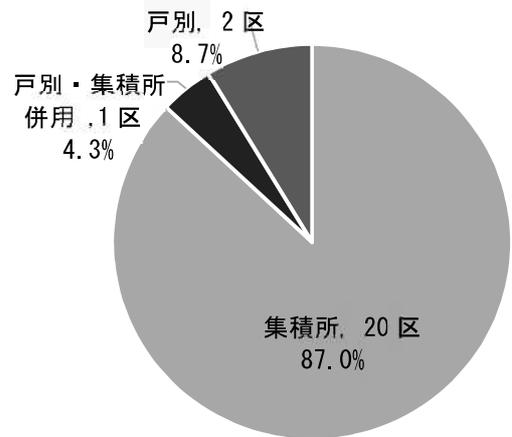
4. 23区での収集・回収方式の実施状況

北区では、可燃ごみ、不燃ごみ、プラスチック、古紙の4品目について、集積所方式とモデル実施による戸別方式を併用しています。23区における4品目の収集・回収方式は次のとおりです。

(1) 可燃ごみ

北区では、集積所方式とモデル実施による戸別方式を併用していますが、区全域において戸別収集を実施しているのは、台東区と品川区の2区のみです。他の20区においては集積所収集を行っています。

可燃ごみ・不燃ごみの収集方式



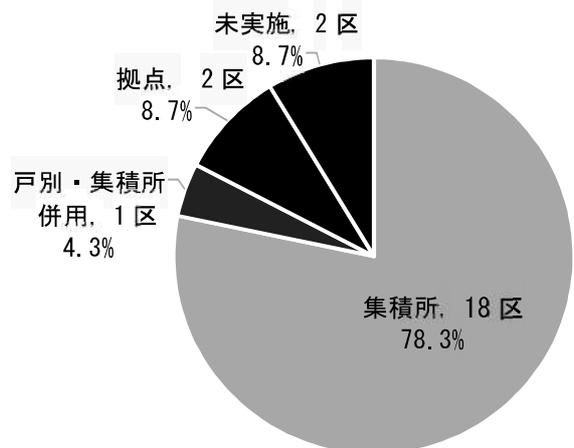
(2) 不燃ごみ

可燃ごみと同様、区全域において戸別収集を実施しているのは、台東区と品川区の2区のみです。集積所方式と戸別方式を併用している北区を除き、20区においては集積所収集を行っています。

(3) プラスチック

北区では、滝野川地区において、令和4年10月からプラスチック（プラスチック製容器包装、プラスチック製品）の戸別回収を実施しています。令和5年4月からは、王子地区・赤羽地区においてもプラスチックの集積所回収を開始する予定です。

プラスチックの回収方式



他区は戸別での回収は実施しておらず、集積所回収を行っています。プラスチック製容器包装のみを回収している区が10区、プラスチック製品を含めたプラスチックを回収している区が3区、トレイやボトルなど品目を限定して回収している区が5区あります。

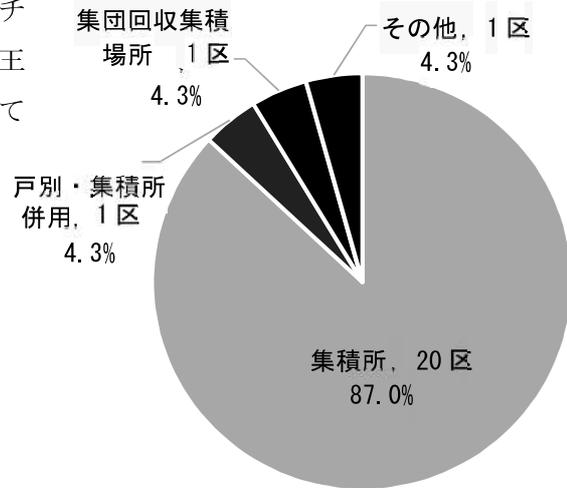
集積所回収の他に、プラスチックの品目を限定して、公共施設等の拠点で回収している区が2区あります。また、プラスチックの収集を実施していない区が2区（うち1区はモデル事業）となっています。

(4) 古紙

北区では、可燃ごみや不燃ごみ、プラスチックと同様に、滝野川地区での戸別回収、王子地区・赤羽地区での集積所回収を実施しています。

他区では集積所回収が主ですが、中野区では、行政による回収ではなく集団回収集積場所での回収が行われています。

古紙の収集方式



23区の収集・回収方式 (4品目)

区	可燃ごみ、不燃ごみ	容器包装プラスチック等 (ペットボトル除く)	古紙
千代田区	集積所	プラスチック	集積所
中央区	集積所	プラスチック製容器包装	集積所
港区	集積所	プラスチック	集積所
新宿区	集積所	容器包装プラスチック	集積所
文京区	集積所	※1	集積所※2
台東区	戸別	食品発泡トレイ・カップ	集積所
墨田区	集積所	発泡スチロール製食品トレー	集積所
江東区	集積所	・発泡トレイ・発泡スチロール ・容器包装プラスチック	集積所
品川区	戸別	プラスチック製容器包装	集積所
目黒区	集積所	プラスチック製の「容器」や「包装」	集積所
大田区	集積所	・食品トレイ ・発泡スチロール	集積所
世田谷区	集積所	・白色発泡トレイ ・食品用透明プラスチック容器 ・色・柄付き発泡トレイ	拠点
渋谷区	集積所	プラスチック※3	集積所
中野区	集積所	プラスチック製容器包装	集積所
杉並区	集積所	プラスチック製容器包装	集積所
豊島区	集積所	・トレー ・プラスチック容器 (ボトルタイプ) ※4	集積所
北区	戸別・集積所併用	プラスチック※5	戸別・集積所併用
荒川区	集積所	・食品用トレイ	集積所
板橋区	集積所	・食品用トレイ ・ボトル容器 (プラスチック製)	拠点
練馬区	集積所	容器包装プラスチック	集積所
足立区	集積所		集積所
葛飾区	集積所	プラスチック製容器包装	集積所
江戸川区	集積所	容器包装プラスチック	集積所

※1 令和4年10月～令和5年2月、一部地区でモデル事業実施。

※2 紙バック、食品トレイ、プラスチック製ボトルは公共施設等で回収している。

※3 令和4年7月1日から開始した。

※4 令和5年4月からプラスチック資源回収 (「プラスチック製容器包装」と「製品プラスチック」) のモデル事業実施予定。

※5 令和4年10月から滝野川地区、令和5年4月から王子・赤羽地区でプラスチック容器包装、製品の回収開始。

※ 各区で集積所やステーション等の呼称に違いがあるが、表中では便宜上、「集積所」に統一している。

5. 【区民アンケートの結果】

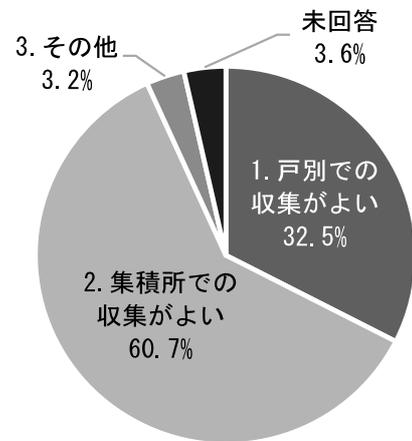
問 14. 今後の収集方法についてどのように考えますか。（〇は1つ）

全体の傾向としては、「集積所での収集がよい」が60.7%と最も多く、次いで「戸別での収集がよい」が32.5%となっています。

王子地区・赤羽地区・滝野川地区の3地区別にみると、戸別収集を実施している滝野川地区で「戸別での収集がよい」が64.8%と他地区に比べ非常に高くなっています。王子地区・赤羽地区では、「集積所での収集がよい」が70%以上を占めています。

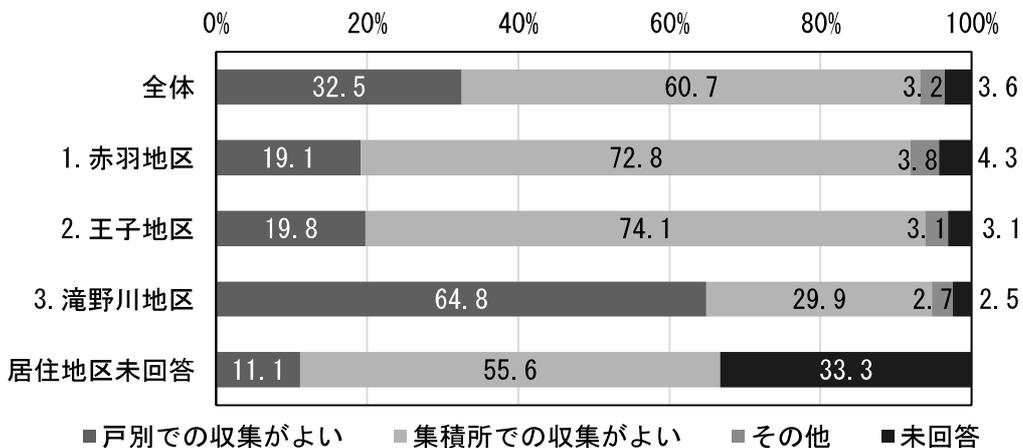
全体集計結果

	回答者数 (人)	構成比 (%)
1. 戸別での収集がよい	492	32.5
2. 集積所での収集がよい	918	60.7
3. その他	49	3.2
未回答	54	3.6
合 計	1,513	100.0



地区別集計結果 (3地区)

	1. 赤羽地区		2. 王子地区		3. 滝野川地区		居住地区未回答	
	回答者数 (人)	構成比 (%)	回答者数 (人)	構成比 (%)	回答者数 (人)	構成比 (%)	回答者数 (人)	構成比 (%)
1. 戸別での収集がよい	111	19.1	96	19.8	284	64.8	1	11.1
2. 集積所での収集がよい	422	72.8	360	74.1	131	29.9	5	55.6
3. その他	22	3.8	15	3.1	12	2.7	0	0.0
未回答	25	4.3	15	3.1	11	2.5	3	33.3
合 計	580	100.0	486	100.0	438	100.0	9	100.0



<住居形態とのクロス集計>

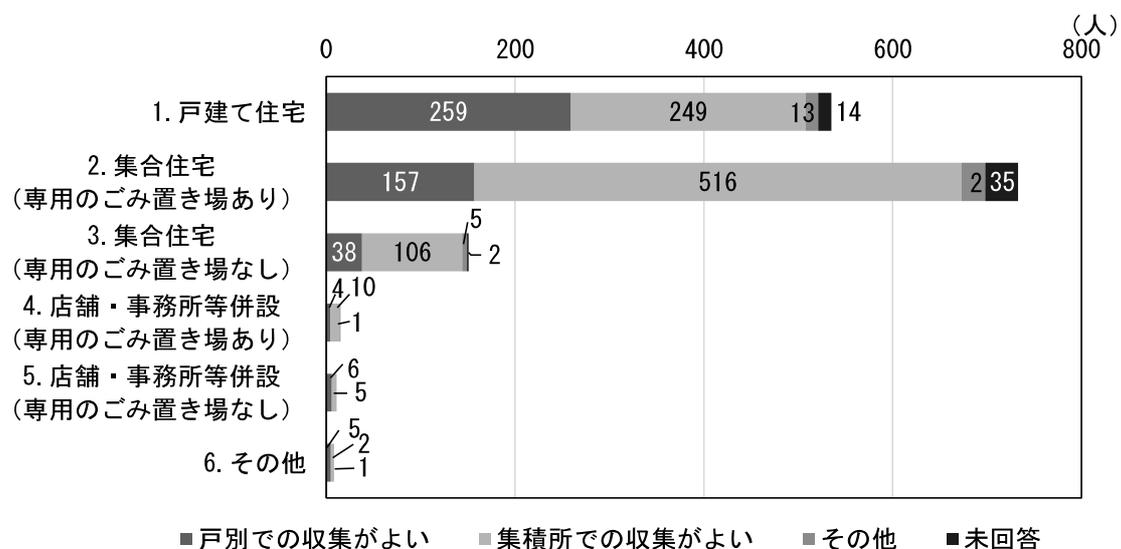
住居形態別にみると、「戸建て住宅」では、「戸別での収集がよい」が48.4%と「集積所での収集がよい」(46.5%)と拮抗しています。専用のごみ置き場の有無を問わず「集合住宅」では、「集積所での収集がよい」とする方が70%程度となっています。

なお、「店舗・事務所等併設(専用のごみ置き場あり)」、「店舗・事務所等併設(専用のごみ置き場なし)」の回答は少ないですが、「店舗・事務所等併設(専用のごみ置き場なし)」では「戸別での収集がよい」が54.5%と高くなっています。

住居形態別のクロス集計結果

(上段：回答数、下段：割合)

属性	1. 戸別での収集がよい	2. 集積所での収集がよい	3. その他	未回答	合計
1. 戸建て住宅	259 48.4%	249 46.5%	13 2.4%	14 2.6%	535 100.0%
2. 集合住宅で専用のごみ置き場がある	157 21.4%	516 70.4%	25 3.4%	35 4.8%	733 100.0%
3. 集合住宅で専用のごみ置き場がない	38 25.2%	106 70.2%	5 3.3%	2 1.3%	151 100.0%
4. 店舗・事務所等の併用住宅で専用のごみ置き場がある	4 26.7%	10 66.7%	1 6.7%	0 0.0%	15 100.0%
5. 店舗・事務所等の併用住宅で専用のごみ置き場がない	6 54.5%	5 45.5%	0 0.0%	0 0.0%	11 100.0%
6. その他	5 62.5%	2 25.0%	1 12.5%	0 0.0%	8 100.0%
未回答	23 38.3%	30 50.0%	4 6.7%	3 5.0%	60 100.0%
合計	492 32.5%	918 60.7%	49 3.2%	54 3.6%	1,513 100.0%



住居形態別のクロス集計結果

< 集団回収参加状況とのクロス集計 >

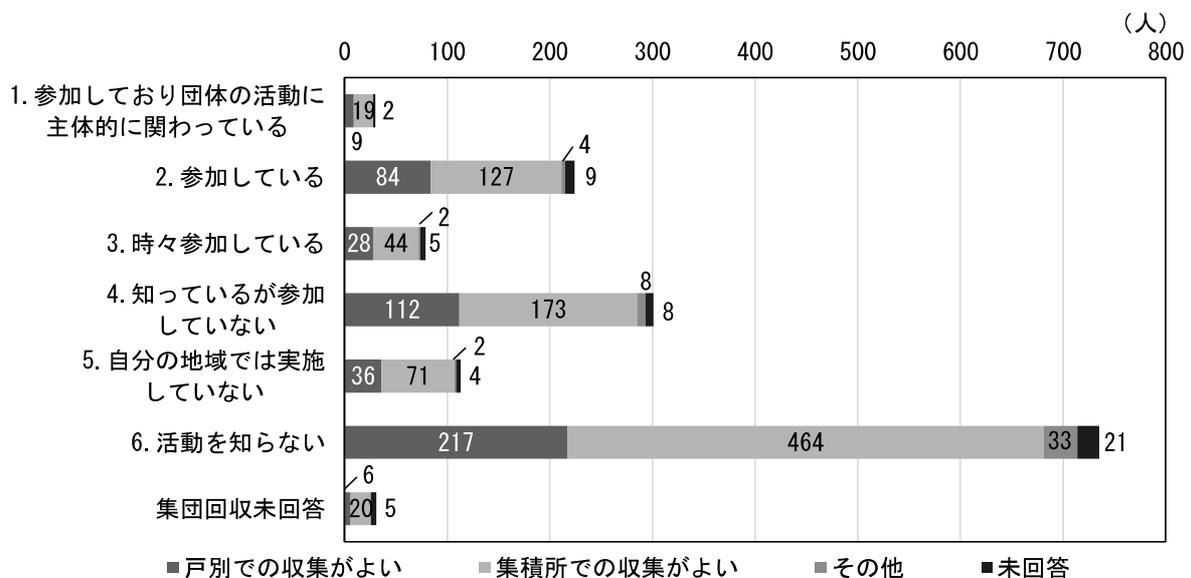
集団回収に「参加しており団体の活動に主体的に関わっている」と回答した方と「活動を知らない」と回答した方を比較すると、収集方法の要望に大きな差はみられませんでした。

なお、選択肢 1～3 を参加頻度に関わらず「参加している」として集約すると、「戸別での収集がよい」と答えた割合は 36.3% となり、「活動を知らない」(29.5%) に比べやや高い割合となっています。

選択肢別（集団回収）のクロス集計結果

(上段：回答数、下段：割合)

属性	1. 戸別での収集がよい	2. 集積所での収集がよい	3. その他	未回答	合計
1. 参加しており団体の活動に主体的に関わっている	9 30.0%	19 63.3%	0 0.0%	2 6.7%	30 100.0%
2. 参加している	84 37.5%	127 56.7%	4 1.8%	9 4.0%	224 100.0%
3. 時々参加している	28 35.4%	44 55.7%	2 2.5%	5 6.3%	79 100.0%
4. 知っているが参加していない	112 37.2%	173 57.5%	8 2.7%	8 2.7%	301 100.0%
5. 自分の地域では実施していない	36 31.9%	71 62.8%	2 1.8%	4 3.5%	113 100.0%
6. 活動を知らない	217 29.5%	464 63.1%	33 4.5%	21 2.9%	735 100.0%
未回答	6 19.4%	20 64.5%	0 0.0%	5 16.1%	31 100.0%
合計	492 32.5%	918 60.7%	49 3.2%	54 3.6%	1,513 100.0%

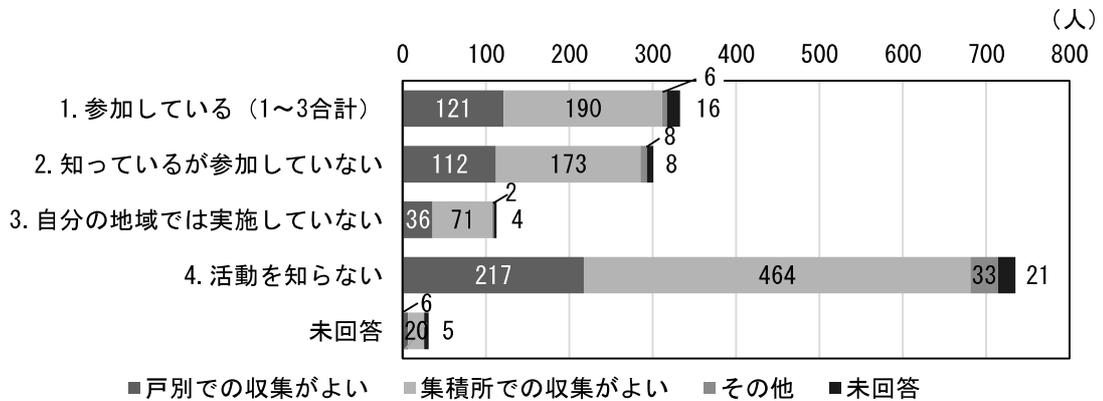


選択肢別（集団回収）のクロス集計結果

選択肢別（集団回収、集約後）のクロス集計結果

（上段：回答数、下段：割合）

属性	1. 戸別での 収集がよい	2. 集積所での 収集がよい	3. その他	未回答	合計
1. 参加している (1～3合計)	121 36.3%	190 57.1%	6 1.8%	16 4.8%	333 100.0%
2. 知っているが参加して いない	112 37.2%	173 57.5%	8 2.7%	8 2.7%	301 100.0%
3. 自分の地域では実施して いない	36 31.9%	71 62.8%	2 1.8%	4 3.5%	113 100.0%
4. 活動を知らない	217 29.5%	464 63.1%	33 4.5%	21 2.9%	735 100.0%
未回答	6 19.4%	20 64.5%	0 0.0%	5 16.1%	31 100.0%
合計	492 32.5%	918 60.7%	49 3.2%	54 3.6%	1,513 100.0%

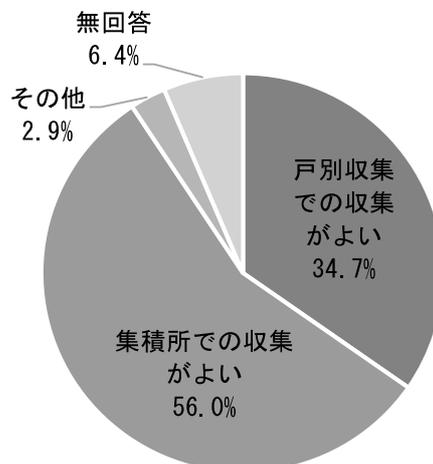


選択肢別（集団回収、集約後）のクロス集計結果

<前回調査との比較>

平成24年度に実施した区民アンケートにおいても、戸別収集の取扱いについて質問しました。戸別収集・集積所収集の希望については、顕著な変化はありませんでした。

問13 今後、北区全域での戸別収集の取扱いについてどのように考えますか。（○は1つ）



<問 14. 収集方法についてのご意見（自由記述）>

今回の区民アンケートでは、問 14 に付随して、収集方法に関するご意見を記入いただく欄を設けました。得られた 117 件の意見を、問 14 の回答選択別（「1. 戸別での収集がよい」（56 件）、「2. 集積所での収集がよい」（43 件）、「その他」（9 件）と無回答（9 件））に整理しました。

※ご意見は原文のまま記載。

(1) 「戸別での収集がよい」（56 件）の意見

■戸別収集に肯定的、満足（22 件）

地区	住居形態	意見
赤羽	戸建て	赤羽西に住居 集積所の方にご迷惑がかかり、区に相談して戸別となりました。→その後クレームはありません
赤羽	戸建て	税金を出してでも戸別収集がよい
赤羽	戸建て	高齢、1人暮らしへの配慮、頂いて居る。有難い。
赤羽	戸建て	ゴミステーションでゴミ出しマナーが出来ていない人もいるので戸別収集には賛成。しかしゴミステーションが廃止になった際にはその旨の周知を徹底して欲しい。旧集収場所への不法投棄が起こらないようにして欲しい
赤羽	戸建て	不法投棄があるので、ぜひ戸別に賛成、費用は必要
赤羽	戸建て	高齢ですが、今後年を重ねるごとに戸別であると助かります
赤羽	戸建て	戸別収集の方がマナー向上、集積所の管理負担軽減につながると思う。
赤羽	集合住宅	戸別の方が自分のゴミに責任をもてると思う
赤羽	集合住宅	自分は集合住宅なので…防犯カメラに犯罪の抑止力があるように戸別の方が分別など一定の効果が期待できると考える
王子	戸建て	戸別ですと、無責任にゴミを出さなくなると思う
王子	集合住宅	戸別でしたら責任があるので（誰が出したゴミかわかる）ルールが守られる
王子	集合住宅	高齢のため
滝野川	戸建て	満足してます
滝野川	戸建て	戸別で集めていただき、とても助かっています。ありがとうございます
滝野川	戸建て	戸別はとても良いですが、2~3家族位をまとめても良いと思います。
滝野川	戸建て	集積所は汚くなりそうなので戸別がよい
滝野川	戸建て	ゴミを集積する場所がない。戸別の方が無責任なゴミ出しがない
滝野川	集合住宅	今は自宅前の方が良いです。（体の不自由な方（一人暮らしの場合）には遠くまでステーション回収へは行けないので）
滝野川	集合住宅	シニアの方とか多いのでコストがかかっても戸別が良いと思う
滝野川	店事併用	戸別収集がとても良い。
滝野川	無回答	絶対に維持してください。戸別でないと不法投棄につながります！
滝野川	無回答	もめ事がおきたらすみづらくなるので戸別が良いと思います。

■条件付きで集積所収集可（1件）

地区	住居形態	意見
滝野川	戸建て	集積所の清掃・維持の負担がなければ集積所収集でもよい

■戸別収集の課題（4件）

地区	住居形態	意見
赤羽	集合住宅	収集作業員の負担増にならないか心配
王子	無回答	外国の方にもゴミの出し方を教える 分別できていない
滝野川	戸建て	私の場合、規則正しくしていますが、お勤めやその他でその時間に「ごみ」を出せない人がいるのでは？
滝野川	集合住宅	出してよい時間帯が不明（前日夜など）

■集積所収集の課題（23件）

地区	住居形態	意見
赤羽	戸建て	集積所となる家では、後片付けなど大変。マナーを守らない人が多い。
赤羽	戸建て	集積所では、メチャクチャに出される方がいる。年寄りや遠くまで運べない。
赤羽	戸建て	跡の掃除当番があるため今は2ですから
赤羽	戸建て	収集日を守らない人が多い。特に外人。
赤羽	戸建て	集積所は不法投棄、指定場所近くの家が迷惑することがある
赤羽	戸建て	集積所のごみ回収後の整理誰もやらない。
赤羽	その他	集積所では、不燃ゴミや可燃ゴミがまざって出す方が見うけられます
王子	戸建て	2. の場合近くの人が後の掃除などをすることになる
王子	戸建て	集積所は分別してない人がすてることもあるので困ります。集収されなかったゴミ袋はそのまま置かれてます。私道のため、私道の持主が片づけ、その後の始末をしています。
王子	戸建て	規則通りに捨てられない方がいる。
王子	戸建て	集積所に前夜に出す人がいる。放火など考えると心配
王子	集合住宅	未分別はシールを貼っているか出した人が持って帰って分別するわけがないのでゴミ集積所にカメラが必要
王子	無回答	不法投棄、前日に出しカラスの害など困っている。戸別にしてほしい
滝野川	戸建て	集積所ではルールを守らない。
滝野川	戸建て	戸別収集が断然良い。集積所は場所やだれが分別できないか、匂い等トラブルの元。
滝野川	戸建て	集積所を設けると、第3者も入る（汚くなる）恐れがある。大観がなくなる

地区	住居形態	意見
滝野川	戸建て	ステーションにしても当番をしていない人のマナーが悪い為やめるべき
滝野川	戸建て	集積所を設置するのは絶対反対です。
滝野川	戸建て	①集積所前の家だけが半永久的に掃除等の負担となり、集合住宅の人を混じえたルールは作れないし、守れない。②回収日前夜や早朝に通行人や他地区の者が集積所に投げ捨てて行くと予想される。③狭隘道路が多く、集積所を決めるのは困難であり、決まったとしても多くの家が遠い場所となる可能性があり、不便となる
滝野川	集合住宅	集積所だといつでもゴミがありきたなくなる
滝野川	集合住宅	ただし、回収不可能なもの、例えば本来は粗大ゴミ（有料）を、わざと支払わずに放置する人もいると思うので、集積所の場合、そのリスクが増える気もします。（とはいえ、そういう方は戸別収集でも、自宅以外の場所にゴミ出しをする気はしますが…）
滝野川	店舗併用	集積所での収集は捨てる場所がよごれる
滝野川	店舗併用	小規模集合住宅の収集。不法投棄の原因

■その他（6件）

地区	住居形態	意見
赤羽	集合住宅	住戸タイプにより異なるものと思われる
赤羽	集合住宅	アパートや建物ごとに収集所がほしい。
滝野川	戸建て	カラス対策
滝野川	戸建て	ステーション回収のペットボトル等も所別にしてほしい
滝野川	戸建て	北区滝野川6丁目は住宅が密集しているため集積所を設置することはむずかしいです。区で土地を買いあげて密集状態を解消し、集積所など公共的な空間を作っていただきたいです。
滝野川	集合住宅	“高齢者、身障者の場合、戸別が嬉しい。※状況の変化で集積所に出すのが難しくなった場合に、申込制にして個別対応とするのはどうか。困難でなければ、自力で集積所まで持っていく。”

（2）「集積所での収集がよい」（43件）の意見

■集積所収集に肯定的、満足（3件）

地区	住居形態	意見
赤羽	集合住宅	日中不在の為、集積所を望みます。
王子	戸建て	収集する方の事を考えたら、お願いする立場ですから
王子	戸建て	小さなグループでの集積所にして掃除をする様にしたいです

■条件付きで集積所収集可（6件）

地区	住居形態	意見
赤羽	戸建て	1が良いと思いますが、カラス対策がむずかしそうなので2にします
赤羽	集合住宅	②ですが、年にとって行動出来ない方にはそれなりに手助けが必要です
王子	戸建て	もっとゴミを減らす意識改革をしてから考える方がいいから。
王子	集合住宅	重い物や大きい物には戸別収集をお願いしたい。
王子	集合住宅	粗大ゴミは玄関まで収集に来て下さると助かる（追加料金発生してもOK）
滝野川	集合住宅	集積所に住民が当番制で見張りをする（私の実家のある市ではそう行っています）

■条件付きで戸別収集可（3件）

地区	住居形態	意見
赤羽	集合住宅	（戸建住宅）高齢化にともない、世帯の住人が高齢の場合ごみ出しは集積所までは大変なので、個人の希望があれば「戸別収集」も一案と思います。
王子	集合住宅	高齢者や共働きの人達の為に戸別収集は良いと思います
王子	集合住宅	ルール無視が多い地域では戸別記名式が良い

■戸別収集の課題（7件）

地区	住居形態	意見
赤羽	戸建て	戸別回収が増えていますが、回収者の方が大変そうです。
赤羽	戸建て	戸別収集は収集する作業員の手間や負担が増えてしまう。集積所での収集は分別しない人、別日に出す人を対策する必要がある
赤羽	集合住宅	マンション内のゴミ収集所があるので、戸建の方は大変だと思います。
赤羽	集合住宅	戸別収集にしてもごみ屋敷？（人が住んでいないようなところ）等、不法投棄されていてそうでメリットが少なさそうと思いました。
滝野川	戸建て	自宅前に置かず他人宅に置く奴がいる
滝野川	戸建て	戸別だと収集して下さる方の負担が大きくて大変だと思います
滝野川	集合住宅	戸別収集だと住宅街の道路のいたる箇所にゴミが置いてあり街がきたなく見える。また、回収業者が収集の際、ゴミ袋の封が甘かったのか中身が自身の衣類に付着（飛んできた）した。業者の謝罪はない。

■集積所収集の課題（13件）

地区	住居形態	意見
赤羽	戸建て	アパートに、地方や他地区から引越した人に貸主が教えてほしい。（ゴミの出し方等）
赤羽	戸建て	戸別収集は収集する作業員の手間や負担が増えてしまう。集積所での収集は分別しない人、別日に出す人を対策する必要がある【再掲】

地区	住居形態	意見
赤羽	戸建て	マナーの悪い住民が日にちや分別を守らず、回収されず、そのままで衛生的に良くないためカメラの設置など、マナーを守る強制力が必要に感じる
赤羽	戸建て	別地域の人が勝手に回収日以外の日に置いてゆくのを防止して欲しい
赤羽	戸建て	ネット出し朝 4 時に出しますが（この人いつゴミを出しているんだろう？1名います）
赤羽	集合住宅	ネットをゴミにかぶせるより、金網（箱型）の方が崩れないから良いと思う。（マンションやアパート）
赤羽	集合住宅	集積所にカメラを設置し、不法投棄を無くす対策が必要だと思う
赤羽	無回答	カラスがゴミをちらかす
王子	戸建て	ゴミ出しのマナーを守るよう、ポスター等をはっている。各家庭にお願いをしている。
王子	集合住宅	収集時間帯ではない深夜等にゴミ出しをする人を防ぐために、集積所のカメラ設置と AI 判定によるアラート発信（音を出す）等をして欲しい。
王子	集合住宅	集合住宅なので、住民の人が意識をもってほしい。中国人の入居が多いがその意識少なそう。ベランダに平気で生ゴミを放置している人もいる
王子	集合住宅	でも他の住まいの方が車で持ってきて捨てる人が多い
滝野川	集合住宅	集積所での収集であっても、戸別収集と同様の分別意識の向上等がなされるような社会、モラルの高い人々が暮らす町であって欲しい

■その他（12件）

地区	住居形態	意見
赤羽	戸建て	区民なら、持っていけば自由に捨てに行ける場所を設置してほしい。
赤羽	戸建て	収集の方がどのような苦労があるのか知りたい
赤羽	集合住宅	指定のゴミ袋に入れて出すことを実施すべし。
赤羽	集合住宅	収集日以外に出す人がいる、無責任な人が多い等収集方法より出す側の意識不足。収集の方には感謝です。
赤羽	集合住宅	費用を見える化して一人一人のゴミ回収コストの意識を向上させる
赤羽	集合住宅	“以前住んでいた長野県（佐久市）では、ごみ袋にネームを記入し、間違っていたら回収されず持ち帰るシステムでした。20年前位（しかし今は、なかなか難しいかもしれません）
赤羽	無回答	プライベート保護の為ご人名（袋に）記入はできないが、世帯毎に番号をランダムに決めて記入して出すのはどうでしょう？
王子	集合住宅	分別で違犯した場合は過料を施す
王子	集合住宅	福岡のように夜間回収してほしいです
王子	集合住宅	滝野川の個別収集について初めて聞きました。
王子	集合住宅	収集時間を夜間にして欲しい
滝野川	集合住宅	食品提供者の包装方法を簡素化する。無駄な包装が多すぎる

(3) 「その他」 (9件) の意見

地区	住居形態	意見
赤羽	戸建て	祝日に収集があるかないかわからない(ほとんどあると思うが)。
赤羽	戸建て	家に大型のゴミ箱を置き、息子が週1回、回収してくれて息子の家の地域で出してくれているがその他の方法は思い当たらない。
赤羽	集合住宅	効果と費用を分析してからアンケートすべきもの。この問いはどうかと思います。
赤羽	集合住宅	上記説明ではメリット・デメリットが分かりません
赤羽	集合住宅	コストがかかるのであれば集積所で良いのではないかとも思う。
王子	戸建て	戸別でも集積所でもきちっと出来ている所と出来ていない所が有るのでしっかり公表して住民の意識を変えていく場が大切だと思います。
王子	集合住宅	戸別収集は作業の方々の負担が更に増してしまうでしょうから、もしその形を取るのであれば、それに携わる方々への配慮が必要だと思います。
滝野川	戸建て	長野県松本市のごみの分別は細かくて、袋も世帯主名を記入して回集場所に出している。
滝野川	集合住宅	近所の留学生が、お弁当のゴミを道の端に捨てています。〇〇〇〇〇の語学学校の方です。

(4) 「無回答」 (9件) の意見

地区	住居形態	意見
赤羽	集合住宅	効果の見込まれる地域でのみ実施すれば良いと感じる
赤羽	集合住宅	費用を考えると集積所が良いと思いますが、となり近所のコミュニケーション力はそれぞれだと思うのでむずかしい問題だと思う。昔よりもむずかしい
赤羽	集合住宅	皆の意見に従います
赤羽	集合住宅	わからない
王子	戸建て	ベストはわからないが、他の場所へ出したり、分別しない人も多く、戸別収集も必要になるかも
王子	集合住宅	カラスが増えないように街美化につながるように出し方ルールを決めて欲しい
王子	無回答	さがが長くないと思うので、迷惑をかけない様に生きてゆきたいと…
滝野川	集合住宅	どこかの県では夜中に収集をしているのをテレビで見た事がありますが、北区でも希望します
滝野川	集合住宅	マンションなので

家庭ごみの有料化の検討について

1. 有料化制度とは

○導入する目的

排出者がごみ処理にかかる費用の一部を負担する有料化は、排出量に応じた費用負担の公平化が図られるとともに、排出者の分別精度の向上といった意識高揚につながる有効な手段と考えられます。

令和5年1月現在、全国の1,741自治体中、1,131自治体(65.0%)が有料化制度を導入しており、有料化人口比率は1億2,592万7,902人のうち5,400万3,030人(42.9%)となっています*。

有料化の導入により、排出者は排出にかかる費用を抑制するため、より積極的にごみの減量に取り組み、ごみ排出量の削減効果が期待できます。

また、プラスチックなどの資源物を排出するための袋と価格設定を変える(資源物を排出するための袋を無料または安価にする)ことで、ごみの分別を促進する効果もあります。

ごみ排出量が減少することで、焼却などの中間処理量・最終処分量も削減することができるため、処理や処分にかかる費用、ごみの収集運搬・処理における温室効果ガス排出量の抑制、さらには脱炭素社会の実現につながることを期待されます。

※出典：山谷修作氏「全国市区町村の有料化実施状況(2023年1月現在)」

○有料化によるメリット、デメリット

メリット・デメリットの整理

メリット	デメリット
<ul style="list-style-type: none"> ・費用負担の公平性確保 ・ごみ分別、減量等への意識の向上 ・ごみ排出量の削減 ・資源物のリサイクルの推進 ・焼却施設、最終処分場の延命化 ・廃棄物関連等施策の拡充 	<ul style="list-style-type: none"> ・家計への金銭的な負担の増加 ・不法投棄、不適正排出の増加 ・販売方法によっては行政の事務負担が増加

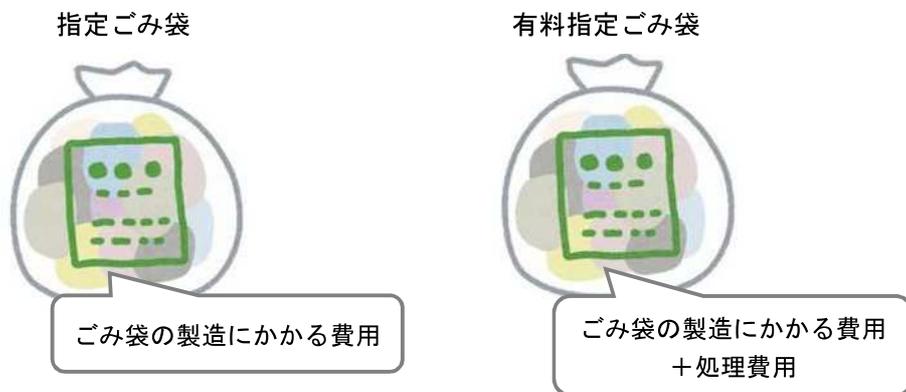
○指定ごみ袋と有料指定ごみ袋の違い

有料化を導入する際、手数料を徴収する方法としては、有料指定ごみ袋の作成やごみ袋に添付するシールの販売などが標準的です。

有料化の導入において間違いやすい点として、有料化を導入していなくても、袋を指定している場合があります。

このような指定ごみ袋は、自治体が袋の規格（大きさ・色・厚さ・材質等）を定め、販売価格は市場価格により決定されるものです。この価格は、指定ごみ袋の製造にかかる袋自体の価格であり、ごみの処理費用は含まれません。

一方、有料指定ごみ袋とは、自治体が袋の規格を定めただけで、指定ごみ袋の価格に処理費用の一部を上乗せして販売する方法です。



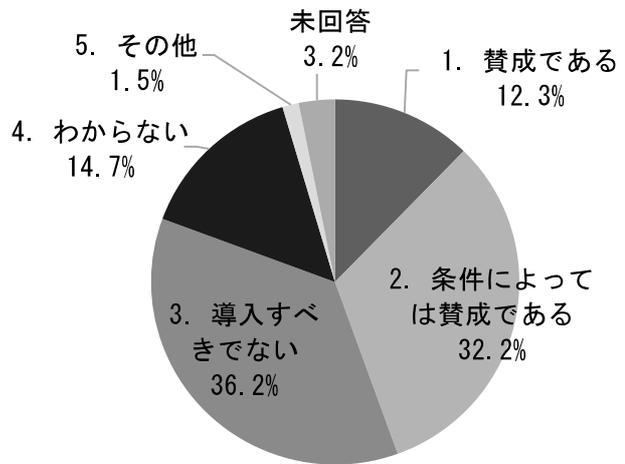
2. 【区民アンケートの結果】

問 15 北区での有料指定ごみ袋の導入について、どのように思いますか。(〇は1つ)

全体の傾向としては、「3. 導入すべきでない」が36.2%と最も多くなっていますが、「1. 賛成である」(12.3%)と「2. 条件によっては賛成である」(32.2%)を合わせると、44.5%で、有料指定ごみ袋の導入に肯定的な意見が上回る結果となっています。

全体集計結果

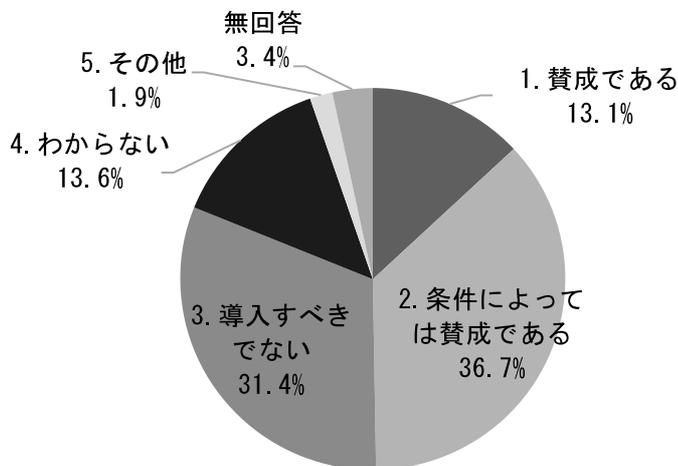
	回答者数 (人)	構成比 (%)
賛成である	186	12.3
条件によっては賛成である	487	32.2
導入すべきでない	547	36.2
わからない	223	14.7
その他	22	1.5
未回答	48	3.2
合 計	1,513	100.0



<前回調査との比較 ①有料指定ごみ袋の導入>

平成24年度に実施した区民アンケートと比べると、全体では、「1. 賛成である」、「2. 条件によっては賛成である」の合計が49.8%から44.5%へ5.3ポイント減少しています。

区民アンケート結果 (平成24年度)



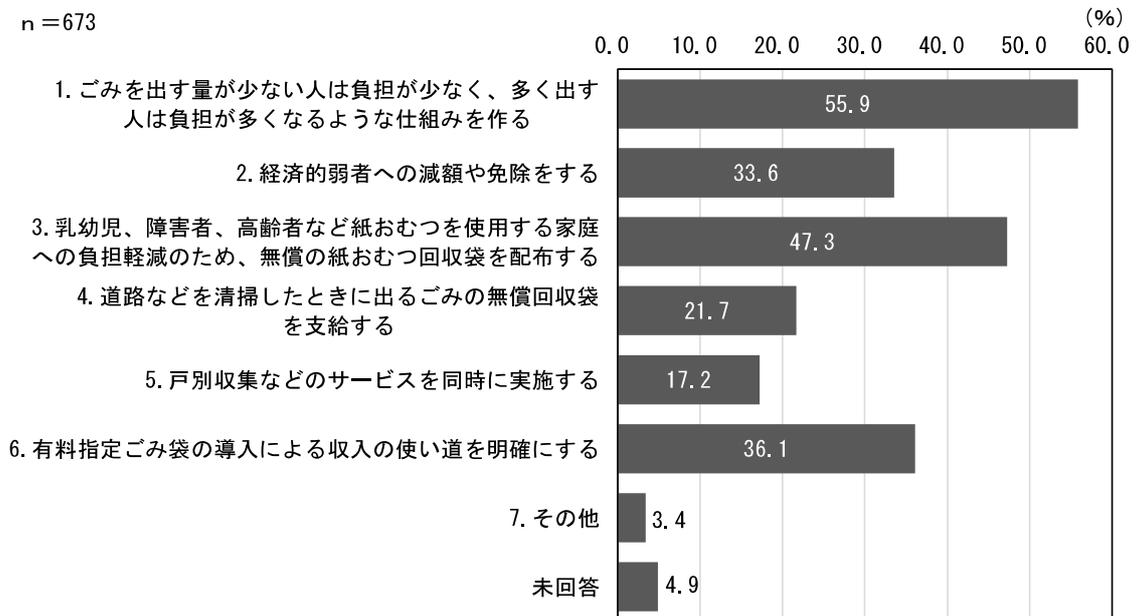
問 17 有料指定ごみ袋を北区で導入するとしたら、特に優先して配慮してほしいことは何ですか。（〇は3つまで）

全体の傾向としては、「1. ごみを出す量が少ない人は負担が少なく、多く出す人は負担が多くなるような仕組みを作る」が 55.9%と最も多く、次いで「3. 乳幼児、障害者、高齢者など紙おむつを使用する家庭への負担軽減のため、無償の紙おむつ回収袋を配布する」が 47.3%となっています。

全体集計結果

	回答数 (件)	構成比 (%)
1. ごみを出す量が少ない人は負担が少なく、多く出す人は負担が多くなるような仕組みを作る	376	55.9
2. 経済的弱者への減額や免除をする	226	33.6
3. 乳幼児、障害者、高齢者など紙おむつを使用する家庭への負担軽減のため、無償の紙おむつ回収袋を配布する	318	47.3
4. 道路などを清掃したときに出るごみの無償回収袋を支給する	146	21.7
5. 戸別収集などのサービスを同時に実施する	116	17.2
6. 有料指定ごみ袋の導入による収入の使い道を明確にする	243	36.1
7. その他	23	3.4
未回答	33	4.9
	1,481	—

n=673

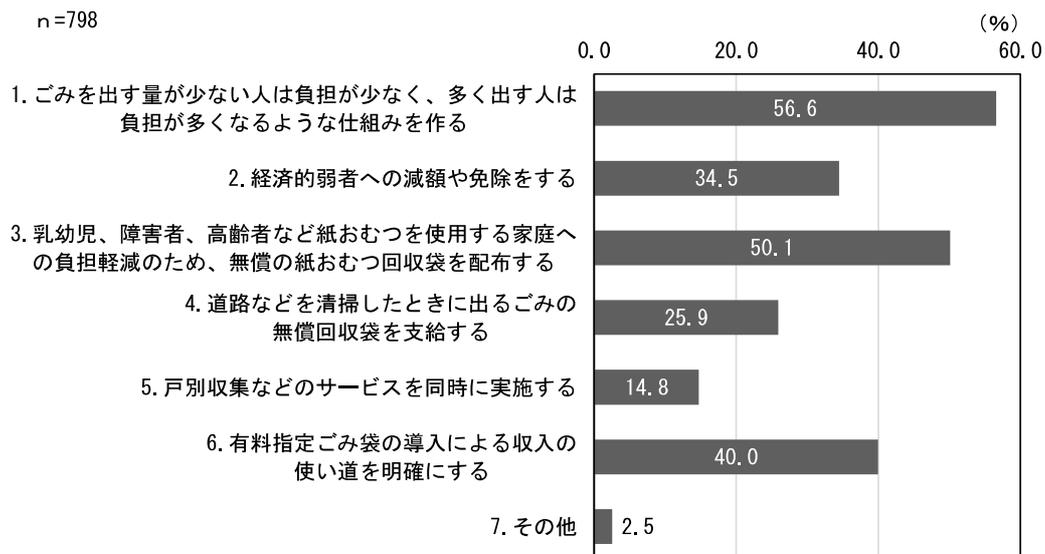


<前回調査との比較 ③優先して配慮してほしいこと>

平成 24 年度に実施した区民アンケートと比べると、全体では、「5. 戸別収集などのサービスを同時に実施する」が増加、「4. 道路などを清掃したときに出るごみの無償回収袋を支給する」は減少しています。

区民アンケート結果（平成 24 年度）

n=798

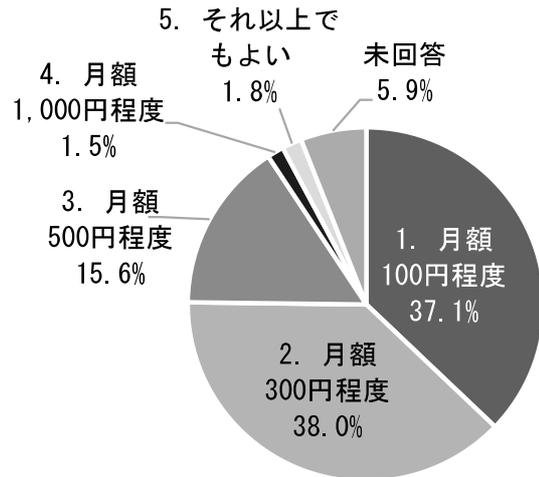


問 16 有料の場合、世帯でどの程度の月額負担なら認められますか。(〇は1つ)

全体の傾向としては、「2. 月額 300 円程度」が 38.0%と最も多くなっていますが、「1. 月額 100 円程度」も 37.1%と大きな差は見られません。

全体集計結果

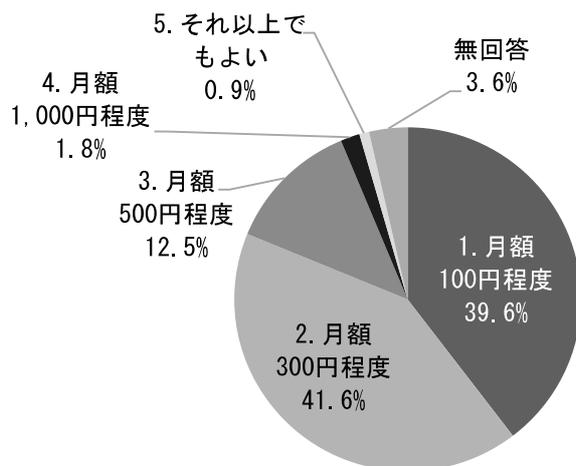
	回答者数 (人)	構成比 (%)
1. 月額100円程度	250	37.1
2. 月額300円程度	256	38.0
3. 月額500円程度	105	15.6
4. 月額1,000円程度	10	1.5
5. それ以上でもよい	12	1.8
未回答	40	5.9
	673	100.0



<前回調査との比較 ②月額負担額>

平成 24 年度に実施した区民アンケートと比べると、全体では、「1. 月額 100 円程度」、「2. 月額 300 円程度」の割合が低下し、「3. 月額 500 円程度」が増加しています。

区民アンケート結果 (平成 24 年度)



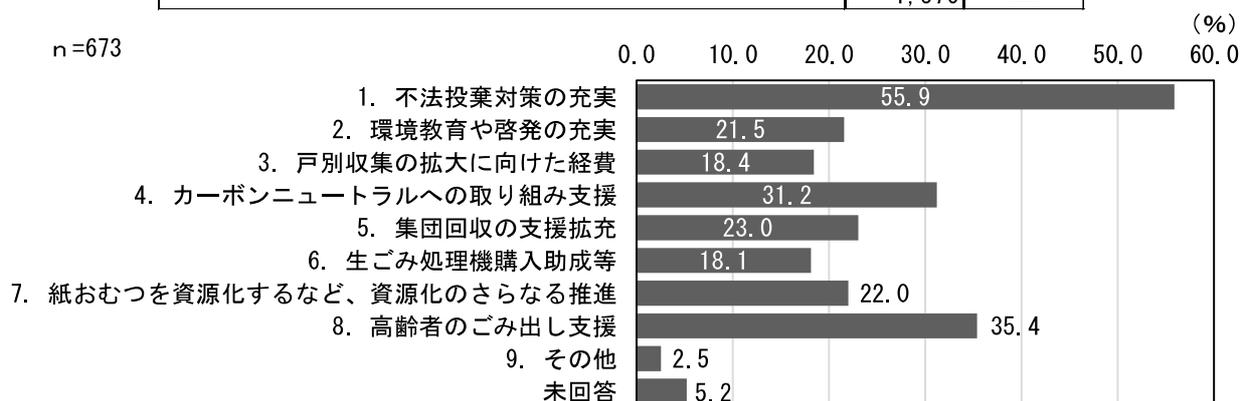
問 18 有料指定ごみ袋の導入で収入が発生した場合は、何に使うと良いと思いますか。
(○は特に良いと思うもの3つまで)

全体の傾向としては、「1. 不法投棄対策の充実」が 55.9%と最も多く、次いで「8. 高齢者のごみ出し支援」が 35.4%となっており、近年関心が高まっている「4. カーボンニュートラルへの取り組み支援」が 31.2%となっています。

全体集計結果

	回答数 (件)	構成比 (%)
1. 不法投棄対策の充実	376	55.9
2. 環境教育や啓発の充実	145	21.5
3. 戸別収集の拡大に向けた経費	124	18.4
4. カーボンニュートラルへの取り組み支援	210	31.2
5. 集団回収の支援拡充	155	23.0
6. 生ごみ処理機購入助成等	122	18.1
7. 紙おむつを資源化するなど、資源化のさらなる推進	148	22.0
8. 高齢者のごみ出し支援	238	35.4
9. その他	17	2.5
未回答	35	5.2
	1,570	—

n=673

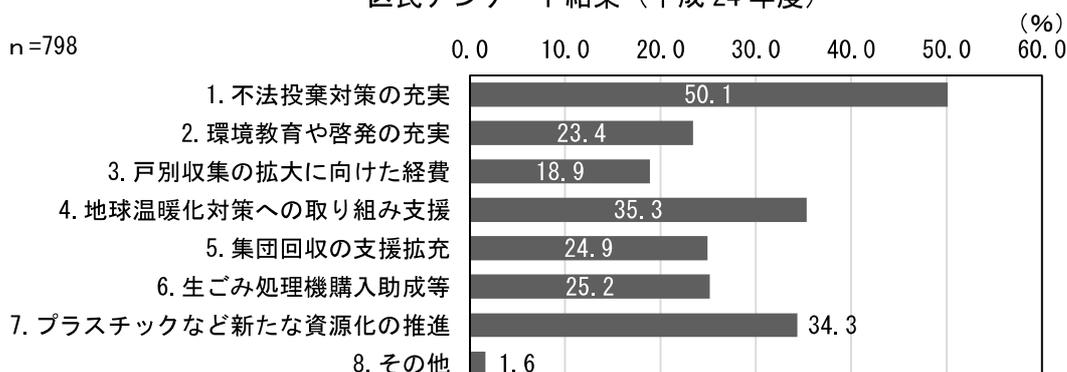


<前回調査との比較 ④収益の使い道>

平成 24 年度に実施した区民アンケートと比べると、全体では、「1. 不法投棄対策の充実」が増加、「6. 生ごみ処理機購入助成等」が減少しています。

区民アンケート結果 (平成 24 年度)

n=798

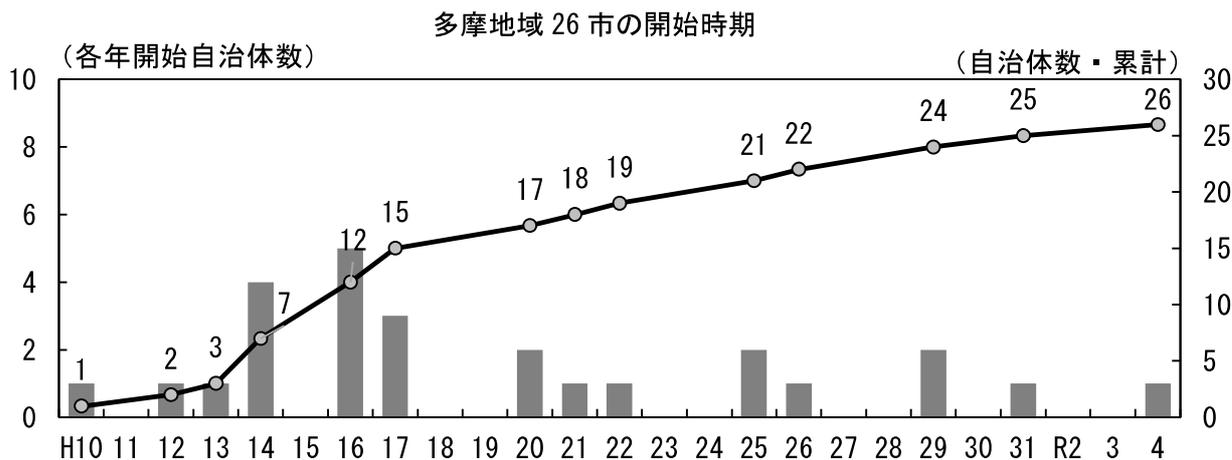


3. 東京都（多摩地域 26 市）の有料化の実施状況について

(1) 実施状況

多摩地域においては、青梅市が最も早い平成 10 年 10 月から開始し、令和 4 年 10 月から武蔵村山市が有料化制度を導入したことで、26 市全市での実施となっています。

開始時期は、平成 14～17 年の 4 年間で 12 市が実施しており、平成 10 年～17 年にかけて 26 市半数以上の 15 市で導入されました。



(2) 料金制度

多摩地域においては、26 市すべてが排出量単純比例型を採用しています。

(3) 有料化の対象と料金設定

多摩地域において有料化の対象となっているのは、可燃・不燃ごみは 26 市全市が対象としており、プラスチック製容器包装等は 15 市が対象としています。

多摩地域 26 市の有料化対象ごみ

	品目			品目	
	可燃ごみ、 不燃ごみ	プラスチック等		可燃ごみ、 不燃ごみ	プラスチック等
八王子市	○		国分寺市	○	
立川市	○		国立市	○	容器包装プラスチック
武蔵野市	○		福生市	○	
三鷹市	○		狛江市	○	
青梅市	○	容器包装プラスチック	東大和市	○	容器包装プラスチック
府中市	○	容器包装プラスチック	清瀬市	○	容器包装プラスチック
昭島市	○	容リプラ+製品プラ	東久留米市	○	容器包装プラスチック
調布市	○		武蔵村山市	○	容器包装プラスチック
町田市	○	容器包装プラスチック	多摩市	○	容リプラ+製品プラ
小金井市	○	容リプラ+製品プラ	稲城市	○	
小平市	○	容器包装プラスチック	羽村市	○	
日野市	○	容リプラ+製品プラ	あきる野市	○	
東村山市	○	容器包装プラスチック	西東京市	○	容器包装プラスチック

※表中の品目等の名称については、自治体によって異なる場合があります。

料金設定をごみの種類別に見ると、可燃ごみ・不燃ごみは同一の価格に設定されているケースが 26 市中 25 市となっています。1 市については、不燃ごみが可燃ごみの価格の 8 割に設定されています。

容器包装プラスチック等の価格は、可燃ごみ・不燃ごみに比べ、安価に設定されているケースが 15 市中 11 市となっています。

多摩地域 26 市の料金設定（20L 袋 1 枚あたり）

可燃ごみ		不燃ごみ		容器包装プラスチック等	
価格	自治体数	価格	自治体数	価格	自治体数
30円	7	24円	1	10円	2
32円	1	30円	6	15円	2
36円	2	32円	1	16円	1
37円	2	36円	2	20円	6
40円	14	37円	2	30円	1
自治体数合計	26	40円	14	40円	3
		自治体数合計	26	自治体数合計	15

※20L 袋の設定がない場合、価格を 20L あたりに換算しています。

《参考 1 世帯当たりの月額負担について（想定）》

2020 年度の 1 人 1 日当たりごみ収集量（494.5g/人・日）と人口（353,566 人）、世帯数（199,073 人）から、収集 1 回（週 2 回の収集で 1 回 3.5 日分相当）当たりの可燃ごみ量は、

$$494.5\text{g} \times 1.78 \text{人世帯} \times 3.5 \text{日} = \underline{3,080.7 \text{g}}$$

3kg 程度であれば、中袋（20L 程度）1 枚が必要です。

また、年間に必要なごみ袋の枚数は、年 52 週 × 週 2 回 = 104 枚と考えると、

○20L 袋（1 袋 40 円想定）を使用した場合、1 世帯当たり年間 4,160 円、月 347 円

となります。

(5) 減量効果

今年度導入を開始した武蔵村山市を除く人口 15 万人以上の 10 市について、有料化を導入した前年度の 1 人 1 日当たりごみ排出量（家庭系可燃ごみ）を 100 とした場合の、前後複数年にわたる増減率をグラフに示します。

可燃ごみの増減をみると、導入翌年度以降いずれも減少しています。3 年後全ての市が 1 割以上の減量を達成し、そのうち 5 市は 2 割以上の減少となっています。

5 年後は 6 市が 2 割以上の減量を達成し、減量効果が継続していると考えられます。

10 市における可燃ごみの増減の推移

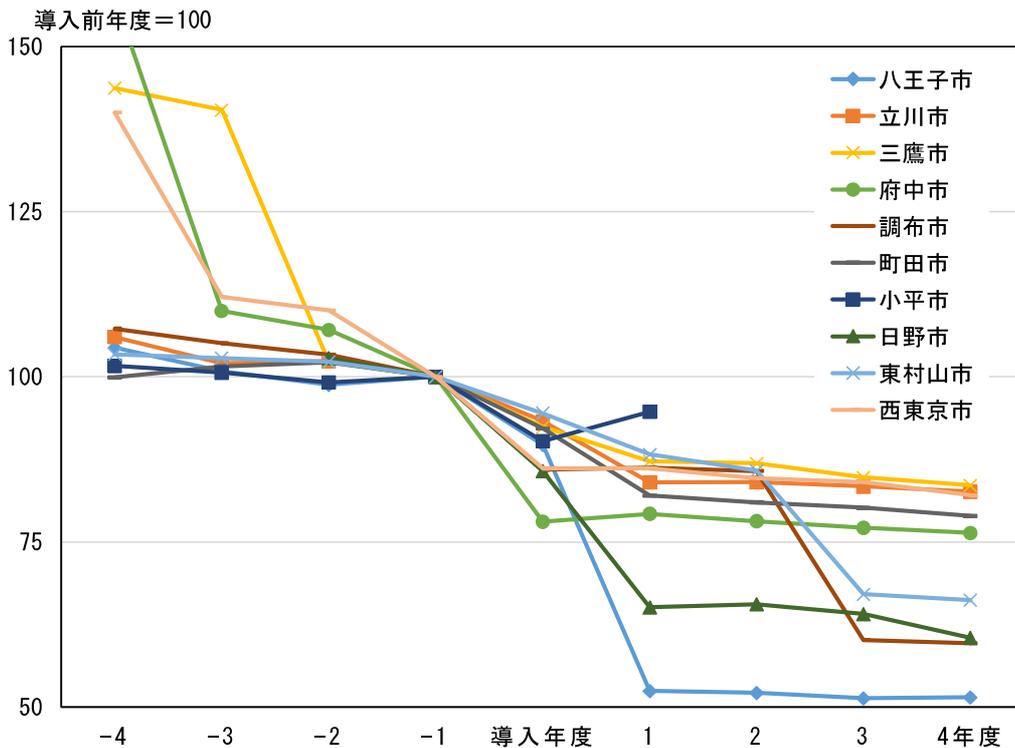
	1 年後	3 年後	5 年後
増加した市	0	0	0
減少した市（1 割未満）	1	0	0
減少した市（1 割以上）	9	9	9
うち、2 割以上減少した市	3	5	6

※3、5 年後の市の数が 10 市に満たないのは、データ不明のため。

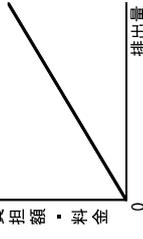
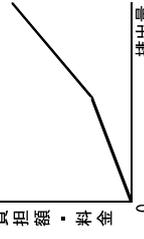
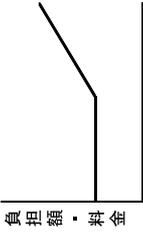
多摩地域 10 市における減量効果とその後の動向

(導入前 4 年度分、導入後 4 年度分の推移：導入前年度を 100 とした場合)

【可燃ごみ】



有料化制度の料金体系と特徴について

料金体系※1	仕組み	利点	欠点	導入自治体例
<p>1) 排出量単純比例型</p> 	<p>排出量に応じて、排出者が手数料を負担する方式。単位ごみ量当たりの料金水準は、排出量にかかわらず一定である。 例えば、ごみ袋毎に一定の手数料を負担する場合の手数料は、「ごみ袋一枚当たりの手数料単価」と使用する「ごみ袋の枚数」の積となる。(均一従量制)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 制度が単純でわかりやすい。 排出者毎の排出量を管理する必要がなく、制度の運用に要する費用が他の料金体系と比べて安価である。 	<ul style="list-style-type: none"> 料金水準が低い場合には、排出抑制につながらない可能性がある。 	<p>多摩26市 千葉県千葉市</p>
<p>2) 排出量多段階比例型</p> 	<p>排出量に応じて排出者が手数料を負担するもので、かつ、排出量が一定量を超えた段階で、単位ごみ量当たりの料金水準が引き上げられる方式。(緊進従量制) 1) の型と比べ、多量にごみを出すほど負担額がさらに大きくなる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 排出量が多量である場合の料金水準を高くすることで、特に排出量が多量である者による排出抑制が期待できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 排出者毎の排出量を把握するための費用が必要となるため、制度の運用に要する費用が増す。 	<p>長野県伊那市 長野県駒ヶ根市 長野県千曲市</p>
<p>3) 一定量無料型</p> 	<p>排出量が一定量となるまでは手数料が無料であり、排出量が一定量を超えると排出者が排出量に応じて手数料を負担する方式。 例えば、市町村が、ごみの排出に必要なごみ袋やシールについて一定の枚数を無料で配布し、更に必要となる場合は、排出者が有料でごみ袋やシールを購入するという仕組みが考えられる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 一定の排出量以上のみを従量制とすることで、特にその量までに抑える意識が働くため、排出抑制が期待できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 費用負担が無料となる一定の排出量以下の範囲内で排出量を抑制するインセンティブ(動機付け)が働きにくい。 排出者毎の排出量を把握するための費用(例えば一定の排出量まで使用するごみ袋の配布のための費用)が必要になるため、制度の運用に要する費用が増す。 	<p>茨城県下妻市 千葉県野田市 愛知県東海市 岡山県笠岡市</p>
<p>4) 負担補助組合せ型</p> 	<p>排出量が一定量となるまでは手数料を無料とし、排出量が一定量を超えると排出者が排出量に応じて一定の手数料を負担する一方、排出量が一定量以下となった場合、市町村が排出抑制の量に応じて排出者に還元する方式。 例えば、ごみの排出に必要なごみ袋やシールを一定枚無料で配布し、更に必要となる場合は、排出者が有料で追加購入する一方、余ったごみ袋やシールを、排出者が市町村に買い取り返らせることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 一定の排出量以上のみを従量制とすることで、特にその量までの排出抑制が期待できる。 排出抑制の量に応じて排出者へ還元されるため、「一定量無料型」よりも排出抑制が期待できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 排出者毎の排出量を把握するための費用(例えば一定の排出量まで使用するごみ袋の配布のための費用)が必要になるため、制度の運用に要する費用が増す。 	<p>岐阜県高山市</p>
<p>5) 定額制従量制併用型</p> 	<p>一定の排出量までは、手数料が排出量にかかわらず定額とし、排出量が一定の排出量を超えると排出量に応じて一定の手数料を負担する方式。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 一定の排出量以上のみを従量制とすることで、特にその量までの排出抑制が期待できる。 一定の排出量までを定額制にすることで、一定額以上の安定した手数料を徴収できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 費用負担が定額となる一定の排出量以下の範囲内で排出量を削減するインセンティブ(動機付け)が働きにくい。 排出者毎の排出量を把握するための費用(例えば一定の排出量まで使用するごみ袋の配布のための費用)や一定額の手数料の徴収のための費用が必要になるため、制度の運用に要する費用が増す。 	<p>新潟県粟高浦村</p>

参考：「一般廃棄物処理有料化の手引き」(令和4年3月) 環境省

※1：(出所) 落合由起子(1996)『家庭ごみ有料化による減量化への取り組み—全国533都市アンケートと自治体事例の紹介—』(株)ライフデザイン研究所、pp.13-15

個別の状況に応じたきめ細かい収集の実施について

1. 訪問収集・ふれあい訪問収集

○訪問収集

ごみ（可燃・不燃）や資源（古紙※滝野川のみ）を集積所や決められた排出場所まで運び出すことが困難な方に対し、職員が玄関先まで訪問して収集するサービスです。

【対象者要件】

1 または 2 どちらかに該当する方で、ご自身で集積所まで持ち出すことが困難、かつ身近な人の協力を得ることができない方。

1. 65 歳以上で 1 人暮らしなどの方
2. 障害者だけで構成されている世帯の方

○ふれあい訪問収集（単身者安否確認）

ごみ（可燃・不燃）や資源（古紙※滝野川のみ）の訪問収集を行う際、ごみの排出がない場合に対象の方の安否確認を併せて行う訪問収集です。

【対象者要件】

1 および 2 両方に該当する方で、ご自身で集積所まで持ち出すことが困難な方。

1. 満 75 歳以上で 1 人暮らしの方
2. 介護保険の要支援または要介護の認定を受けている方

○実施数

		令和 3 年度 (R4. 3. 31 現在)	令和 2 年度 (R3. 3. 31 現在)	令和元年度 (R2. 3. 31 現在)
訪問収集	収集中	7 5 4	7 4 2	7 1 2
	一時中止※	3 3 1	2 5 6	2 4 3
ふれあい 訪問収集	収集中	2 0	2 7	3 6
	一時中止	1 9	1 7	1 6
計	収集中	7 7 4	7 6 9	7 4 8
	一時中止	3 5 0	2 7 3	2 5 9

回収品目：可燃ごみ及び不燃ごみ（※滝野川地区のみ 10 月以降プラスチックも回収）

※一時中止…ケアマネジャー等と連携し、一時的な入院やショートステイ利用などでごみの排出がない場合に対応しています

2. 粗大ごみ収集

区では、粗大ごみ（縦、横、高さ、いずれかの寸法がおおむね30cmを超えるもの）については、通常のごみ収集日とは別に、粗大ごみ受付センターへの申し込み（電話またはインターネット）による収集・持込*を行っています。

※令和4年10月3日から、持込の予約を開始しました（持込指定日は令和4年11月1日から）

<収集の場合>

申し込みの際、収集日、手数料、有料粗大ごみ処理券（有料シール）の種類・必要枚数を確認した上で、購入した有料粗大ごみ処理券に必要事項（収集予定日、氏名または受付番号）を記入し、粗大ごみに貼付、収集日の朝8時までに自宅前などに搬出します（収集時の立ち合いは不要）。

<持込の場合>

事前に粗大ごみ受付センターへ申し込み、収集の場合と同様に、有料粗大ごみ処理券を購入・貼付した上で、浮間清掃事業所に持ち込むことが可能です。

また、1回に持込できる粗大ごみの量は、最大10個までで、一世帯あたり年度内（4月から翌年3月まで）に3回までとなっています。

なお、持込の場合の粗大ごみ手数料は、収集のおおむね半額です。

《粗大ごみの運び出し収集》

粗大ごみを運び出すのが困難な方について、収集する作業員が粗大ごみを室内から運び出すお手伝いをしています。回数は1か月に1回まで、1品もしくは1,200円分*までとなっています。（現在、新型コロナウイルス感染症の影響により当面休止中）

なお、区の運び出しの要件に該当しない方については、NPO法人が実施する運び出しと連携した収集も行っています。

【対象者要件】

1または2に該当する方のうち、身近な人などの協力を得られず、ご自身で集積所まで持ち出すことが困難な方。

1. 65歳以上の方
2. 障害者だけで構成されている世帯の方

◎運び出しの要件

- ・運び出すごみが1品もしくは1,200円分*までであること
- ・ごみの幅と高さの合計が、270cm以内であること
- ・ごみの重量が、50kg以下であること
- ・運び出すために解体が不要なこと
- ・運び出しに階段を通らないこと

※金額の上限は、手数料の改定等により変更する場合があります。

「北区のごみ減量・リサイクルに関するアンケート調査」結果報告（速報値）

I. 調査概要

- ・調査期間：令和4年10月14日（金）～令和4年11月11日（金）
- ・標本数：3,000世帯
- ・調査方法：郵送による配布・回収（後日、礼状兼督促状発送）
- ・回収数：1,513世帯（回収率：50.4%）

【赤羽地区：580票（38.3%）、王子地区：486票（32.1%）、
滝野川地区：438票（28.9%）、居住地区未回答：9票（0.6%）】

※各設問に記載している構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、
合計と内訳の計は必ずしも一致しない。

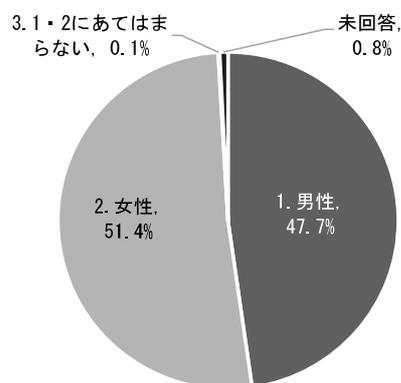
II. 調査結果の分析

1. 回答者の属性【ご自身のことについて】

問1. 性別

男女の比率は女性が51.4%と男性を若干上回っている。

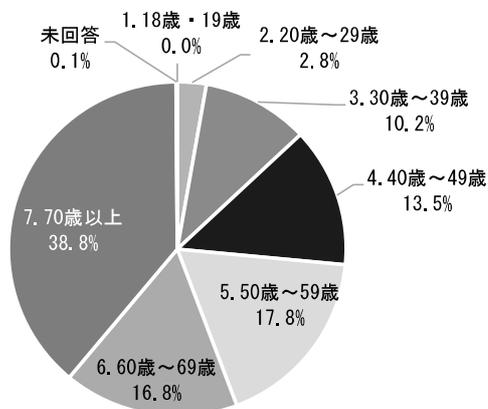
	回答者数 (人)	構成比 (%)
1. 男性	722	47.7
2. 女性	777	51.4
3. 1・2にあてはまらない	2	0.1
未回答	12	0.8
合計	1,513	100.0



問2. 年齢

年齢は「70歳以上」の割合が38.8%と最も多く、「18歳・19歳」からの回答は得られなかった。

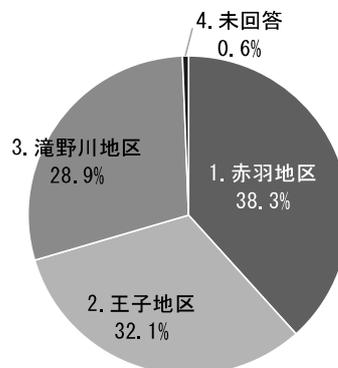
	回答者数 (人)	構成比 (%)
1. 18歳・19歳	0	0.0
2. 20歳～29歳	42	2.8
3. 30歳～39歳	155	10.2
4. 40歳～49歳	204	13.5
5. 50歳～59歳	269	17.8
6. 60歳～69歳	254	16.8
7. 70歳以上	587	38.8
未回答	2	0.1
合計	1,513	100.0



問3. 居住地区

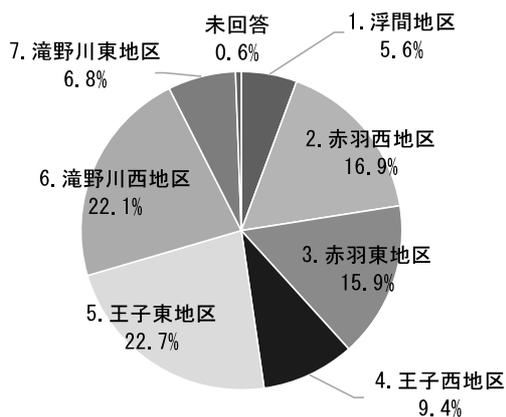
3地区の割合はそれぞれ30%前後となっており、大きな差はみられなかった。

	回答者数 (人)	構成比 (%)
1. 赤羽地区	580	38.3
2. 王子地区	486	32.1
3. 滝野川地区	438	28.9
未回答	9	0.6
合計	1,513	100.0



<詳細結果>

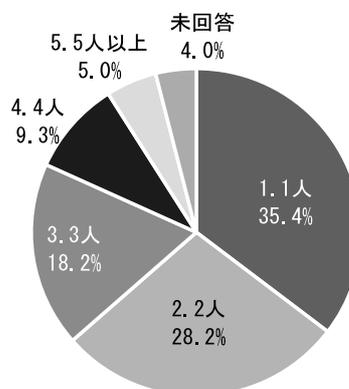
	回答者数 (人)	構成比 (%)
1. 浮間地区	85	5.6
2. 赤羽西地区	255	16.9
3. 赤羽東地区	240	15.9
4. 王子西地区	142	9.4
5. 王子東地区	344	22.7
6. 滝野川西地区	335	22.1
7. 滝野川東地区	103	6.8
未回答	9	0.6
合計	1,513	100.0



問4. 世帯人数

世帯人数は「1人」(35.4%)、「2人」(28.2%)の割合が高くなっている。

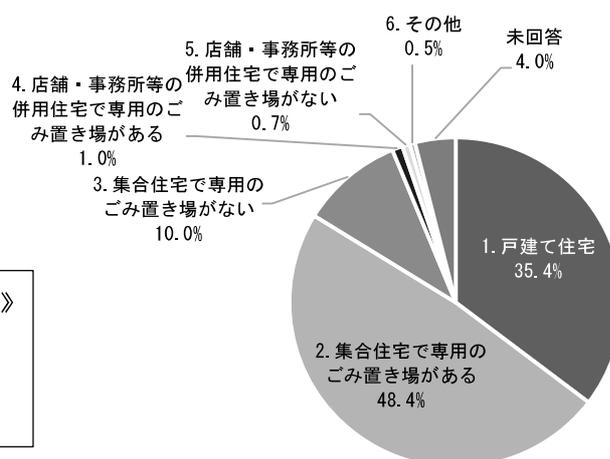
	回答者数 (人)	構成比 (%)
1. 1人	535	35.4
2. 2人	426	28.2
3. 3人	276	18.2
4. 4人	140	9.3
5. 5人以上	76	5.0
未回答	60	4.0
合計	1,513	100.0



問5. 住居形態

住居形態は「集合住宅」の合計が 58.4%と約 6 割を占めている。「戸建て住宅」は 35.4%となっている。

	回答者数 (人)	構成比 (%)
1. 戸建て住宅	535	35.4
2. 集合住宅で専用のごみ置き場がある	733	48.4
3. 集合住宅で専用のごみ置き場がない	151	10.0
4. 店舗・事務所等の併用住宅で専用のごみ置き場がある	15	1.0
5. 店舗・事務所等の併用住宅で専用のごみ置き場がない	11	0.7
6. その他	8	0.5
未回答	60	4.0
合計	1,513	100.0



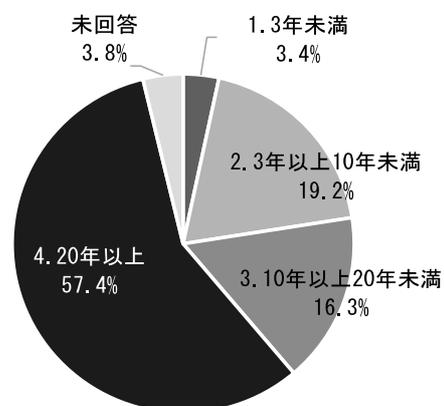
《「その他」の主なご意見》

- ・長屋
- ・修道院

問6. 居住年数

居住年数は「20年以上」が 57.4%を占めており、次いで「3年以上 10年未満」が 19.2%となっている。

	回答者数 (人)	構成比 (%)
1. 3年未満	51	3.4
2. 3年以上10年未満	290	19.2
3. 10年以上20年未満	246	16.3
4. 20年以上	869	57.4
未回答	57	3.8
合計	1,513	100.0



2. ごみ・資源の分け方や出し方について

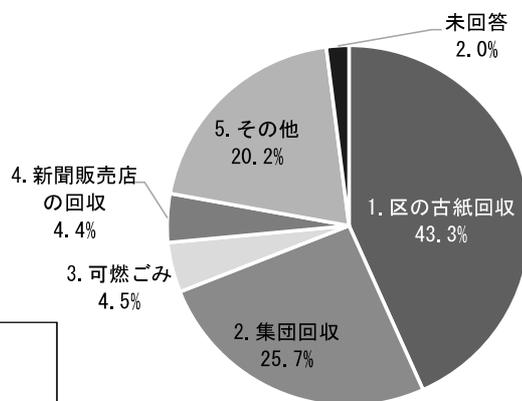
問7. ご家庭での資源の出し方・処理方法についてお答えください。

(1) 新聞は、主にどのように出していますか。(○は1つ)

・新聞は、主に「区古紙回収」が利用されている。

新聞の出し方については「区古紙回収」が43.3%と最も高く、次いで「集団回収」が25.7%となっている。「その他」(20.2%)の意見では、「新聞を購読していない」という意見が大半を占めている。

	回答者数 (人)	構成比 (%)
1. 区古紙回収	655	43.3
2. 集団回収	389	25.7
3. 可燃ごみ	68	4.5
4. 新聞販売店の回収	66	4.4
5. その他	305	20.2
未回答	30	2.0
合計	1,513	100.0



《「その他」の主なご意見》

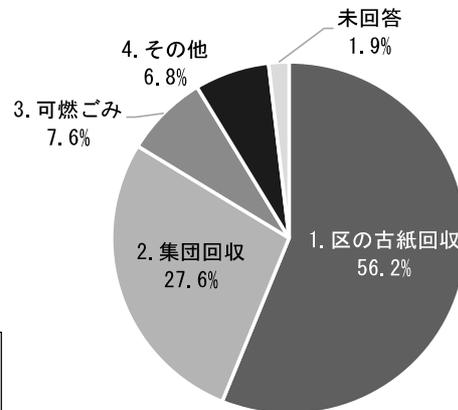
- ・新聞を購読していない
- ・デジタル版のみ購読
- ・資源ごみ回収月1回町会で回収します

(2) 雑誌は、主にどのように出していますか。(○は1つ)

・雑誌は、主に「区古紙回収」が利用されている。

雑誌の出し方については「区古紙回収」が56.2%と最も高く、次いで「集団回収」が27.6%となっている。「その他」(6.8%)の主な意見では、「雑誌を購読していない(『電子媒体を利用している』を含む)」という意見が半数以上を占めている。

	回答者数 (人)	構成比 (%)
1. 区古紙回収	850	56.2
2. 集団回収	417	27.6
3. 可燃ごみ	115	7.6
4. その他	103	6.8
未回答	28	1.9
合計	1,513	100.0



《「その他」の主なご意見》

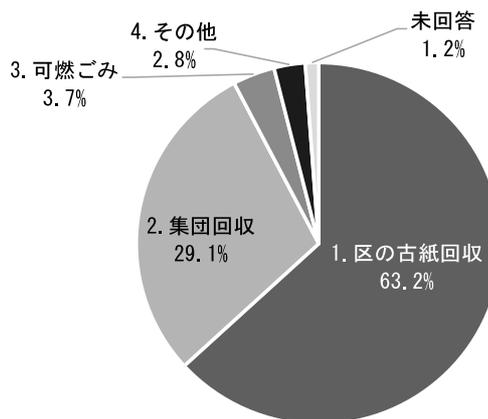
- ・雑誌を購読していない
- ・町会の回収

(3) 段ボールは、主にどのように出していますか。(〇は1つ)

・段ボールは、主に「区古紙回収」が利用されている。

段ボールの出し方については「区古紙回収」が63.2%と最も高く、次いで「集団回収」が29.1%となっている。

	回答者数 (人)	構成比 (%)
1. 区古紙回収	956	63.2
2. 集団回収	441	29.1
3. 可燃ごみ	56	3.7
4. その他	42	2.8
未回答	18	1.2
合計	1,513	100.0



《「その他」の主なご意見》

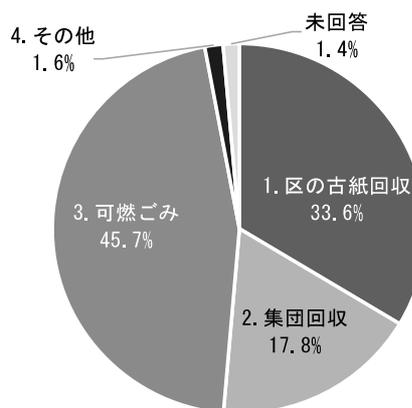
- ・マンションの指定場所
- ・町会の回収

(4) 雑がみは、主にどのように出していますか。(〇は1つ)

・雑がみは、主に「可燃ごみ」に出されている。

雑がみの出し方については「可燃ごみ」が45.7%と最も高く、次いで「区古紙回収」が33.6%となっている。

	回答者数 (人)	構成比 (%)
1. 区古紙回収	508	33.6
2. 集団回収	269	17.8
3. 可燃ごみ	691	45.7
4. その他	24	1.6
未回答	21	1.4
合計	1,513	100.0



《「その他」の主なご意見》

- ・ものにより区古紙回収と可燃ごみ
- ・町会の回収

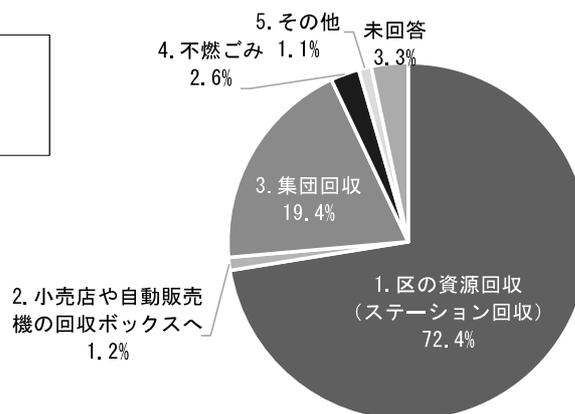
(5) びん・缶は、主にどのように出していますか。(〇は1つ)

・びん・缶は、主に「区の資源回収（ステーション回収）」が利用されている。

びん・缶の出し方については「区の資源回収（ステーション回収）」が72.4%と最も高く、次いで「集団回収」が19.4%となっている。

	回答者数 (人)	構成比 (%)
1. 区の資源回収（ステーション回収）	1,096	72.4
2. 小売店や自動販売機の回収ボックスへ	18	1.2
3. 集団回収	293	19.4
4. 不燃ごみ	39	2.6
5. その他	17	1.1
未回答	50	3.3
合計	1,513	100.0

《「その他」の主なご意見》
・集合住宅専用ごみ置き場



(6) ペットボトル（キャップ・ラベルを除く）は、主にどのように出していますか。
(〇は1つ)

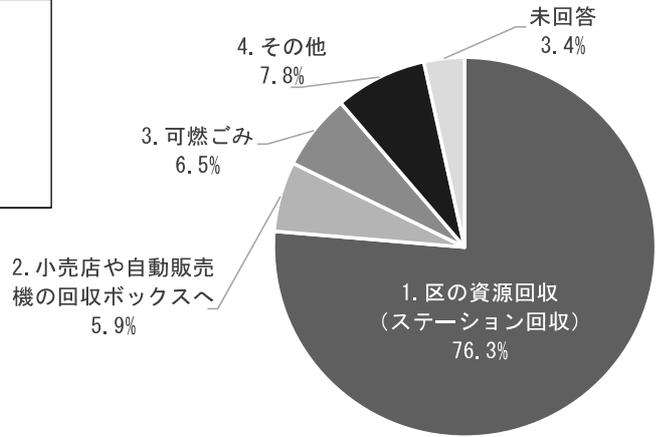
・ペットボトルは、主に「区の資源回収（ステーション回収）」が利用されている。

ペットボトル（キャップ・ラベルを除く）の出し方については「区の資源回収（ステーション回収）」が76.3%と最も高く、次いで「その他」が7.8%となっている。

	回答者数 (人)	構成比 (%)
1. 区の資源回収（ステーション回収）	1,155	76.3
2. 小売店や自動販売機の回収ボックスへ	90	5.9
3. 可燃ごみ	98	6.5
4. その他	118	7.8
未回答	52	3.4
合計	1,513	100.0

《「その他」の主なご意見》

- ・ 集団回収
- ・ マンションの指定場所
- ・ スーパーの資源回収



(7) 紙パックは、主にどのように出していますか。(〇は1つ)

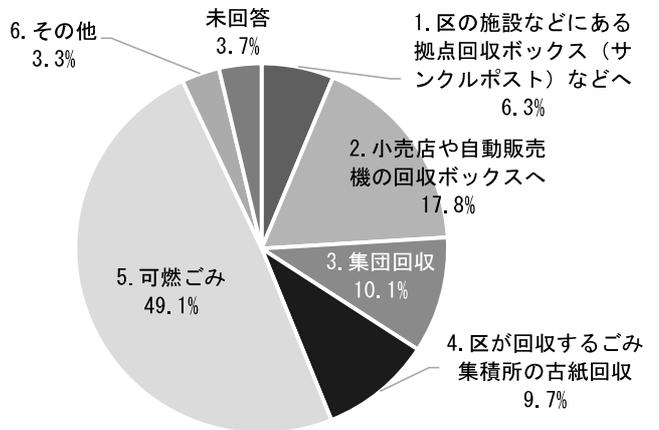
・ 紙パックは、主に「可燃ごみ」に出されている。

紙パックの出し方については「可燃ごみ」が49.1%と最も高く、次いで「小売店や自動販売機の回収ボックスへ」が17.8%となっている。

	回答者数 (人)	構成比 (%)
1. 区の施設などにある拠点回収ボックス (サンクルポスト) などへ	95	6.3
2. 小売店や自動販売機の回収ボックスへ	269	17.8
3. 集団回収	153	10.1
4. 区が回収するごみ集積所の古紙回収	147	9.7
5. 可燃ごみ	743	49.1
6. その他	50	3.3
未回答	56	3.7
合計	1,513	100.0

《「その他」の主なご意見》

- ・ 生協の回収
- ・ スーパーの回収ボックス
- ・ 家でキッチンで使用

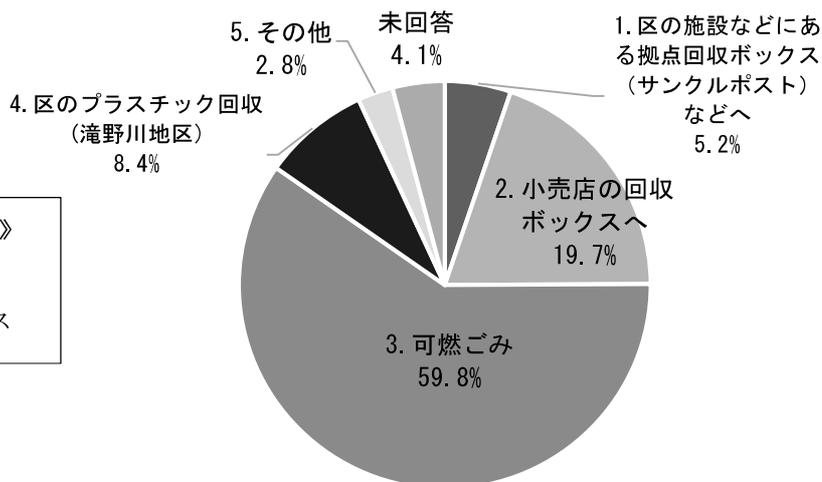


(8) 食品用発泡トレイは、主にどのように出していますか。(〇は1つ)

・食品用発泡トレイは、主に「可燃ごみ」に出されている。

食品用発泡トレイの出し方については「可燃ごみ」が59.8%と最も高く、次いで「小売店や自動販売機の回収ボックスへ」が19.7%となっている。

	回答者数 (人)	構成比 (%)
1. 区の施設などにある拠点回収ボックス (サンクルポスト) などへ	79	5.2
2. 小売店や自動販売機の回収ボックスへ	298	19.7
3. 可燃ごみ	905	59.8
4. 区のプラスチック回収(滝野川地区)	127	8.4
5. その他	42	2.8
未回答	62	4.1
合 計	1,513	100.0



《「その他」の主なご意見》

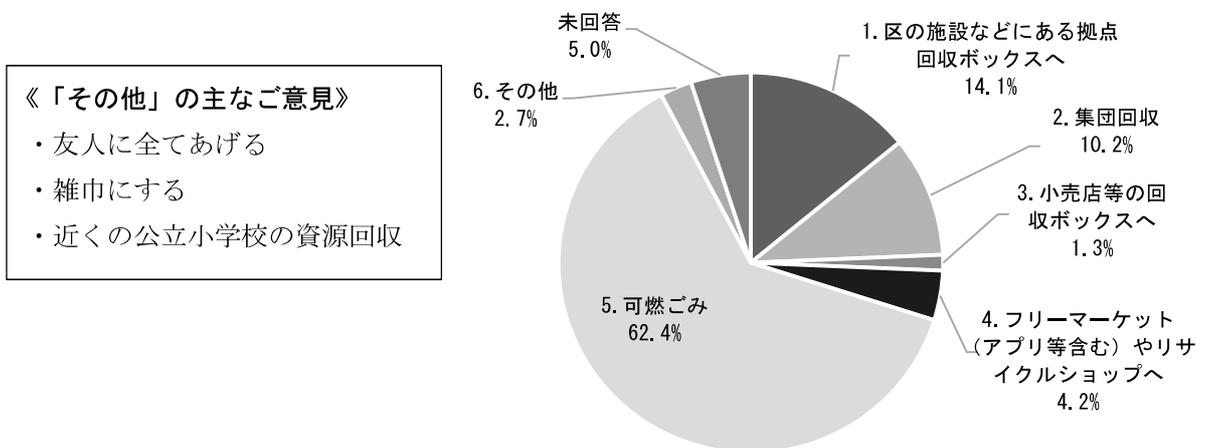
- ・ 集団回収
- ・ スーパーの回収ボックス

(9) 古着(着なくなった衣類等)は、主にどのように出していますか。(〇は1つ)

・古着は、主に「可燃ごみ」に出されている。

古着(着なくなった衣類等)の出し方については「可燃ごみ」が62.4%と最も高く、次いで「区の施設などにある拠点回収ボックス(サンクルポスト)へ」が14.1%となっている。

	回答者数 (人)	構成比 (%)
1. 区の施設などにある拠点回収ボックス (サンクルポスト) などへ	213	14.1
2. 集団回収	155	10.2
3. 小売店等の回収ボックスへ	20	1.3
4. フリーマーケット (アプリ等含む) や リサイクルショップへ	64	4.2
5. 可燃ごみ	944	62.4
6. その他	41	2.7
未回答	76	5.0
合計	1,513	100.0

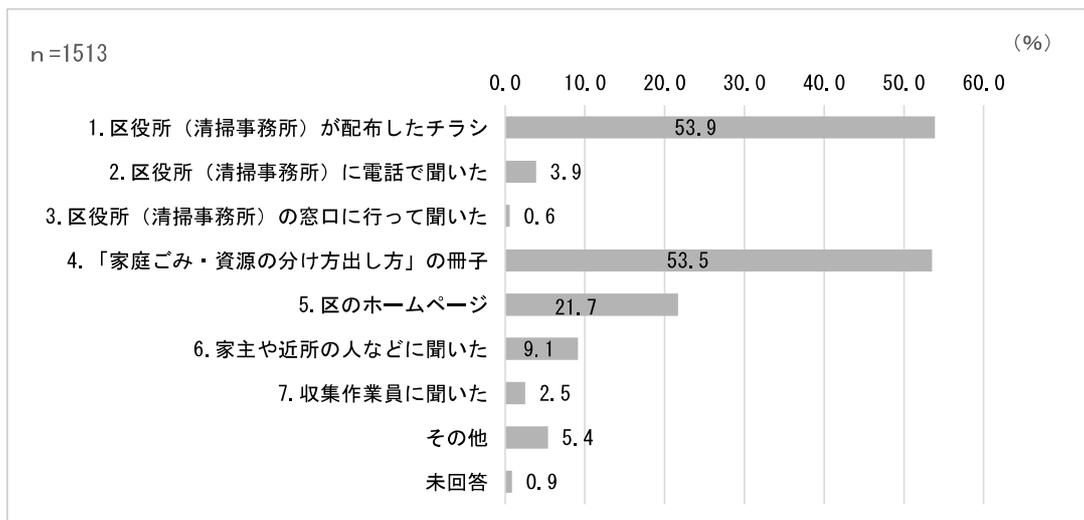


問8. ごみの分別等の方法は、今までどうやって知りましたか。(〇はいくつでも)

・「区役所 (清掃事務所) が配布したチラシ」を活用している方が多い。

ごみの分別等に関する方法の入手方法は、「区役所 (清掃事務所) が配布したチラシ」が 53.9%と最も高く、ほぼ同じ割合で「家庭ごみ・資源の分け方出し方」が 53.5%となっている。

	回答数 (件)	構成比 (%)
1. 区役所 (清掃事務所) が配布したチラシ	816	53.9
2. 区役所 (清掃事務所) に電話で聞いた	59	3.9
3. 区役所 (清掃事務所) の窓口に行って聞いた	9	0.6
4. 「家庭ごみ・資源の分け方出し方」の冊子	810	53.5
5. 区のホームページ	328	21.7
6. 家主や近所の人などに聞いた	138	9.1
7. 収集作業員に聞いた	38	2.5
8. その他	81	5.4
未回答	13	0.9
合計	2,292	—



《「その他」の主なご意見》

- ・ 管理人に聞いた
- ・ マンションの掲示板
- ・ 町会主催のセミナー

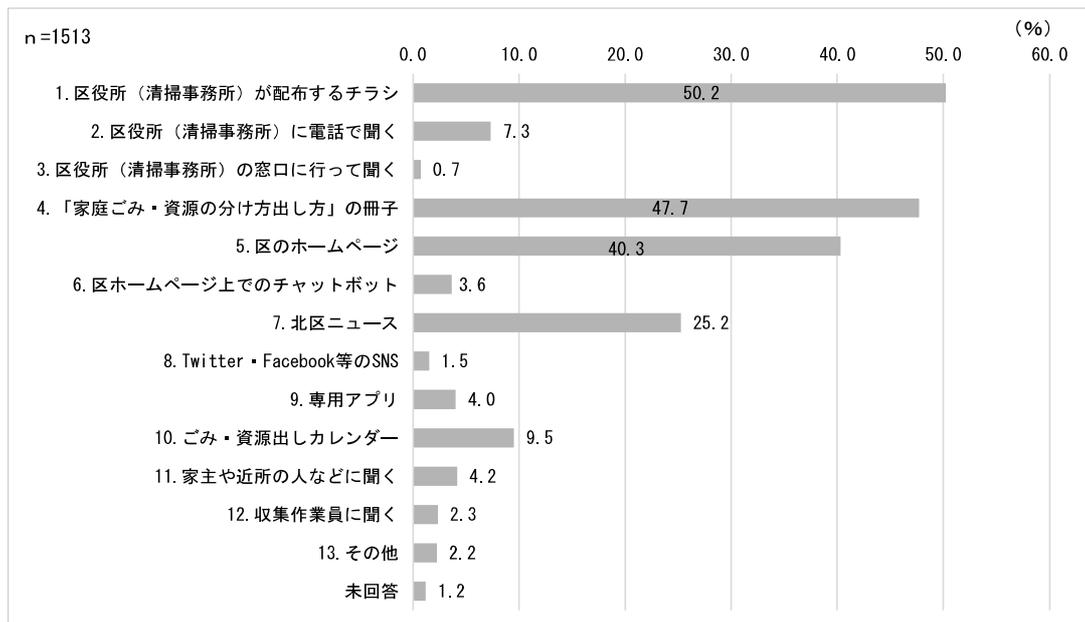
問9. ごみの分別等の方法は、今後どのように調べたいと思いますか。

(〇はいくつでも)

- ・ 今後も「区役所（清掃事務所）が配布したチラシ」を活用するとした方が多い。

ごみの分別等に関する方法の今後の調べ方については、「区役所（清掃事務所）が配布したチラシ」が 50.2%と最も高く、次いで「家庭ごみ・資源の分け方出し方」が 47.7%となっている。

	回答数 (件)	構成比 (%)
1. 区役所（清掃事務所）が配布したチラシ	760	50.2
2. 区役所（清掃事務所）に電話で聞いた	111	7.3
3. 区役所（清掃事務所）の窓口に行って聞いた	11	0.7
4. 「家庭ごみ・資源の分け方出し方」の冊子	722	47.7
5. 区のホームページ	610	40.3
6. 区のホームページ上でのチャットボット (北区では未導入、今後導入予定)	55	3.6
7. 北区ニュース	382	25.2
8. Twitter・Facebook等のSNS	23	1.5
9. 専用アプリ（*北区では未導入）	61	4.0
10. ごみ・資源出しカレンダー（*北区では未導入）	144	9.5
11. 家主や近所の人などに聞いた	63	4.2
12. 収集作業員に聞いた	35	2.3
13. その他	34	2.2
未回答	18	1.2
合 計	3,029	—



《「その他」の主なご意見》

- ・マンションの管理人に聞く
- ・ゴミ置き場の立て看板とか

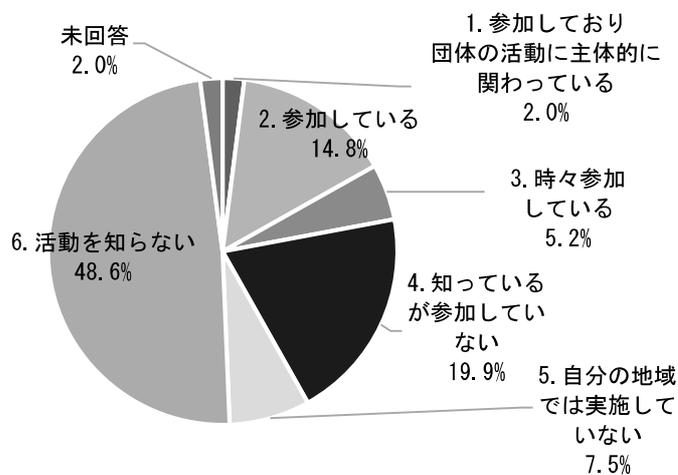
3. 集団回収について

問 10. 町会・自治会等で行っている集団回収に参加していますか。(○は1つ)

・「活動を知らない」方が多い。

町会・自治会等で行っている集団回収への参加については、「活動を知らない」が48.6%と最も高く、次いで「知っているが参加していない」が19.9%となっている。

	回答者数 (人)	構成比 (%)
1. 参加しており団体の活動に主体的に関わっている	30	2.0
2. 参加している	224	14.8
3. 時々参加している	79	5.2
4. 知っているが参加していない	301	19.9
5. 自分の地域では実施していない	113	7.5
6. 活動を知らない	735	48.6
未回答	31	2.0
合 計	1,513	100.0



問 11. 集団回収に参加しやすくするためには、どのような点を改善する必要がありますか。(○は1つ)

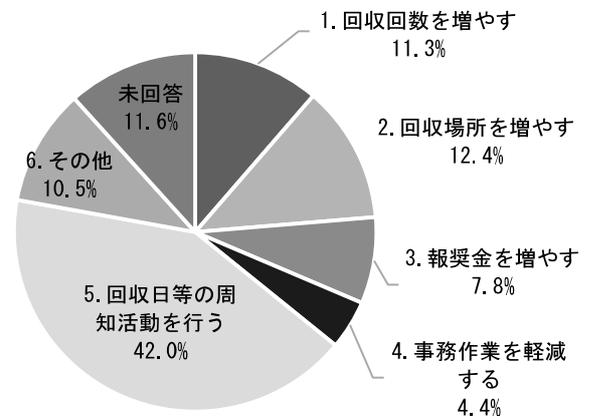
・改善案として「回収日等の周知活動を行う」を挙げる方が多い。

集団回収への参加を促進するための改善点については「回収日等の周知活動を行う」が42.0%と最も高く、次いで「回収場所を増やす」が12.4%となっている。

	回答者数 (人)	構成比 (%)
1. 回収回数を増やす	171	11.3
2. 回収場所を増やす	187	12.4
3. 報奨金を増やす	118	7.8
4. 事務作業を軽減する	67	4.4
5. 回収日等の周知活動を行う	635	42.0
6. その他	159	10.5
未回答	176	11.6
合 計	1,513	100.0

《「その他」の主なご意見》

- ・特になし
- ・今のままで良い
- ・わからない
- ・集団回収の必要性を感じない
- ・地域での連携、その集団回収を周知する
- ・報奨金があることをもっと広く周知する
- ・自治会不参加でも受け付ける



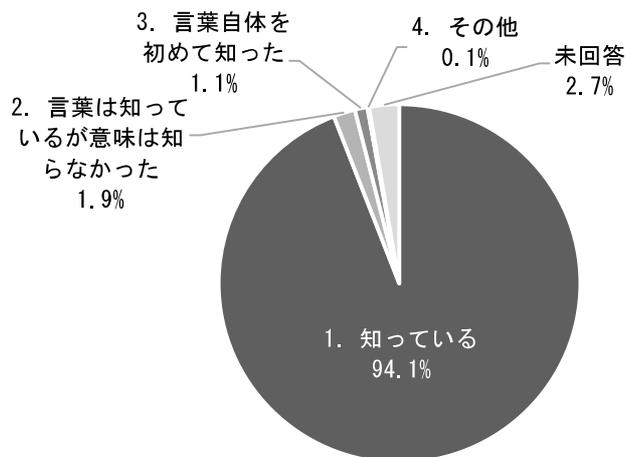
4. 食品ロスについて

問 12. 「食品ロス」という言葉を知っていますか。(○は1つ)

・9割以上の方が「食品ロス」という言葉と意味を理解されている。

「食品ロス」という言葉については「知っている」が94.1%となっており、9割以上の方が「食品ロス」という言葉と意味を理解しており、「食品ロス」に関する認知度がかなり高い。

	回答者数 (人)	構成比 (%)
1. 知っている	1,424	94.1
2. 言葉は知っているが意味は知らなかった	29	1.9
3. 言葉自体を初めて知った	17	1.1
4. その他	2	0.1
未回答	41	2.7
合 計	1,513	100.0

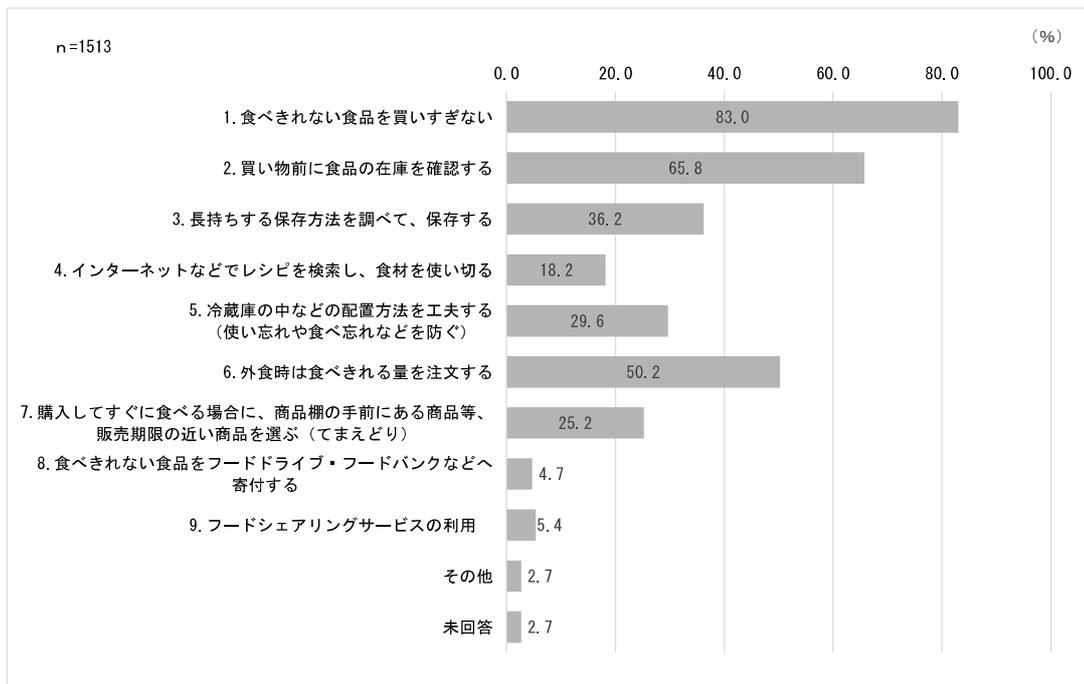


問 13. 食品ロスの削減に関する様々な取り組みのうち、取り組みたいものや既に取り組んでいるものはありますか。(〇はいくつでも)

・「食べきれない食品を買いすぎない」「買い物前に食品の在庫を確認する」など、食品ロス削減に関する取り組みを行っている方が多い。

食品ロスの削減に関する取り組みについては、「食べきれない食品を買いすぎない」(83.0%)、「買い物前に食品の在庫を確認する」(65.8%)、「外食時は食べきれる量を注文する」(50.2%)が半数を超えている。

	回答数 (件)	構成比 (%)
1. 食べきれない食品を買いすぎない	1,256	83.0
2. 買い物前に食品の在庫を確認する	995	65.8
3. 長持ちする保存方法を調べて、保存する	548	36.2
4. インターネットなどでレシピを検索し、食材を使い切る	276	18.2
5. 冷蔵庫の中などの配置方法を工夫する (使い忘れや食べ忘れなどを防ぐ)	448	29.6
6. 外食時は食べきれる量を注文する	760	50.2
7. 購入してすぐに食べる場合に、商品棚の手前にある商品等、 販売期限の近い商品を選ぶ(てまえどり)	382	25.2
8. 食べきれない食品をフードドライブ・フードバンクなどへ寄付する	71	4.7
9. フードシェアリングサービス(廃棄されてしまう商品を 消費者のニーズとマッチングさせることで食品ロスの 発生や無駄を減らす仕組み)の利用	81	5.4
10. その他	41	2.7
未回答	41	2.7
合計	4,899	—



《「その他」の主なご意見》

- ・ 野菜等、冷凍保存を活用
- ・ フードバンクをやすく周知してほしい
- ・ 食べきれない食品は御近所か子供宅に配る
- ・ 企業の利益優先や過剰生産をやめさせる事
- ・ 1人暮らし用に小ビン等、使いきりサイズの販売を多くしてほしい

5. 収集方法について

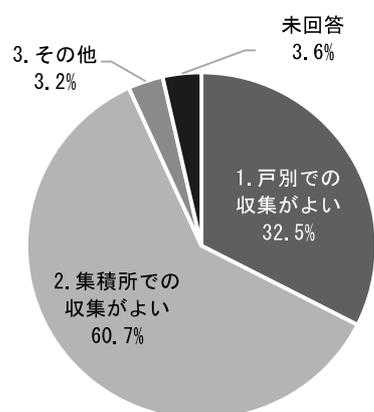
問 14. 今後の収集方法についてどのように考えますか。(〇は1つ)

・集積所収集及び戸別収集ともに、現状の収集方法の継続が望まれている。

今後の収集方法については「集積所での収集がよい」が 60.7%と最も高く、次いで「戸別での収集がよい」が 32.5%となっている。地区別にみると、集積所収集を実施している「赤羽地区」「王子地区」では7割以上が「集積所での収集がよい」としており、一方で戸別収集を実施している「滝野川地区」では「戸別での収集がよい」が6割を超えている。

<全体集計>

	回答者数 (人)	構成比 (%)
1. 戸別での収集がよい	492	32.5
2. 集積所での収集がよい	918	60.7
3. その他	49	3.2
未回答	54	3.6
合 計	1,513	100.0

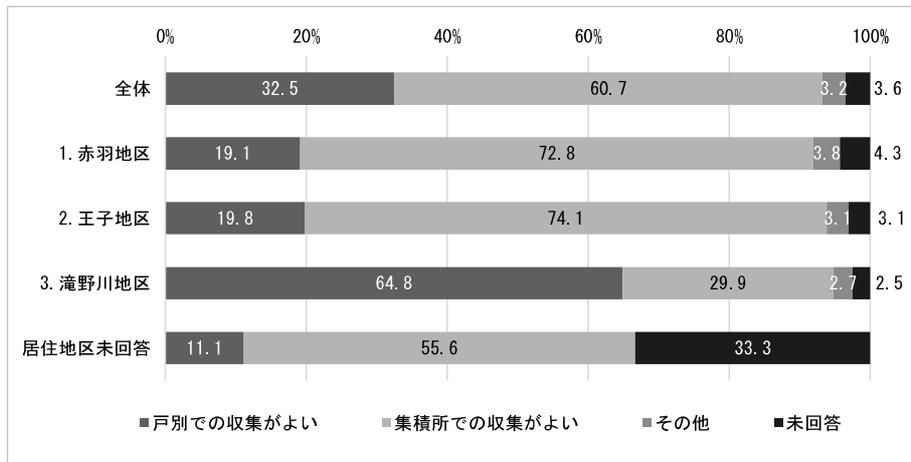


《「その他」の主なご意見》

- ・どちらでもよい
- ・どちらとも言えない
- ・費用と色々な問題、メリットデメリットを比較し、決めた方がよいと思う。
- ・戸別では大変だが、戸数を少なく集積所にする。(それぞれが責任をもてる。)
- ・マンションなので分からない

<地区別集計 (3地区)>

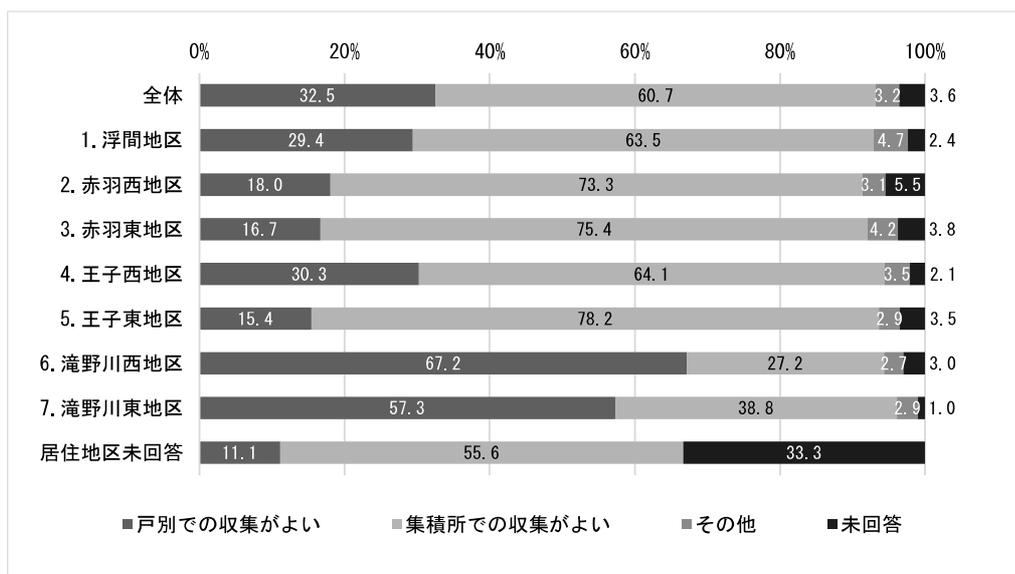
	全体		1. 赤羽地区		2. 王子地区		3. 滝野川地区		居住地区未回答	
	回答者数 (人)	構成比 (%)								
1. 戸別での収集がよい	492	32.5	111	19.1	96	19.8	284	64.8	1	11.1
2. 集積所での収集がよい	918	60.7	422	72.8	360	74.1	131	29.9	5	55.6
3. その他	49	3.2	22	3.8	15	3.1	12	2.7	0	0.0
未回答	54	3.6	25	4.3	15	3.1	11	2.5	3	33.3
合 計	1,513	100.0	580	100.0	486	100.0	438	100.0	9	100.0



<地区別集計（7地区）>

	全体		1. 浮間地区		2. 赤羽西地区		3. 赤羽東地区	
	回答者数 (人)	構成比 (%)						
1. 戸別での収集がよい	492	32.5	25	29.4	46	18.0	40	16.7
2. 集積所での収集がよい	918	60.7	54	63.5	187	73.3	181	75.4
3. その他	49	3.2	4	4.7	8	3.1	10	4.2
未回答	54	3.6	2	2.4	14	5.5	9	3.8
合計	1,513	100.0	85	100.0	255	100.0	240	100.0

	4. 王子西地区		5. 王子東地区		6. 滝野川西地区		7. 滝野川東地区		居住地区未回答	
	回答者数 (人)	構成比 (%)	回答者数 (人)	構成比 (%)	回答者数 (人)	構成比 (%)	回答者数 (人)	構成比 (%)	回答者数 (人)	構成比 (%)
1. 戸別での収集がよい	43	30.3	53	15.4	225	67.2	59	57.3	1	11.1
2. 集積所での収集がよい	91	64.1	269	78.2	91	27.2	40	38.8	5	55.6
3. その他	5	3.5	10	2.9	9	2.7	3	2.9	0	0.0
未回答	3	2.1	12	3.5	10	3.0	1	1.0	3	33.3
合計	142	100.0	344	100.0	335	100.0	103	100.0	9	100.0



◎収集方法についてのご意見（自由記述）

収集方法に関するご意見（117件）を問14の回答別（「戸別での収集がよい」（56件）、「集積所での収集がよい」（43件）、「その他」（9件）と未回答（9件））に整理した。

なお、ご意見は原文のまま記載している。

問14 回答	収集方法についてのご意見
戸別	集積所の清掃・維持の負担がなければ集積所収集でもよい
戸別	赤羽西に住居 集積所の方にご迷惑がかかり、区に相談して戸別となりました。→その後クレームはありません
戸別	税金を出してでも戸別収集がよい
戸別	満足してます
戸別	外国の方にもゴミの出し方を教える 分別できていない
戸別	小規模集合住宅の収集。不法投棄の原因
戸別	不法投棄、前日に出しカラスの害など困っている。戸別にしてほしい
戸別	今は自宅前の方が良いです。(体の不自由な方(一人暮らしの場合)には遠くまでステーション回収へは行けないので)
戸別	戸別で集めていただき、とても助かっています。ありがとうございます
戸別	カラス対策
戸別	集積所ではルールを守らない。
戸別	収集作業員の負担増にならないか心配
戸別	シニアの方とか多いのでコストがかかっても戸別が良いと思う
戸別	戸別の方が自分のゴミに責任をもてると思う
戸別	絶対に維持してください。戸別でないと不法投棄につながります！
戸別	戸別収集がとても良い。
戸別	未分別はシールを貼っているか出した人が持って帰って分別するわけがないのでゴミ集積所にカメラが必要
戸別	高齢、1人暮らしへの配慮、頂いて居る。有難い。
戸別	集積所での収集は捨てる場所がよごれる
戸別	住戸タイプにより異なるものと思われる
戸別	もめ事がおきたらすみづらくなるので戸別がいいと思います。
戸別	アパートや建物ごとに収集所がほしい。
戸別	集積所だといつでもゴミがありきたなくなる
戸別	集積所では、不燃ゴミや可燃ゴミがまざって出す方が見うけられます
戸別	集積所では、メチャクチャに出される方がいる。年寄りには遠くまで運べない。

戸別	私の場合、規則正しくしていますが、お勤めやその他でその時間に「ごみ」を出せない人がいるのでは？
戸別	戸別収集が断然良い。集積所は場所やだれが分別できないか、匂い等トラブルの元。
戸別	2. の場合近くの人が後の掃除などをするようになる
戸別	戸別でしたら責任があるので（誰が出したゴミかわかる）ルールが守られる
戸別	戸別はとても良いですが、2~3 家族位をまとめても良いと思います。
戸別	集積所は汚くなりそうなので戸別がよい
戸別	集積所となる家では、後片付けなど大変。マナーを守らない人が多い。
戸別	ゴミステーションでゴミ出しマナーが出来ていない人もいるので戸別収集には賛成。しかしゴミステーションが廃止になった際にはその旨の周知を徹底して欲しい。旧集積場所への不法投棄が起こらないようにして欲しい
戸別	高齢のため
戸別	不法投棄があるので、ぜひ戸別に賛成、費用は必要
戸別	①集積所前の家だけが半永久的に掃除等の負担となり、集合住宅の人を混じえたルールは作れないし、守れない。②回収日前夜や早朝に通行人や他地区の者が集積所に投げ捨てて行くと思われ。③狭隘道路が多く、集積所を決めるのは困難であり、決まったとしても多くの家が遠い場所となる可能性があり、不便となる
戸別	ただし、回収不可能なもの、例えば本来は粗大ゴミ（有料）を、わざと支払わずに放置する人もいると思うので、集積所の場合、そのリスクが増える気もします。（とはいえ、そういう方は戸別収集でも、自宅以外の場所にゴミ出しをする気はしますが…）
戸別	ゴミを集積する場所がない。戸別の方が無責任なゴミ出しがない
戸別	集積所は分別してない人がすてることもあるので困ります。集積されなかったゴミ袋はそのまま置かれています。私道のため、私道の持主が片づけ、その後の始末をしています。
戸別	戸別ですと、無責任にゴミを出さなくなると思う
戸別	高齢ですが、今後年を重ねるごとに個別であると助かります
戸別	出してよい時間帯が不明（前日夜など）
戸別	跡の掃除当番があるため今は2ですから
戸別	自分は集合住宅なので…防犯カメラに犯罪の抑止力があるように戸別の方が分別など一定の効果が期待できると考える
戸別	戸別収集の方がマナー向上、集積所の管理負担軽減につながると思う。
戸別	収集日を守らない人が多い。特に外人。
戸別	集積所は不法投棄、指定場所近くの家が迷惑することがある
戸別	集積所を設けると、第3者も入る（汚くなる）恐れがある。美観がなくなる
戸別	ステーション回収のペットボトル等も所別にしてほしい
戸別	北区滝野川 6 丁目は住宅が密集しているため集積所を設置することはむずかしいです。区で

	土地を買いあげて密集状態を解消し、集積所など公共的な空間を作っていただきたいです。
戸別	集積所のごみ回収後の整理誰もやらない、
戸別	規則通りに捨てられない方がいる。
戸別	ステーションにしても当番をしていない人のマナーが悪い為やめるべき
戸別	“高齢者、身障者の場合、戸別が嬉しい。※状況の変化で集積所に出すのが難しくなった場合に、申込制にして個別対応とするのはどうか。困難でなければ、自力で集積所まで持っていく。”
戸別	集積所を設置するのは絶対反対です。
戸別	集積所に前夜に出す人がいる。放火など考えると心配
集積所	指定のゴミ袋に入れて出すことを実施すべし。
集積所	日中不在の為、集積所を望みます。
集積所	ゴミ出しのマナーを守るよう、ポスター等をはっている。各家庭にお願いをしている。
集積所	収集する方の事を考えたら、お願いする立場ですから
集積所	小さなグループでの集積所にして掃除をする様にしたいです
集積所	もっとゴミを減らす意識改革してから考える方がいいから。
集積所	自宅前に置かず他人宅に置く奴がいる
集積所	ネットをゴミにかぶせるより、金網（箱型）の方が崩れないから良いと思う。（マンションやアパート）
集積所	1が良いと思いますが、カラス対策がむずかしそうなので2にします
集積所	戸別だと収集して下さる方の負担が大きくて大変だと思います
集積所	戸別回収が増えていますが、回収者の方が大変そうです。
集積所	収集時間帯ではない深夜等にゴミ出しをする人を防ぐために、集積所のカメラ設置とAI判定によるアラート発信（音を出す）等をして欲しい。
集積所	分別で違犯した場合は過料を施す
集積所	②ですが、年にとって行動出来ない方にはそれなりに手助けが必要です
集積所	集合住宅なので。住民の人が意識をもってほしい。中国人の入居が多いがその意識少なそう。ベランダに平気で生ゴミを放置している人もいる
集積所	集積所での収集であっても、戸別収集と同様の分別意識の向上等がなされるような社会、モラルの高い人々が暮らす町であって欲しい
集積所	重い物や大きい物には戸別収集をお願いしたい。
集積所	でも他の住まいの方が車が持ってきて捨てる人が多い
集積所	マンション内のゴミ収集所があるので、戸建の方は大変だと思います。
集積所	区民なら、持っていけば自由に捨てに行ける場所を設置してほしい。
集積所	集積所に住民が当番制で見張りをする（私の実家のある市ではそう行っています）
集積所	アパートに、地方や他地区から引越した人に貸主が教えてほしい。（ゴミの出し方等）

集積所	マナーの悪い住民が日にちや分別を守らず、回収されず、そのまま衛生的に良くないためカメラの設置など、マナーを守る強制力が必要に感じる
集積所	高齢者や共働きの人達の為に戸別収集は良いと思います
集積所	福岡のように夜間回収してほしいです
集積所	戸別収集は収集する作業員の手間や負担が増えてしまう。集積所での収集は分別しない人、別日に出す人を対策する必要がある
集積所	収集の方がどのような苦労があるのか知りたい
集積所	食品提供者の包装方法を簡素化する。無駄な包装が多すぎる
集積所	粗大ゴミは玄関まで収集に来て下さると助かる（追加料金発生しても OK）
集積所	別地域の人が勝手に回収日以外の日に置いてゆくのを防止して欲しい
集積所	集積所にカメラを設置し、不法投棄を無くす対策が必要だと思う
集積所	収集日以外に出す人がいる、無責任な人が多い等収集方法より出す側の意識不足。収集の方には感謝です。
集積所	滝野川の個別収集について初めて聞きました。
集積所	ルール無視が多い地域では戸別記名式が良い
集積所	プライベート保護の為ご人名（袋に）記入はできないが、世帯毎に番号をランダムに決めて記入して出すのはどうでしょう？
集積所	戸別収集にしてもごみ屋敷？（人が住んでいないようなところ）等、不法投棄されていてそうでメリットが少なさそうと思いました。
集積所	カラスがゴミをちらかす
集積所	収集時間を夜間にして欲しい
集積所	戸別収集だと住宅街の道路のいたる箇所にゴミが置いてあり街がきたなく見える。また、回収業者が収集の際、ゴミ袋の封が甘かったのか中身が自身の衣類に付着（飛んできた）した。業者の謝罪はない。
集積所	ネット出し朝4時に出しますが（この人いつゴミを出しているんだろう？1名います）
集積所	費用を見る化して一人一人のゴミ回収コストの意識を向上させる
集積所	（戸建住宅）高齢化にともない、世帯の住人が高齢の場合ごみ出しは集積所までは大変なので、個人の希望があれば「戸別収集」も一案と思います。
集積所	“以前住んでいた長野県（佐久市）では、ごみ袋にネームを記入し、間違ったら回収されず持ち帰るシステムでした。20年前位（しかし今は、なかなか難しいかもしれません）
その他	戸別収集は作業員の方々の負担が更に増してしまうでしょうから、もしその形を取るのであれば、それに携わる方々への配慮が必要だと思います。
その他	戸別でも集積所でもきちっと出来ている所と出来ていない所が有るのでしっかり公表して住民の意識を変えていく場が大切だと思います。
その他	効果と費用を分析してからアンケートすべきもの。この問いはどうかと思います。

その他	近所の留学生が、お弁当のゴミを道の端に捨てています。〇〇〇〇の語学学校の方です。
その他	長野県松本市のごみの分別は細かくて、袋も世帯主名を記入して回集場所に出している。
その他	上記説明ではメリット・デメリットが分かりません
その他	祝日に収集があるかないかわからない（ほとんどあると思うが）。
その他	家に大型のゴミ箱を置き、息子が週 1 回、回収してくれて息子の家の地域で出してくれているがその他の方法は思い当たらない。
その他	コストがかかるのであれば集積所で良いのではないかとも思う。
未回答	効果の見込まれる地域でのみ実施すれば良いと感じる
未回答	費用を考えると集積所が良いと思いますが、となり近所のコミュニケーション力はそれぞれだと思うのでむずかしい問題だと思う。昔よりもむずかしい
未回答	どこかの県では夜中に収集をしているのをテレビで見た事がありますが、北区でも希望します
未回答	さきが長くないと思うので、迷惑をかけない様に生きてゆきたいと…
未回答	ベストはわからないが、他の場所へ出したり、分別しない人も多く、戸別収集も必要になるかも
未回答	マンションなので
未回答	皆の意見に従います
未回答	わからない
未回答	カラスが増えないように街美化につながるように出し方ルールを決めて欲しい

問 15. 北区での有料指定ごみ袋の導入について、どのように思いますか。(〇は1つ)

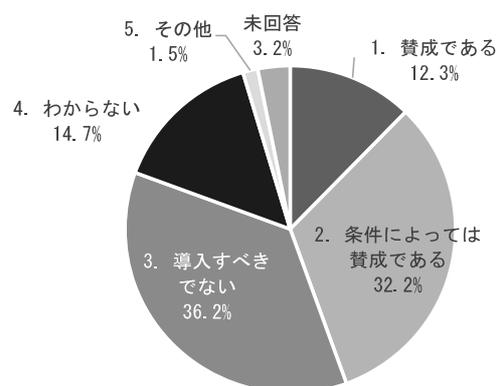
・有料指定ごみ袋の導入は賛成派が反対派を上回っている。

有料指定ごみ袋の導入については「導入すべきでない」が 36.2%と最も高い結果となったが、「賛成である」「条件によっては賛成である」を合わせた【導入に賛成である】の合計が 44.5%となっており、「導入すべきでない」を上回っている。

地区別による大きな差はみられない。

<全体集計>

	回答者数 (人)	構成比 (%)
1. 賛成である	186	12.3
2. 条件によっては賛成である	487	32.2
3. 導入すべきでない	547	36.2
4. わからない	223	14.7
5. その他	22	1.5
未回答	48	3.2
合 計	1,513	100.0

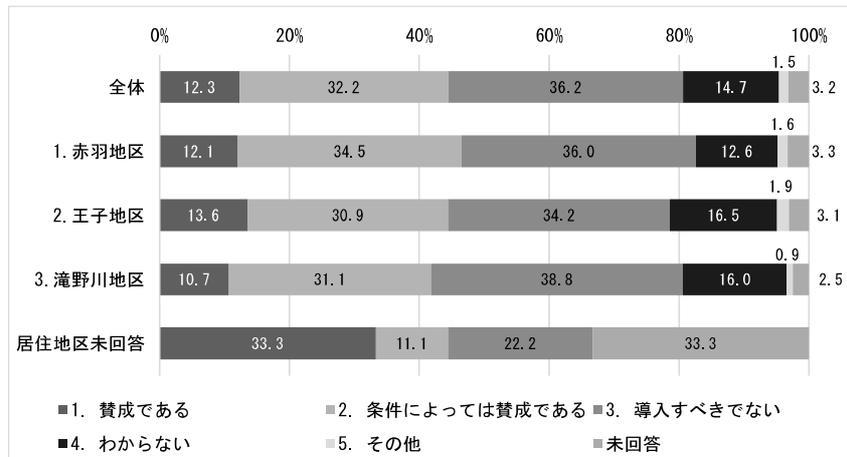


《「その他」の主なご意見》

- ・ごみの量によると思う
- ・現在すでにゴミ袋を購入しているので、今さら有料にしてもゴミが減るとは思えません。種類も限られるので大きすぎたりしてベストなサイズで出すことができなそう・・・。
- ・購入が大変で、家にごみをたくさん溜める人がでるのではないかと
- ・賛否を判断する十分な情報がない

<地区別集計 (3 地区) >

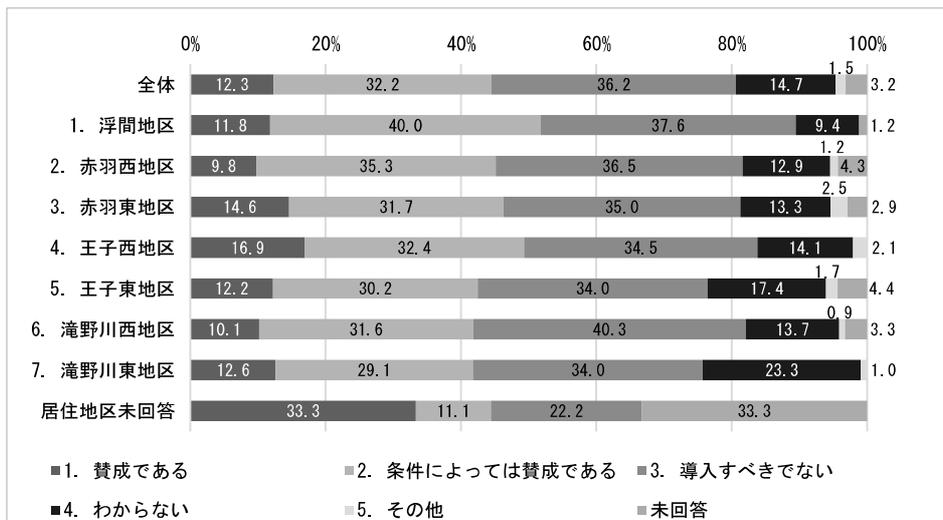
	全体		1. 赤羽地区		2. 王子地区		3. 滝野川地区		居住地区未回答	
	回答者数 (人)	構成比 (%)								
1. 賛成である	186	12.3	70	12.1	66	13.6	47	10.7	3	33.3
2. 条件によっては賛成である	487	32.2	200	34.5	150	30.9	136	31.1	1	11.1
3. 導入すべきでない	547	36.2	209	36.0	166	34.2	170	38.8	2	22.2
4. わからない	223	14.7	73	12.6	80	16.5	70	16.0	0	0.0
5. その他	22	1.5	9	1.6	9	1.9	4	0.9	0	0.0
未回答	48	3.2	19	3.3	15	3.1	11	2.5	3	33.3
合 計	1,513	100.0	580	100.0	486	100.0	438	100.0	9	100.0



<地区別集計 (7 地区) >

	全体		1. 浮間地区		2. 赤羽西地区		3. 赤羽東地区	
	回答者数 (人)	構成比 (%)						
1. 賛成である	186	12.3	10	11.8	25	9.8	35	14.6
2. 条件によっては賛成である	487	32.2	34	40.0	90	35.3	76	31.7
3. 導入すべきでない	547	36.2	32	37.6	93	36.5	84	35.0
4. わからない	223	14.7	8	9.4	33	12.9	32	13.3
5. その他	22	1.5	0	0.0	3	1.2	6	2.5
未回答	48	3.2	1	1.2	11	4.3	7	2.9
合計	1,513	100.0	85	100.0	255	100.0	240	100.0

	4. 王子西地区		5. 王子東地区		6. 滝野川西地区		7. 滝野川東地区		居住地区未回答	
	回答者数 (人)	構成比 (%)	回答者数 (人)	構成比 (%)	回答者数 (人)	構成比 (%)	回答者数 (人)	構成比 (%)	回答者数 (人)	構成比 (%)
1. 賛成である	24	16.9	42	12.2	34	10.1	13	12.6	3	33.3
2. 条件によっては賛成である	46	32.4	104	30.2	106	31.6	30	29.1	1	11.1
3. 導入すべきでない	49	34.5	117	34.0	135	40.3	35	34.0	2	22.2
4. わからない	20	14.1	60	17.4	46	13.7	24	23.3	0	0.0
5. その他	3	2.1	6	1.7	3	0.9	1	1.0	0	0.0
未回答	0	0.0	15	4.4	11	3.3	0	0.0	3	33.3
合計	142	100.0	344	100.0	335	100.0	103	100.0	9	100.0



問 16. 有料の場合、世帯でどの程度の月額負担なら認められますか。(〇は1つ)

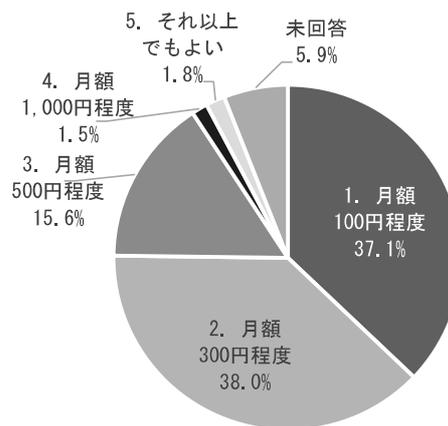
・有料化の負担額は、月額 100 円～300 円程度が望まれている。

有料の場合の月額負担については「月額 300 円程度」が 38.0%と最も高く、次いで「月額 100 円程度」が 37.1%となっている。

地区別による大きな差はみられない。

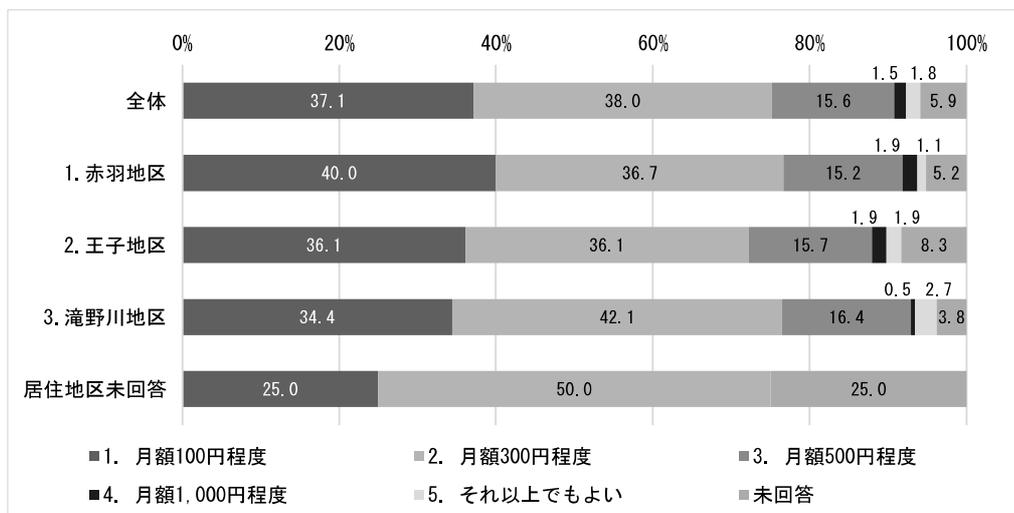
<全体集計>

	回答者数 (人)	構成比 (%)
1. 月額100円程度	250	37.1
2. 月額300円程度	256	38.0
3. 月額500円程度	105	15.6
4. 月額1,000円程度	10	1.5
5. それ以上でもよい	12	1.8
未回答	40	5.9
合 計	673	100.0



<地区別集計 (3 地区) >

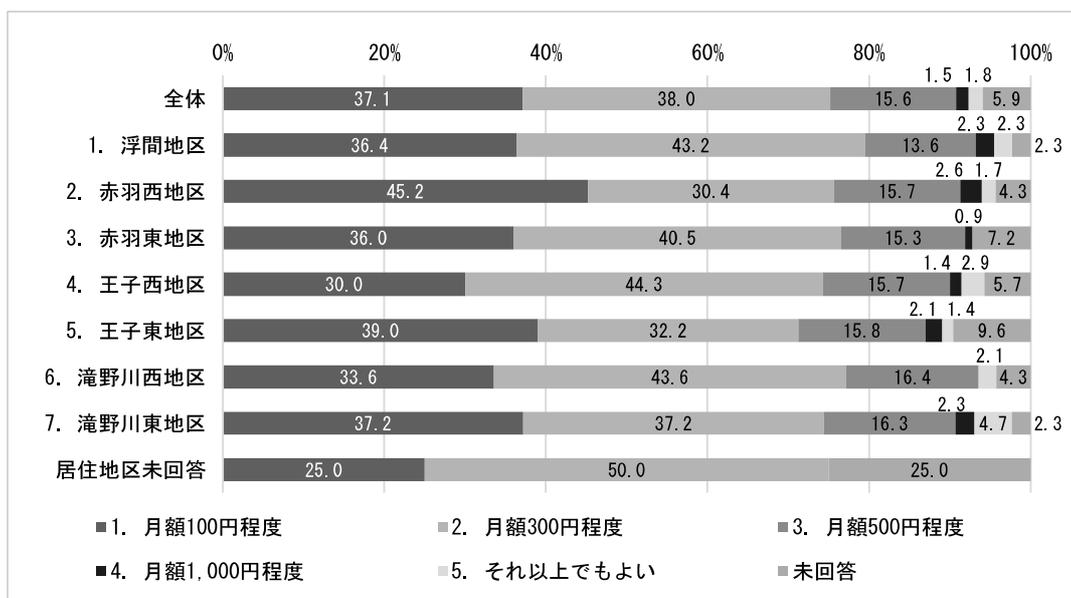
	全体		1. 赤羽地区		2. 王子地区		3. 滝野川地区		居住地区未回答	
	回答者数 (人)	構成比 (%)								
1. 月額100円程度	250	37.1	108	40.0	78	36.1	63	34.4	1	25.0
2. 月額300円程度	256	38.0	99	36.7	78	36.1	77	42.1	2	50.0
3. 月額500円程度	105	15.6	41	15.2	34	15.7	30	16.4	0	0.0
4. 月額1,000円程度	10	1.5	5	1.9	4	1.9	1	0.5	0	0.0
5. それ以上でもよい	12	1.8	3	1.1	4	1.9	5	2.7	0	0.0
未回答	40	5.9	14	5.2	18	8.3	7	3.8	1	25.0
合 計	673	100.0	270	100.0	216	100.0	183	100.0	4	100.0



<地区別集計（7地区）>

	全体		1. 浮間地区		2. 赤羽西地区		3. 赤羽東地区	
	回答者数 (人)	構成比 (%)	回答者数 (人)	構成比 (%)	回答者数 (人)	構成比 (%)	回答者数 (人)	構成比 (%)
1. 月額100円程度	250	37.1	16	36.4	52	45.2	40	36.0
2. 月額300円程度	256	38.0	19	43.2	35	30.4	45	40.5
3. 月額500円程度	105	15.6	6	13.6	18	15.7	17	15.3
4. 月額1,000円程度	10	1.5	1	2.3	3	2.6	1	0.9
5. それ以上でもよい	12	1.8	1	2.3	2	1.7	0	0.0
未回答	40	5.9	1	2.3	5	4.3	8	7.2
合計	673	100.0	44	100.0	115	100.0	111	100.0

	4. 王子西地区		5. 王子東地区		6. 滝野川西地区		7. 滝野川東地区		居住地区未回答	
	回答者数 (人)	構成比 (%)								
1. 月額100円程度	21	30.0	57	39.0	47	33.6	16	37.2	1	25.0
2. 月額300円程度	31	44.3	47	32.2	61	43.6	16	37.2	2	50.0
3. 月額500円程度	11	15.7	23	15.8	23	16.4	7	16.3	0	0.0
4. 月額1,000円程度	1	1.4	3	2.1	0	0.0	1	2.3	0	0.0
5. それ以上でもよい	2	2.9	2	1.4	3	2.1	2	4.7	0	0.0
未回答	4	5.7	14	9.6	6	4.3	1	2.3	1	25.0
合計	70	100.0	146	100.0	140	100.0	43	100.0	4	100.0



問 17. 有料指定ごみ袋を北区で導入するとしたら、特に優先して配慮してほしいことは何ですか。(〇は3つまで)

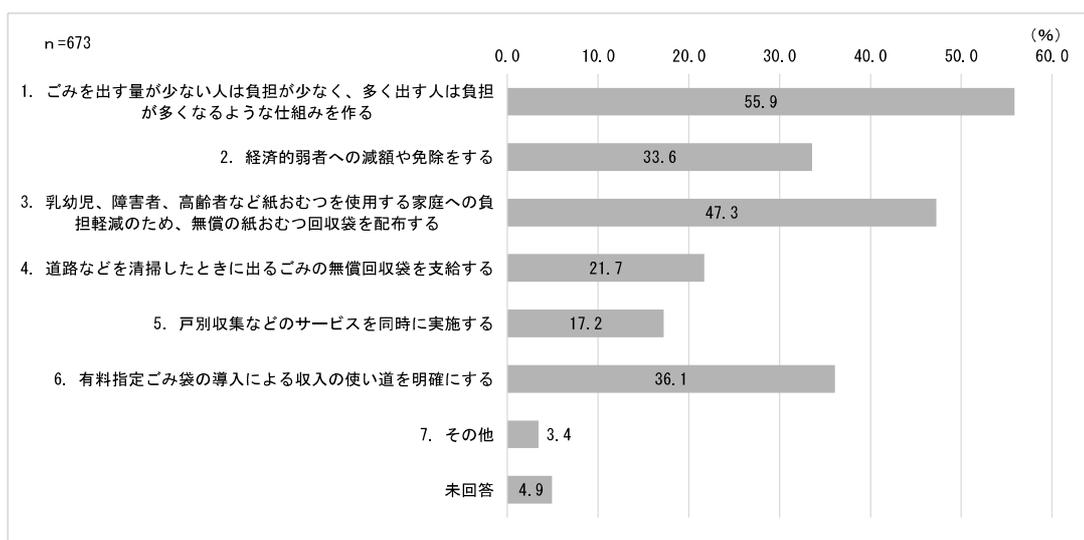
・有料化導入には「費用負担の仕組み作り」や「おむつ回収袋の配布」が求められている。

有料指定ごみ袋を導入する際に、特に優先して配慮してほしいことについては「ごみを出す量が少ない人は負担が少なく、多く出す人は負担が多くなるような仕組みを作る」が55.9%で最も高く、次いで「乳幼児、障害者、高齢者など紙おむつを使用する家庭への負担軽減のため、無償の紙おむつ回収袋を配布する」が47.3%となっている。

地区別による大きな差はみられない。

<全体集計>

	回答数 (件)	構成比 (%)
1. ごみを出す量が少ない人は負担が少なく、多く出す人は負担が多くなるような仕組みを作る	376	55.9
2. 経済的弱者への減額や免除をする	226	33.6
3. 乳幼児、障害者、高齢者など紙おむつを使用する家庭への負担軽減のため、無償の紙おむつ回収袋を配布する	318	47.3
4. 道路などを清掃したときに出るごみの無償回収袋を支給する	146	21.7
5. 戸別収集などのサービスを同時に実施する	116	17.2
6. 有料指定ごみ袋の導入による収入の使い道を明確にする	243	36.1
7. その他	23	3.4
未回答	33	4.9
合 計	1,481	—

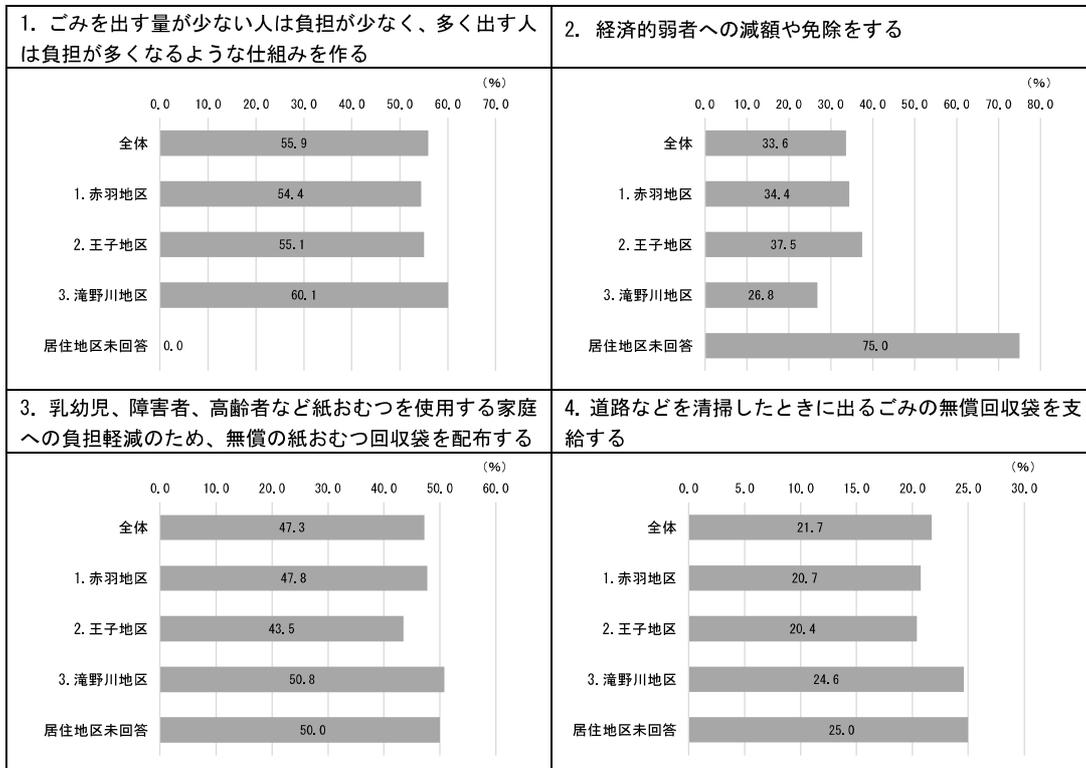


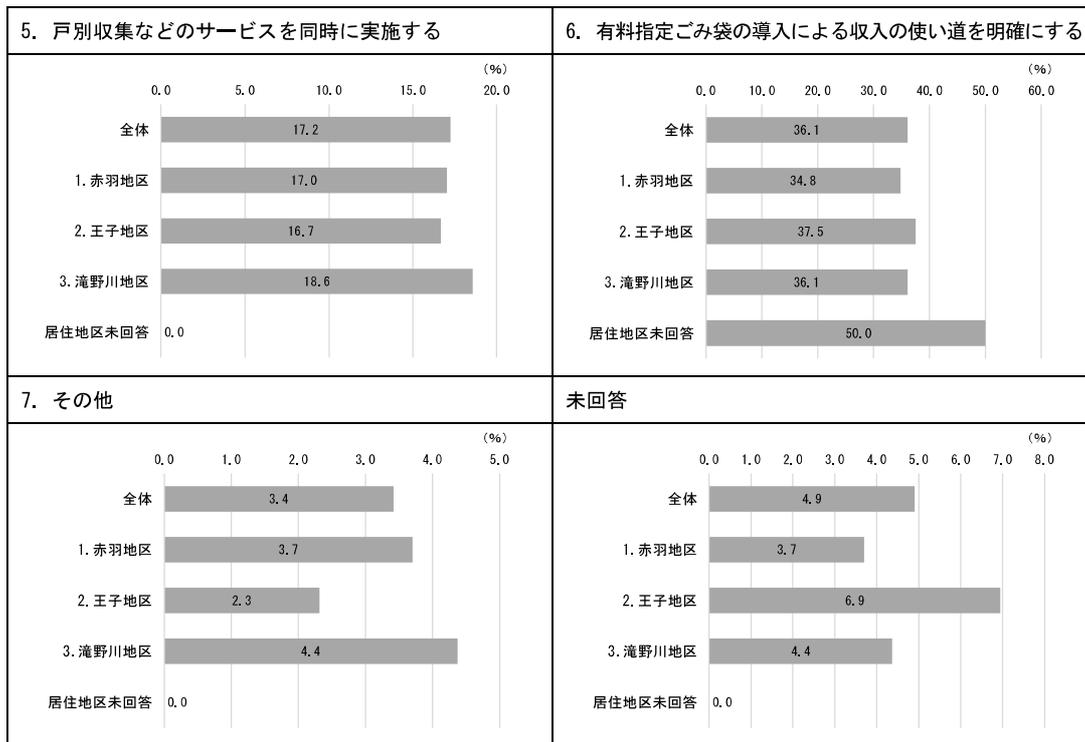
《「その他」の主なご意見》

- ・ごみ袋を買う行為が面倒にならない方法にしてほしい
- ・有料ごみ袋を販売する場所を多くしてほしい（コンビニの販売など）
- ・乳白色のごみ袋にしてほしい、プライバシーのため
- ・大・中・小とサイズ違いのごみ袋を用意する
- ・真面目な人が損をしないシステム
- ・違反者への罰則

<地区別集計（3地区）>

	全体		1. 浮間地区		2. 赤羽西地区		3. 赤羽東地区	
	回答数 (件)	構成比 (%)	回答数 (件)	構成比 (%)	回答数 (件)	構成比 (%)	回答数 (件)	構成比 (%)
1. ごみを出す量が少ない人は負担が少なく、多く出す人は負担が多くなるような仕組みを作る	376	55.9	25	56.8	63	54.8	59	53.2
2. 経済的弱者への減額や免除をする	226	33.6	14	31.8	44	38.3	35	31.5
3. 乳幼児、障害者、高齢者など紙おむつを使用する家庭への負担軽減のため、無償の紙おむつ回収袋を配布する	318	47.3	17	38.6	55	47.8	57	51.4
4. 道路などを清掃したときに出るごみの無償回収袋を支給する	146	21.7	14	31.8	23	20.0	19	17.1
5. 戸別収集などのサービスを同時に実施する	116	17.2	9	20.5	16	13.9	21	18.9
6. 有料指定ごみ袋の導入による収入の使い道を明確にする	243	36.1	12	27.3	41	35.7	41	36.9
7. その他	23	3.4	3	6.8	2	1.7	5	4.5
未回答	33	4.9	0	0.0	7	6.1	3	2.7
合計	1,481	—	94	—	251	—	240	—

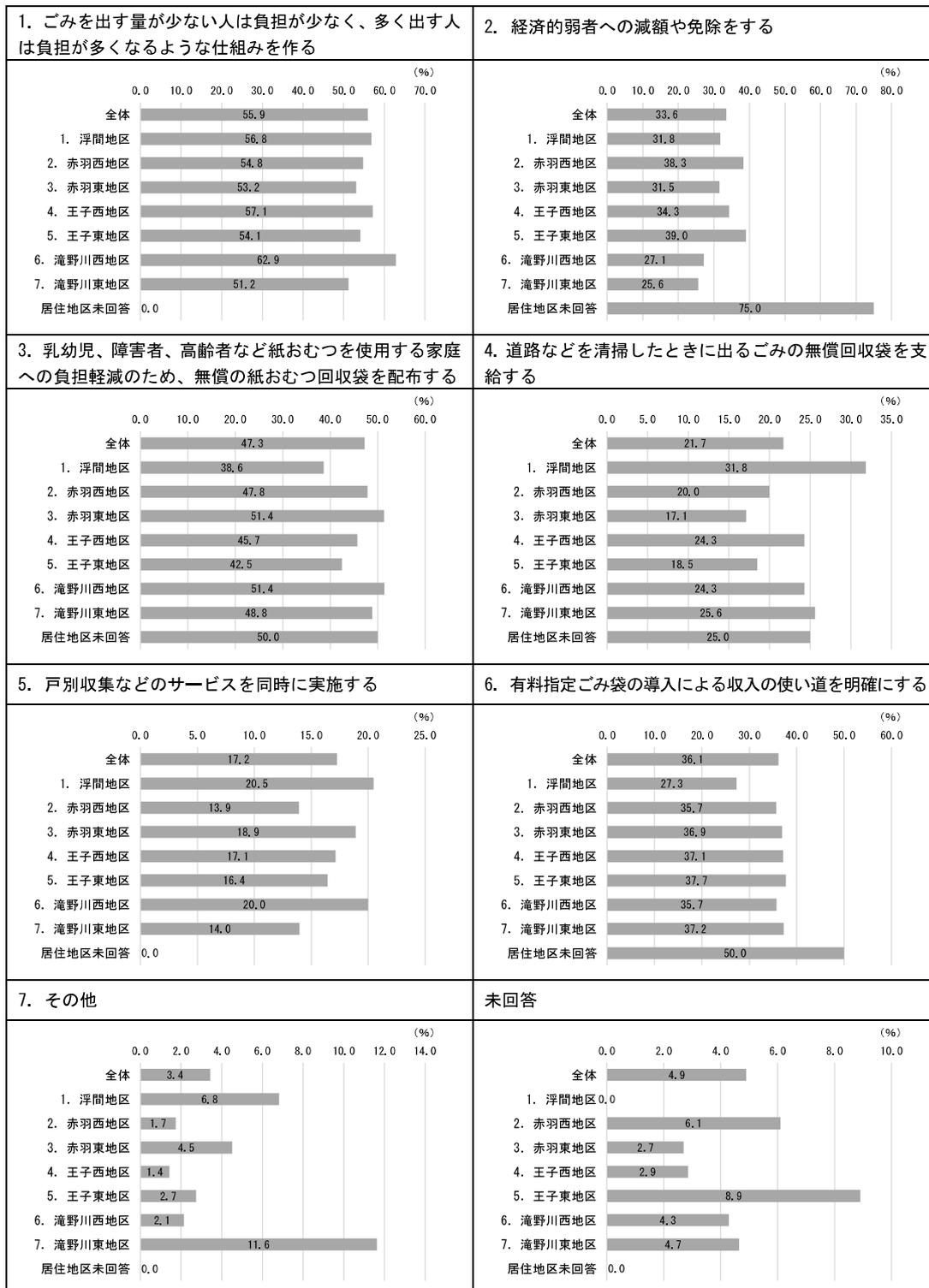




<地区別集計 (7 地区) >

	全体		1. 浮間地区		2. 赤羽西地区		3. 赤羽東地区	
	回答数 (件)	構成比 (%)	回答数 (件)	構成比 (%)	回答数 (件)	構成比 (%)	回答数 (件)	構成比 (%)
1. ごみを出す量が少ない人は負担が少なく、多く出す人は負担が多くなるような仕組みを作る	376	55.9	25	56.8	63	54.8	59	53.2
2. 経済的弱者への減額や免除をする	226	33.6	14	31.8	44	38.3	35	31.5
3. 乳幼児、障害者、高齢者など紙おむつを使用する家庭への負担軽減のため、無償の紙おむつ回収袋を配布する	318	47.3	17	38.6	55	47.8	57	51.4
4. 道路などを清掃したときに出るごみの無償回収袋を支給する	146	21.7	14	31.8	23	20.0	19	17.1
5. 戸別収集などのサービスを同時に実施する	116	17.2	9	20.5	16	13.9	21	18.9
6. 有料指定ごみ袋の導入による収入の使い道を明確にする	243	36.1	12	27.3	41	35.7	41	36.9
7. その他	23	3.4	3	6.8	2	1.7	5	4.5
未回答	33	4.9	0	0.0	7	6.1	3	2.7
合計	1,481	—	94	—	251	—	240	—

	4. 王子西地区		5. 王子東地区		6. 滝野川西地区		7. 滝野川東地区		居住地区未回答	
	回答数 (件)	構成比 (%)	回答数 (件)	構成比 (%)	回答数 (件)	構成比 (%)	回答数 (件)	構成比 (%)	回答数 (件)	構成比 (%)
1. ごみを出す量が少ない人は負担が少なく、多く出す人は負担が多くなるような仕組みを作る	40	57.1	79	54.1	88	62.9	22	51.2	0	0.0
2. 経済的弱者への減額や免除をする	24	34.3	57	39.0	38	27.1	11	25.6	3	75.0
3. 乳幼児、障害者、高齢者など紙おむつを使用する家庭への負担軽減のため、無償の紙おむつ回収袋を配布する	32	45.7	62	42.5	72	51.4	21	48.8	2	50.0
4. 道路などを清掃したときに出るごみの無償回収袋を支給する	17	24.3	27	18.5	34	24.3	11	25.6	1	25.0
5. 戸別収集などのサービスを同時に実施する	12	17.1	24	16.4	28	20.0	6	14.0	0	0.0
6. 有料指定ごみ袋の導入による収入の使い道を明確にする	26	37.1	55	37.7	50	35.7	16	37.2	2	50.0
7. その他	1	1.4	4	2.7	3	2.1	5	11.6	0	0.0
未回答	2	2.9	13	8.9	6	4.3	2	4.7	0	0.0
合計	154	—	321	—	319	—	94	—	8	—



問 18. 有料指定ごみ袋の導入で収入が発生した場合は、何に使うと良いと思いますか。

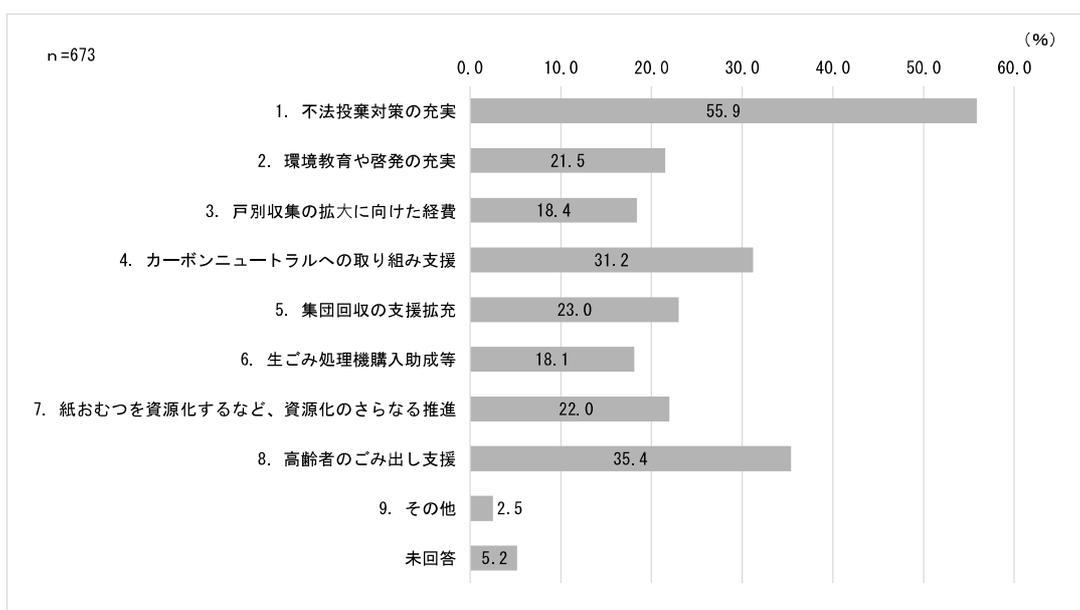
(○は特に良いと思うもの3つまで)

- ・有料ごみ袋の収益の用途には「不法投棄対策の充実」や「高齢者のごみ出し支援」が求められている。

有料指定ごみ袋の導入で収入が発生した場合の用途については、「不法投棄対策の充実」が 55.9%で最も高く、次いで「高齢者のごみ出し支援」が 35.4%となっている。

<全体集計>

	回答数 (件)	構成比 (%)
1. 不法投棄対策の充実	376	55.9
2. 環境教育や啓発の充実	145	21.5
3. 戸別収集の拡大に向けた経費	124	18.4
4. カーボンニュートラルへの取り組み支援	210	31.2
5. 集団回収の支援拡充	155	23.0
6. 生ごみ処理機購入助成等	122	18.1
7. 紙おむつを資源化するなど、資源化のさらなる推進	148	22.0
8. 高齢者のごみ出し支援	238	35.4
9. その他	17	2.5
未回答	35	5.2
合 計	1,570	—

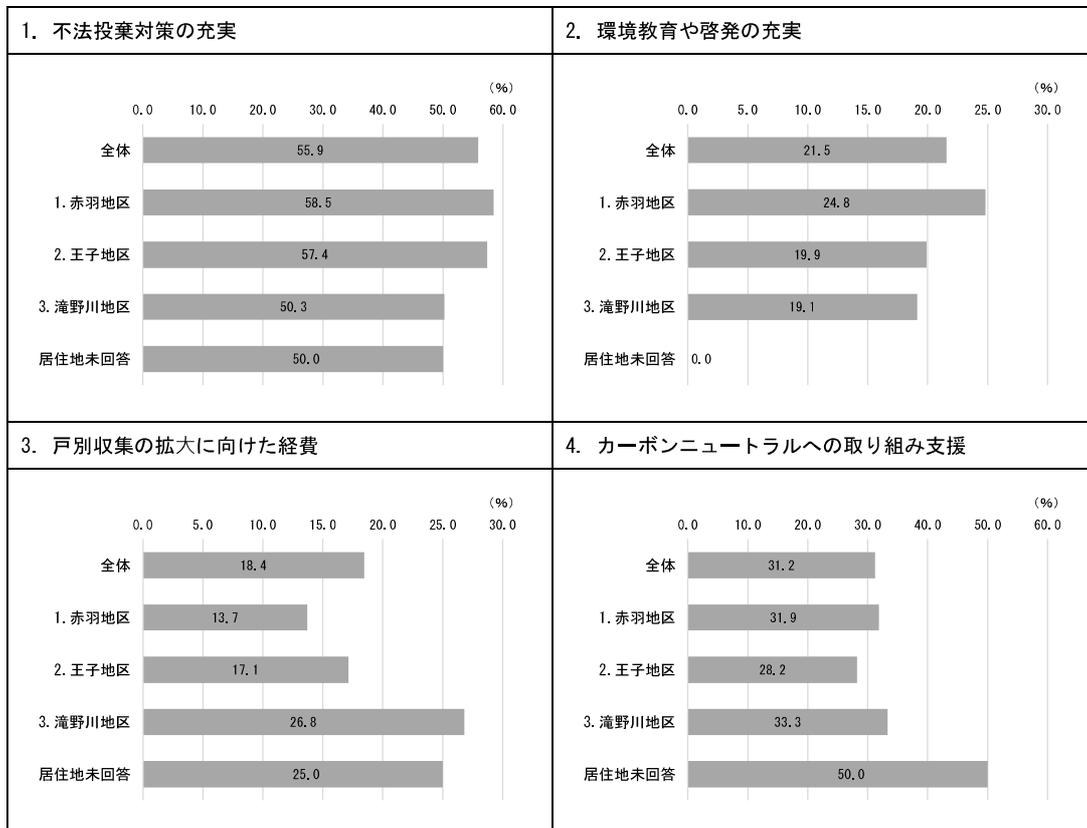


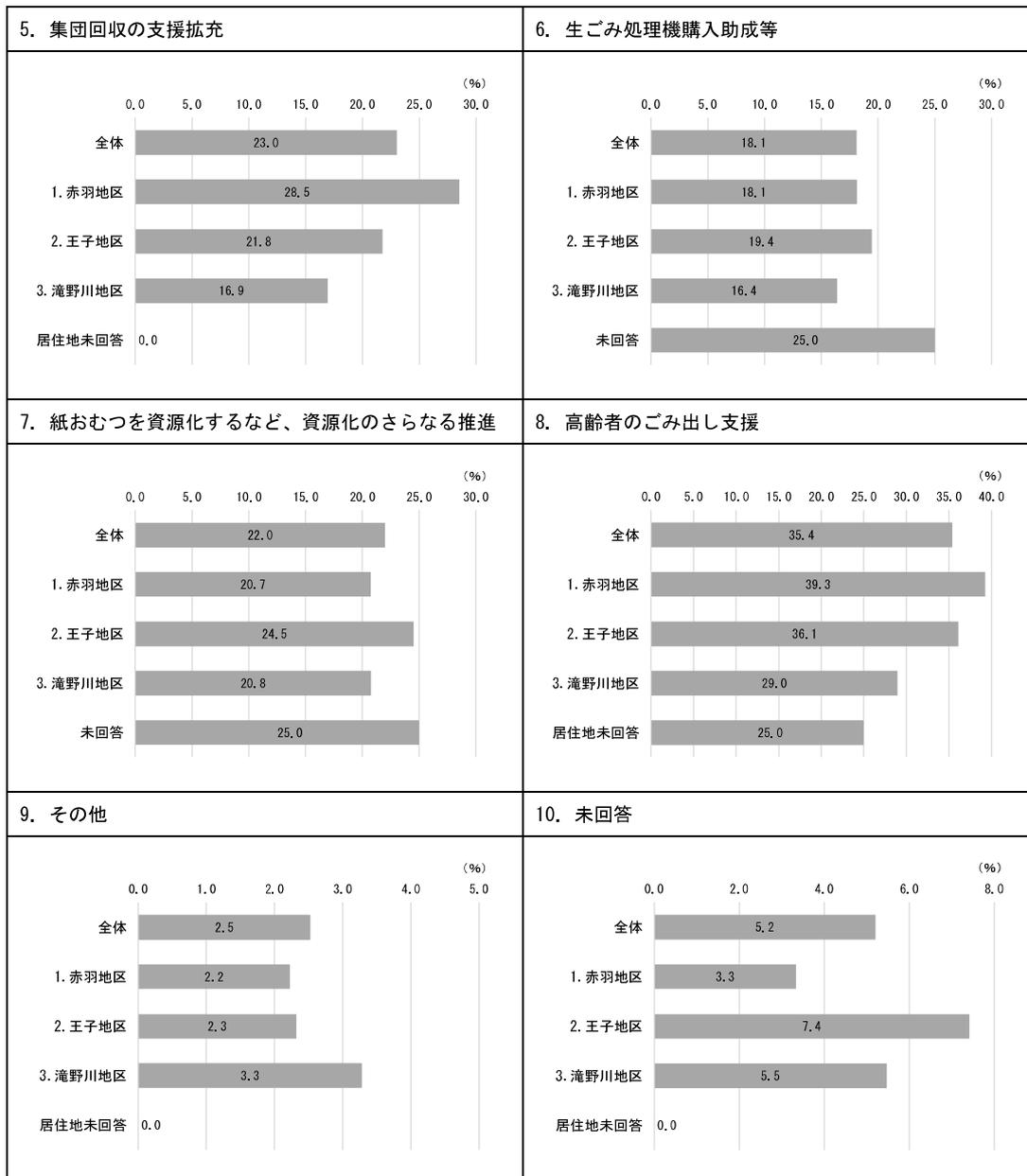
《「その他」の主なご意見》

- ・収集車の車両更新
- ・バイオコンポストの助成、堆肥の活用
- ・粗大ごみの運搬、費用面での支援
- ・ごみのリサイクル開発等の費用に当てる
- ・リユース品の活用促進活動・HP開設等
- ・有効に使える、何でも良い

<地区別集計（3地区）>

	全体		1. 赤羽地区		2. 王子地区		3. 滝野川地区		居住地未回答	
	回答数 (件)	構成比 (%)								
1. 不法投棄対策の充実	376	55.9	158	58.5	124	57.4	92	50.3	2	50.0
2. 環境教育や啓発の充実	145	21.5	67	24.8	43	19.9	35	19.1	0	0.0
3. 戸別収集の拡大に向けた経費	124	18.4	37	13.7	37	17.1	49	26.8	1	25.0
4. カーボンニュートラルへの取り組み支援	210	31.2	86	31.9	61	28.2	61	33.3	2	50.0
5. 集回回収の支援拡充	155	23.0	77	28.5	47	21.8	31	16.9	0	0.0
6. 生ごみ処理機購入助成等	122	18.1	49	18.1	42	19.4	30	16.4	1	25.0
7. 紙おむつを資源化するなど、資源化のさらなる推進	148	22.0	56	20.7	53	24.5	38	20.8	1	25.0
8. 高齢者のごみ出し支援	238	35.4	106	39.3	78	36.1	53	29.0	1	25.0
9. その他	17	2.5	6	2.2	5	2.3	6	3.3	0	0.0
未回答	35	5.2	9	3.3	16	7.4	10	5.5	0	0.0
合計	1,570	—	651	—	506	—	405	—	8	—

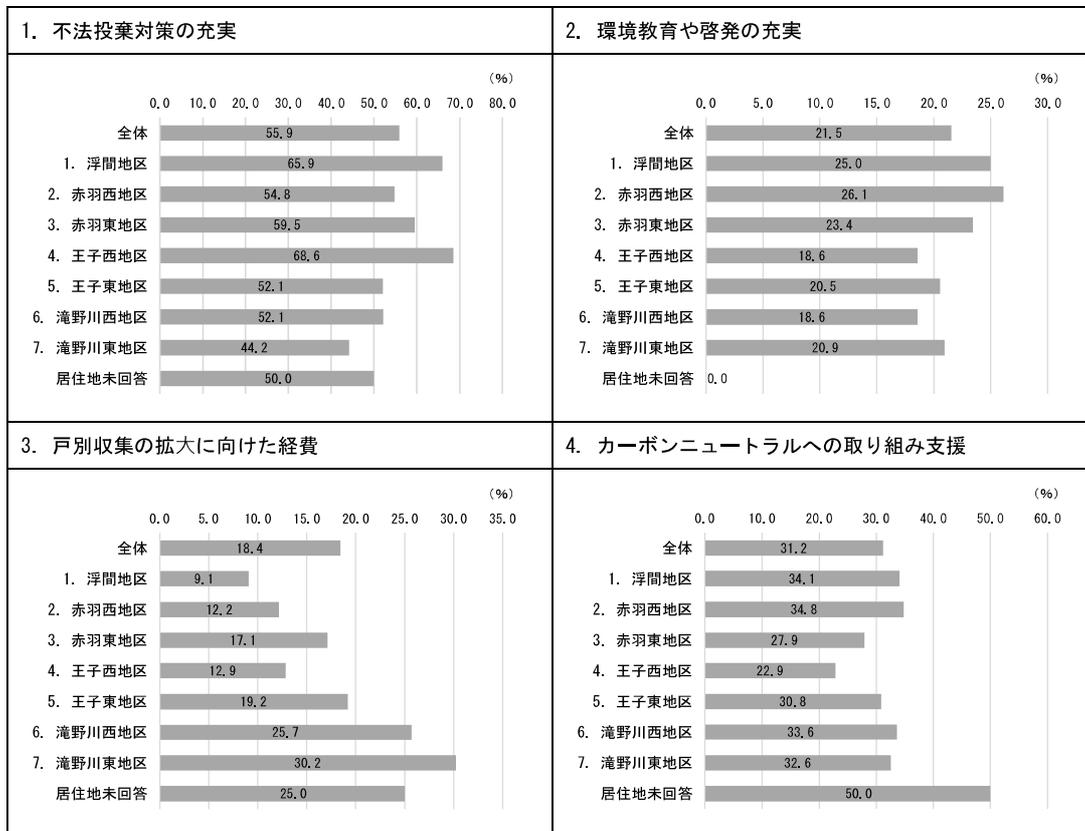


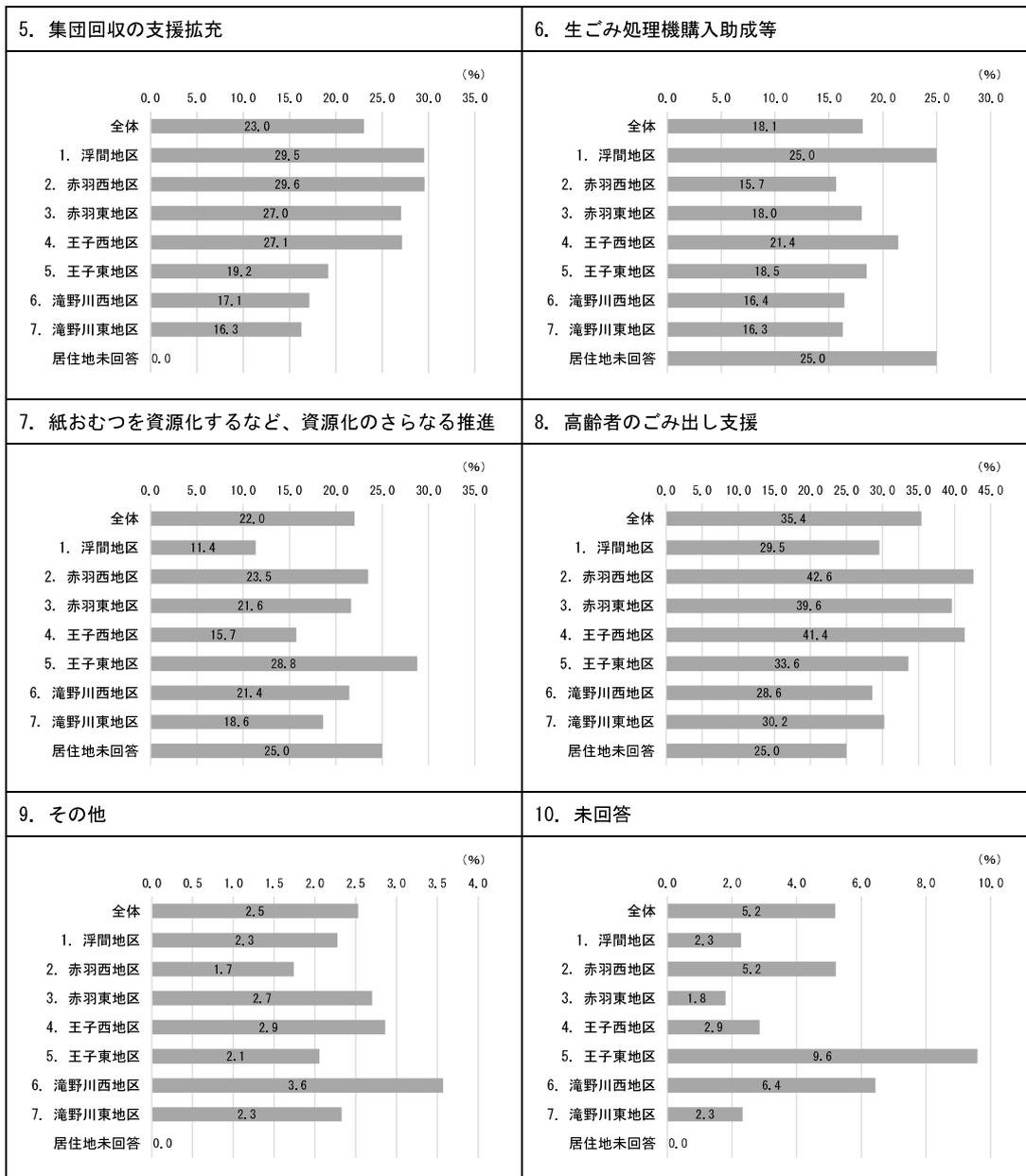


<地区別集計（7地区）>

	全体		1. 浮間地区		2. 赤羽西地区		3. 赤羽東地区	
	回答数 (件)	構成比 (%)	回答数 (件)	構成比 (%)	回答数 (件)	構成比 (%)	回答数 (件)	構成比 (%)
1. 不法投棄対策の充実	376	55.9	29	65.9	63	54.8	66	59.5
2. 環境教育や啓発の充実	145	21.5	11	25.0	30	26.1	26	23.4
3. 戸別収集の拡大に向けた経費	124	18.4	4	9.1	14	12.2	19	17.1
4. カーボンニュートラルへの取り組み支援	210	31.2	15	34.1	40	34.8	31	27.9
5. 集団回収の支援拡充	155	23.0	13	29.5	34	29.6	30	27.0
6. 生ごみ処理機購入助成等	122	18.1	11	25.0	18	15.7	20	18.0
7. 紙おむつを資源化するなど、資源化のさらなる推進	148	22.0	5	11.4	27	23.5	24	21.6
8. 高齢者のごみ出し支援	238	35.4	13	29.5	49	42.6	44	39.6
9. その他	17	2.5	1	2.3	2	1.7	3	2.7
未回答	35	5.2	1	2.3	6	5.2	2	1.8
合計	1,570	—	103	—	283	—	265	—

	4. 王子西地区		5. 王子東地区		6. 滝野川西地区		7. 滝野川東地区		居住地未回答	
	回答数 (件)	構成比 (%)								
1. 不法投棄対策の充実	48	68.6	76	52.1	73	52.1	19	44.2	2	50.0
2. 環境教育や啓発の充実	13	18.6	30	20.5	26	18.6	9	20.9	0	0.0
3. 戸別収集の拡大に向けた経費	9	12.9	28	19.2	36	25.7	13	30.2	1	25.0
4. カーボンニュートラルへの取り組み支援	16	22.9	45	30.8	47	33.6	14	32.6	2	50.0
5. 集団回収の支援拡充	19	27.1	28	19.2	24	17.1	7	16.3	0	0.0
6. 生ごみ処理機購入助成等	15	21.4	27	18.5	23	16.4	7	16.3	1	25.0
7. 紙おむつを資源化するなど、資源化のさらなる推進	11	15.7	42	28.8	30	21.4	8	18.6	1	25.0
8. 高齢者のごみ出し支援	29	41.4	49	33.6	40	28.6	13	30.2	1	25.0
9. その他	2	2.9	3	2.1	5	3.6	1	2.3	0	0.0
未回答	2	2.9	14	9.6	9	6.4	1	2.3	0	0.0
合計	164	—	342	—	313	—	92	—	8	—





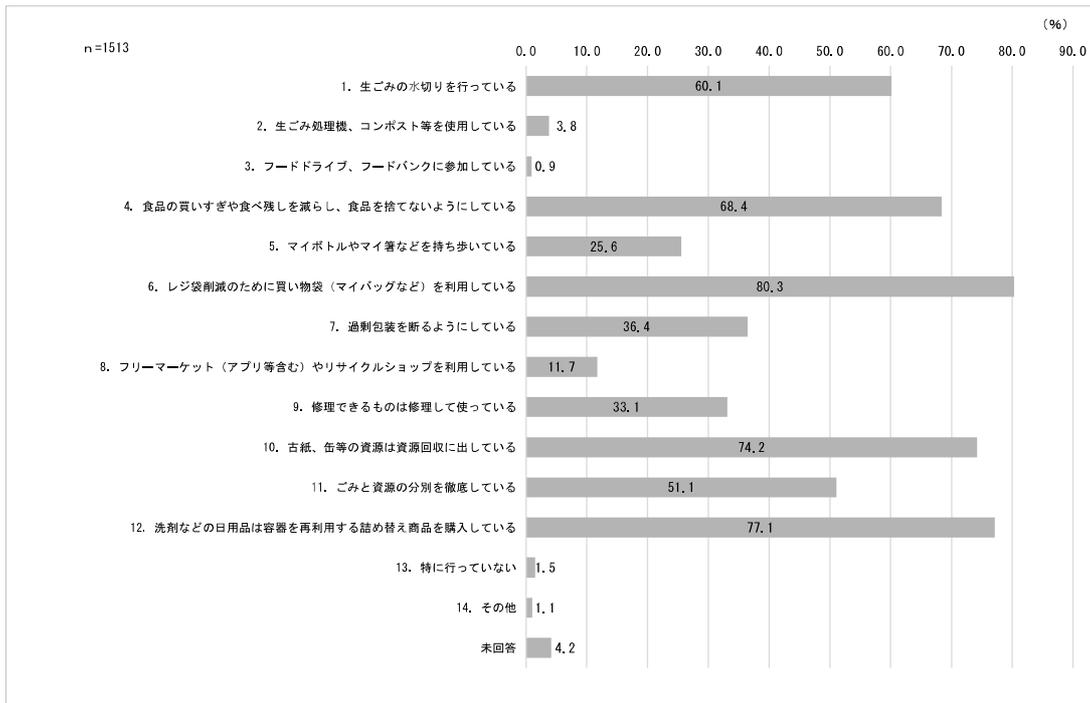
6. ごみの減量・リサイクルの取り組みについて

問 19. ご家庭でごみを減らすために行っていることはありますか。(〇はいくつでも)

・「レジ袋削減のために買い物袋を利用している」、「洗剤などの日用品は容器を再利用する詰め替え商品を購入している」など、家庭でのごみ減量対策が行われている。

家庭でごみを減らすために行っていることについて、「レジ袋削減のために買い物袋（マイバッグなど）を利用している」（80.3%）が8割を超えており、次いで、「洗剤などの日用品は容器を再利用する詰め替え商品を購入している」（77.1%）、「古紙・缶等の資源は資源回収に出している」（74.2%）が7割を超え、高い値を示している。

	回答数 (件)	構成比 (%)
1. 生ごみの水切りを行っている	910	60.1
2. 生ごみ処理機、コンポスト等を使用している	57	3.8
3. フードドライブ、フードバンクに参加している	14	0.9
4. 食品の買いすぎや食べ残しを減らし、食品を捨てないようにしている	1,035	68.4
5. マイボトルやマイ箸などを持ち歩いている	387	25.6
6. レジ袋削減のために買い物袋（マイバッグなど）を利用している	1,215	80.3
7. 過剰包装を断るようになっている	551	36.4
8. フリーマーケット（アプリ等含む）やリサイクルショップを利用している	177	11.7
9. 修理できるものは修理して使っている	501	33.1
10. 古紙、缶等の資源は資源回収に出している	1,123	74.2
11. ごみと資源の分別を徹底している	773	51.1
12. 洗剤などの日用品は容器を再利用する詰め替え商品を購入している	1,167	77.1
13. 特に行っていない	22	1.5
14. その他	16	1.1
未回答	63	4.2
合 計	8,011	—



《「その他」の主なご意見》

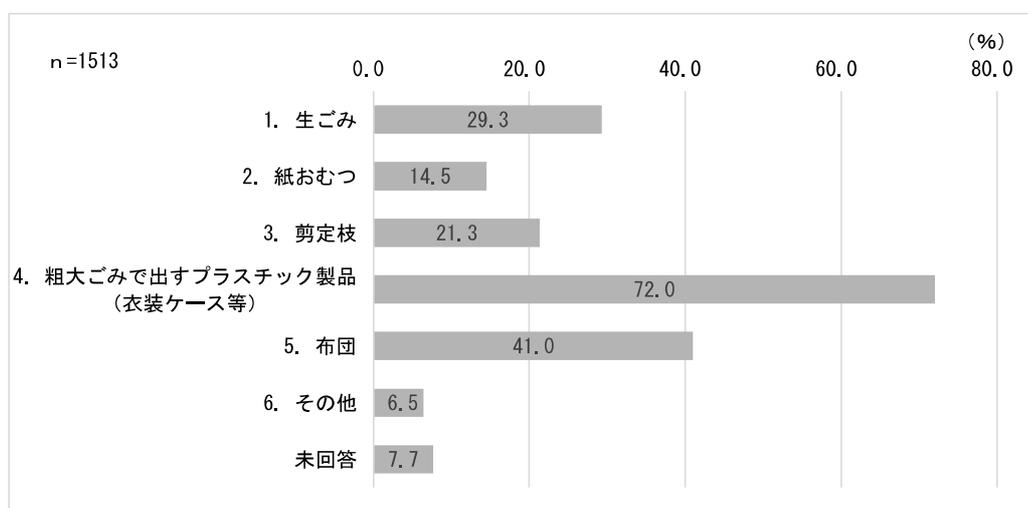
- ・ディスプレイを使用
- ・とにかく余計な物は買わない
- ・くず野菜でベジプロスを取り、最後は天日干ししてから生ごみへ
- ・ごみの出し方を重すぎず、かさばらないように考えている
- ・衣類はボランティア活動に送付している

問 20. 今後、資源としてリサイクルすべきと思うものは何ですか。（〇はいくつでも）

- ・「粗大ごみで出すプラスチック製品（衣装ケース等）」や「布団」の資源回収が期待されている。

今後、資源として分別回収すべきと思うものについて、「粗大ごみで出すプラスチック製品（衣装ケース等）」が 72.0%で最も高く、次いで「布団」が 41.0%となっている。

	回答数 (件)	構成比 (%)
1. 生ごみ	444	29.3
2. 紙おむつ	220	14.5
3. 剪定枝	323	21.3
4. 粗大ごみで出すプラスチック製品（衣装ケース等）	1,090	72.0
5. 布団	621	41.0
6. その他	98	6.5
未回答	116	7.7
合 計	2,912	—



《「その他」の主なご意見》

- ・出来る物は何でもリサイクルすべきと思う
- ・わからない

※個々に挙げられた品目：電化製品、電池、家具、洋服（古着・衣類）、自転車、食品用発泡トレイ、食器類、廃食油、土など

問 21. 資源を回収しリサイクルを進める際に、新たな費用や負担が増えることについてどう思いますか。（○は1つ）

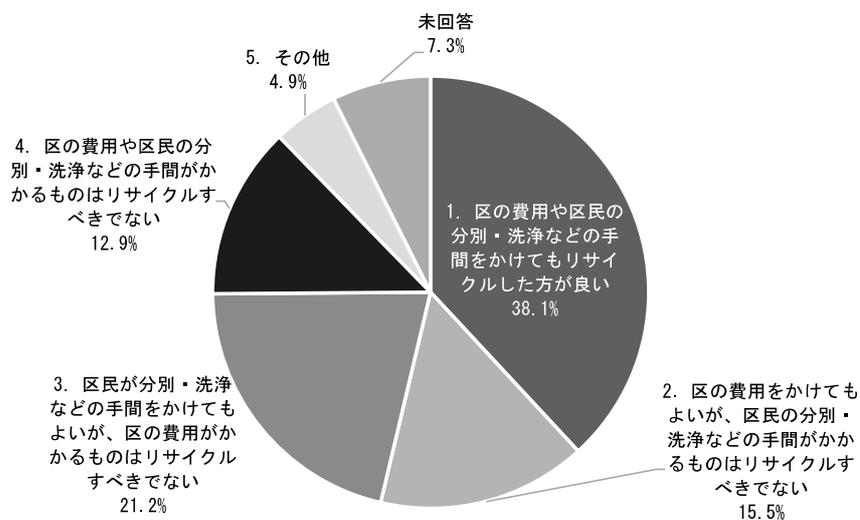
・「区の費用や区民の手間をかけてもリサイクルした方が良い」という意向が強い。

資源を回収し、リサイクルを進める際に発生する新たな費用や負担が増えることについて、「区の費用や区民の分別・洗浄などの手間をかけてもリサイクルした方が良い」が38.1%と最も高くなっている。

次いで、「区民が分別・洗浄などの手間をかけてもよいが、区の費用がかかるものはリサイクルすべきでない」（21.2%）、「区の費用をかけてもよいが、区民の分別・洗浄

などの手間がかかるものはリサイクルすべきでない」(15.5%)、「区の費用や区民の分別・洗淨などの手間がかかるものはリサイクルすべきでない」(12.9%)となっている。

	回答者数 (人)	構成比 (%)
1. 区の費用や区民の分別・洗淨などの手間をかけてもリサイクルした方が良い	577	38.1
2. 区の費用をかけてもよいが、区民の分別・洗淨などの手間がかかるものはリサイクルすべきでない	235	15.5
3. 区民が分別・洗淨などの手間をかけてもよいが、区の費用がかかるものはリサイクルすべきでない	321	21.2
4. 区の費用や区民の分別・洗淨などの手間がかかるものはリサイクルすべきでない	195	12.9
5. その他	74	4.9
未回答	111	7.3
合 計	1,513	100.0



《「その他」の主なご意見》

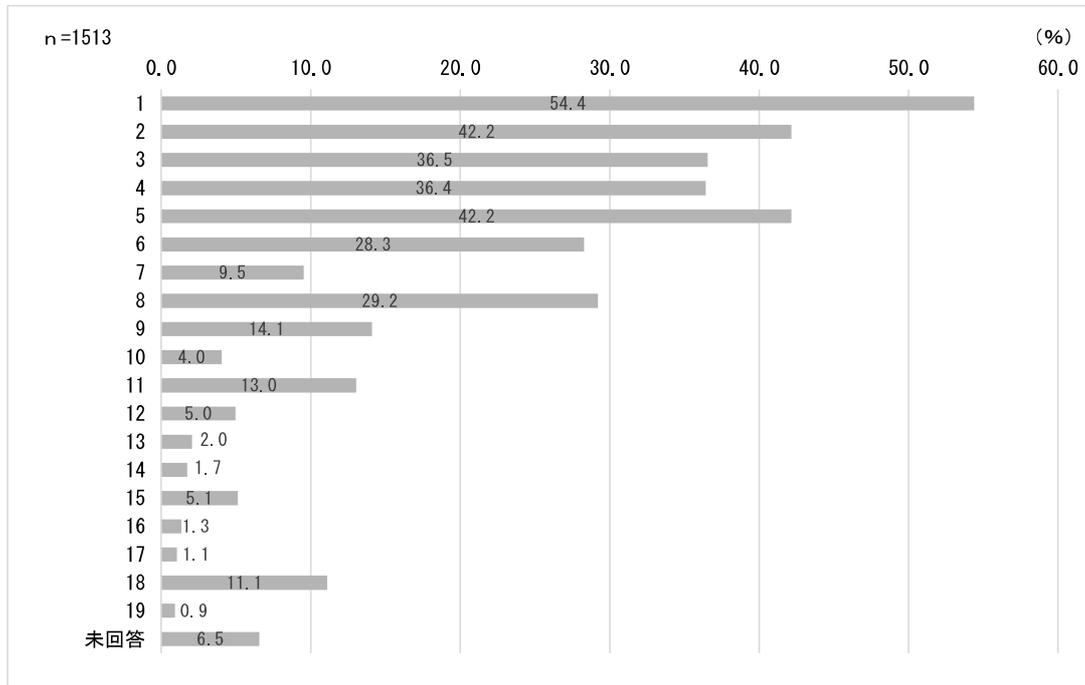
- ・リサイクルが先ではなく、そのために新たな資源や環境への負加をかけるのでは意味がない
- ・「手間と費用」と「リサイクルによるメリット」を明確にしてもらいたい（具体的に）手間と費用をかけるべきだと思うような明確さが必要。納得できれば「手間と費用」はいくらでもかけられる
- ・費用と効果の関係を数値化して議論すべき
- ・わからない

問 22. 区が行っている、ごみ減量・リサイクルに関する取り組みについて知っているものはありますか。(〇はいくつでも)

・「集団回収(びん・缶・古紙・古布)の支援(報奨金等の支給)」は区民に広く知られている。

区のごみ減量・リサイクルに関する取り組みについて、最も区民に知られている取り組みは「集団回収(びん・缶・古紙・古布)の支援(報奨金等の支援)」で、54.4%と半数を超えている。次いで、「不燃ごみの資源化(金属・ガラス・陶磁器)」と「紙パック・食品用発泡トレイの、区施設棟に設置した回収ボックス(サンクルポストなどで回収)」がともに42.2%となっている。

	回答数 (件)	構成比 (%)
1. 集団回収(びん、缶、古紙、古布)の支援(報奨金の支給等)	823	54.4
2. 不燃ごみの資源化(金属、ガラス、陶磁器など)	638	42.2
3. 粗大ごみの資源化(金属)	553	36.5
4. 衣類やはぎれ等古布の区の施設(エコー広場館や清掃事務所等9か所)での回収	551	36.4
5. 紙パック・食品用発泡トレイの、区施設等に設置した回収ボックス(サンクルポストなど)での回収	638	42.2
6. 包装紙やお菓子箱などの雑がみを雑誌などと一緒に回収する雑がみ回収	428	28.3
7. 家庭から出る廃食油の区の施設(エコー広場館や清掃事務所等7か所)での回収	144	9.5
8. フリーマーケットの支援(北区ニュースなどによるお知らせなど)	442	29.2
9. エコー広場館のリサイクルに関する事業・活動	213	14.1
10. リサイクル施設などを見学する親子エコエコツアーや環境展への出展などの子ども向けの普及啓発	61	4.0
11. 区民まつり、環境展、消費生活フェア等への出展による区民への普及啓発	197	13.0
12. 北区清掃事務所が行っている保育園や小学校などでの環境学習	75	5.0
13. 子ども向けの啓発冊子『わたしたちができること』の発行	31	2.0
14. リデュースクッキング(捨ててしまう部分を活用した調理方法)レシピの発行や調理実習会	26	1.7
15. 「食品ロス削減月間(10月)」における啓発(ホームページ、北区ニュース、Facebook、Twitterへの記事の掲載)	77	5.1
16. フードドライブ(区内2か所(常設)やイベントで実施)	20	1.3
17. YouTubeの北区公式チャンネルやホームページにアップロードされている、北区プラスチック資源化事業の動画(説明会等でも使用)	16	1.1
18. 知っているものはない	168	11.1
19. その他	14	0.9
未回答	99	6.5
合 計	5,214	—



《「その他」の主なご意見》

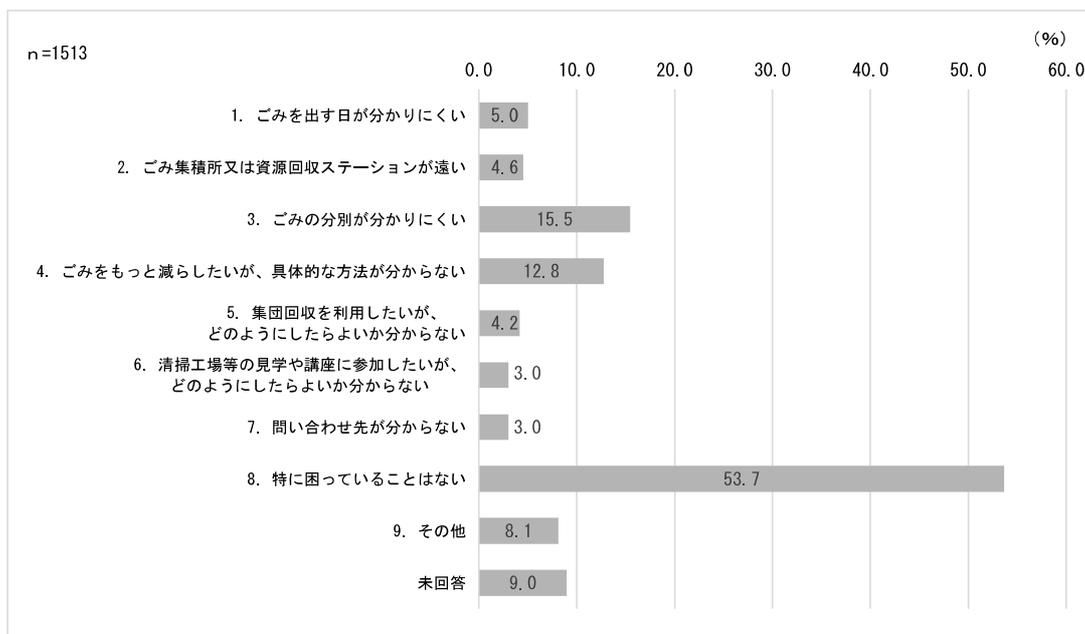
- ・今まであまり関心がなかった
- ・知っているものは、あまりない
- ・個別に知っているものは殆どないが、リサイクル、減量等の方向性は承知

問 23. ごみ出しやごみの減量に関して、困っていることはありますか。(〇はいくつでも)

・「特に困っていることはない」とする区民が半数を超えている。

ごみ出しやごみの減量に関して、困っていることについて、最も高かったのが「特に困っていることはない」の53.7%となっている。次いで、「ごみの分別が分かりにくい」(15.5%)、「ごみをもっと減らしたいが、具体的な方法が分からない」(12.8%)となっている。

	回答数 (件)	構成比 (%)
1. ごみを出す日が分かりにくい	76	5.0
2. ごみ集積所又は資源回収ステーションが遠い	69	4.6
3. ごみの分別が分かりにくい	234	15.5
4. ごみをもっと減らしたいが、具体的な方法が分からない	193	12.8
5. 集団回収を利用したいが、どのようにしたらよいか分からない	63	4.2
6. 清掃工場等の見学や講座に参加したいが、 どのようにしたらよいか分からない	46	3.0
7. 問い合わせ先が分からない	46	3.0
8. 特に困っていることはない	812	53.7
9. その他	123	8.1
未回答	136	9.0
合計	1,798	—



《「その他」の主なご意見》

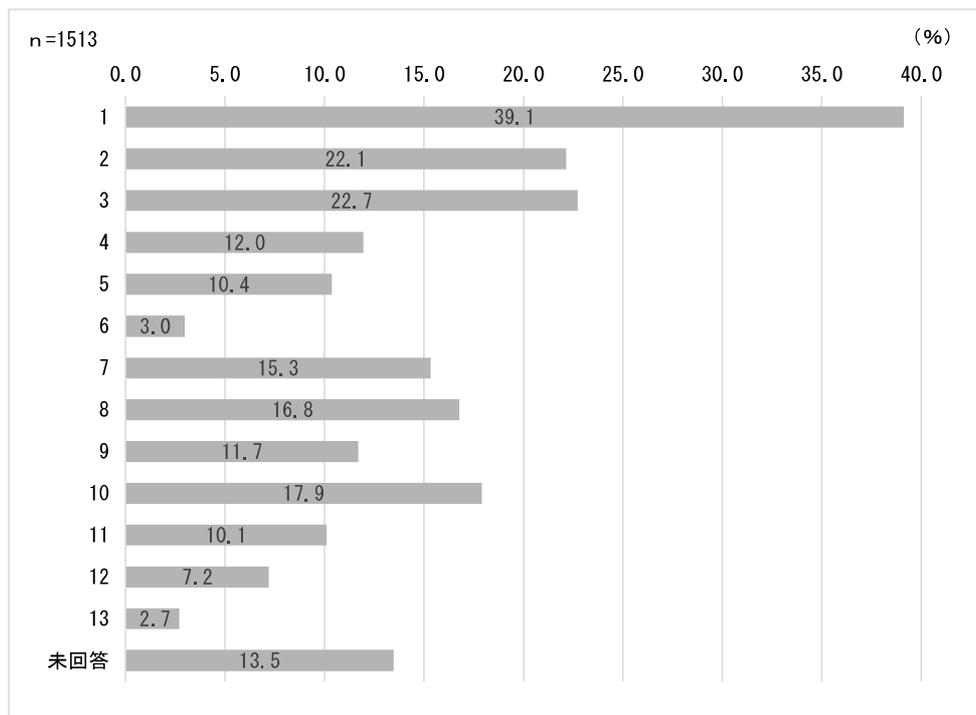
- ・ ルールを守らずに出す人がいる
- ・ カラス・ネコ・不法持ち去りが心配
- ・ プラごみリサイクルどの程度まできれいにしたらよいかわからない
- ・ 粗大ゴミの予約がとりづらい、出したい粗大ゴミがどの項目に該当するか分からないことが多い
- ・ 小物家電や粗大ゴミなどの区別（判断）が難しい
- ・ ボタン電池の捨てる所がない
- ・ 通りすがりの人が集積所に分別していないゴミを捨てて行く

問 24. ごみ減量・リサイクルを進めるために、区で特に優先して行ってほしいことは何ですか。(〇は3つまで)

・ごみ減量・リサイクル推進には「分別方法のパンフレットの定期配布」が求められている。

ごみ減量・リサイクルを進めるために、区で特に優先して行ってほしいことについて、「分別方法のパンフレットをわかりやすくして定期的に全世帯に配布する」が 39.1%と最も高く、次いで「資源として回収したものが、どのようにリサイクルされているのか説明する」が 22.7%、「メーカーや販売店に対する過剰包装の禁止等を国などに要望する」が 22.1%となっている。

	回答数 (件)	構成比 (%)
1. 分別方法のパンフレットをわかりやすくして定期的に全世帯に配布する	592	39.1
2. メーカーや販売店に対する過剰包装の禁止等の指導を国などに要望する	335	22.1
3. 資源として回収したものが、どのようにリサイクルされているか説明する	344	22.7
4. ごみや資源の分別区分を細かく増やして資源化・リサイクルを推進する	181	12.0
5. ごみ減量による、資源回収量の増加や温室効果ガス排出量の減少などの効果を説明する	157	10.4
6. ごみ減量や分別方法の説明会の回数を増やす	45	3.0
7. 資源の無断持ち去り防止の対策を強化する	232	15.3
8. 将来を担う子どもたちへの環境教育	254	16.8
9. 家庭用生ごみ処理機購入費用の助成など、家庭での取り組みを支援する	177	11.7
10. 多文化共生の観点から外国人区民への周知啓発	271	17.9
11. 食品ロス削減の取り組みを強化する (フードドライブ実施箇所の充実など)	153	10.1
12. 民間事業者とのパートナーシップ協定によるリユースの推進	109	7.2
13. その他	41	2.7
未回答	204	13.5
合 計	3,095	—



《「その他」の主なご意見》

- ・リサイクル拠点を駅など利便性の高いところへ設置
- ・前年度の比較の数値化など大きくアピールする
- ・ホームページの充実化 (Q&A 等) と効果的な周知
- ・外国人向けのゴミ分別指導
- ・特になし

7. その他、ごみ減量・リサイクルに関する施策へのご意見・ご要望（自由記述）

ごみ減量・リサイクルに関する区の施策への収集方法に関するご意見・ご要望は319件で、内容を確認後、下表に示す分類別に整理を行った。

代表的なご意見を次ページ以降に示す。明らかな誤字等以外は原則原文のまま記載している。

大分類	中分類	件数 ^(※)
ごみの分け方・出し方について	粗大ごみ、プラスチック、雑がみ、不燃ごみ、不適正排出、持ち去り、その他	71
資源回収について	拠点回収、古布、紙パック、発泡トレイ、びん、缶、ペットボトル、剪定枝、電池、刃物類、使用済みインクカートリッジ、廃食油、フードドライブ	50
リサイクル・リユースについて	リサイクル、リユース、サーマルリサイクル	25
収集方法・収集体制について	戸別収集、集積所収集、集積所の管理、収集体制	16
有料化・有料指定袋について	有料化・有料指定袋について	20
区の取り組みについて	施策（ごみ出し支援、生ごみ処理機助成、経済的インセンティブ等）、周知啓発、環境問題、職員への感想	112
事業者に対する意見について	製造者責任、過剰包装	10
個人の取り組みについて	ごみ減量・リサイクルに関する意識改革等	21
アンケートについて	全般、実施方法、内容	16
その他	上記以外の内容を整理	18

※いただいたご意見は多岐にわたる内容が記載されている場合が多く、表の分類別件数合計とご意見の総数は合致しない。

◇ごみの分け方・出し方について

【粗大ごみ】
粗大ゴミの出し方が今1つわかりにくい。
粗大ごみ持ち込みセンターを設置してほしい。(北区で)
粗大ゴミを持ち込むことによる料金の減額をしてほしい。他区では持ち込むことにより400円軽減されている。
別の区で粗大ゴミ(机やソファやタンスなど)を回収してキレイにして販売している区がある。良い取り組みだと思う。
粗大ゴミが人気ありすぎて、かなり先日付でしか予約できない。
【プラスチック】
10月からプラスチックの分別回収が始まりました。分別してみると、プラマークの物がいかに多いか驚きました。分別はさほど手間ではなく、資源にすべき!と思いました。1家族で出来ることはささやかでも、カーボンニュートラルへの意識が高まっていくと思いました。
ビニール袋、リサイクルマークが付いたプラスチック製品の収集を追加してほしい。
滝野川地区でプラスチックゴミの分別がはじまったが、プラスチックゴミについての細かいパンフレットが欲しい。何をどこまで出してよいのかわからない。マーケットで買ったものには値札等がついているがきれいに取れない。それをそのまま出してよいのかなど知りたい。値札等がきれいにとれる材質にしてもらいたい(メーカーに指導してほしい)
プラごみの回収がはじまりましたが、どこまで洗えば良いのか、どの程度汚れててもいいのか、ラベル等(弁当の値札などのシールが貼ってあっても大丈夫なのか等)が良く分からなく、困っています。当初のパンフレットのみでは非常に分かりにくいので、HP上に情報を載せる、掲示するなどの早めの対応をお願いいたします。
プラごみの分別、リサイクルが本当に環境に良いのか、とても疑問に思っています。家庭での洗浄が増えるので水を汚しますし、分別のためにビニール袋を使うので、プラの消費量は逆に増えるのではないかと思います。家庭の負担を増やす事をやめて提供する側の企業にプラを減らす努力を求めるべきだと思います。
プラスチックごみを最近分けるようになりました。プラごみは回収後、どのようにリサイクルされるのか知りたいです。
【雑がみ】
雑がみは可燃ごみで出ていることがまだまだ多く、もっと強く周知した方が良い。雑がみはにおいもなく家に置いていても困らないが、生ごみの可燃ごみは保管に困る。雑がみも子どもへの環境教育(分別指導・リサイクル)に組み入れてほしい。
古紙の分類が分かりません。例えばチラシは新聞と一緒になのか雑がみなのか。チラシがコピー用紙に印刷されていたら?分ける理由があれば判断しやすくなると思います。

<p>【不燃ごみ】</p> <p>不燃ゴミの回収日が分からなくて困っている。どうやって出すのか調べる方法がわからないので、掃除機や炊飯器 etc. 全部可燃ゴミで出しているが、これは合っているのか？</p> <p>電池回収ボックスなど、不燃ごみの専用ボックスがあると出しやすいです。不燃ごみの出し方がよく分からなくなってしまうので…捨てるのがめんどろと思ってしまう</p>
<p>【不適正排出・持ち去り】</p> <p>団地ですが、良く他で車で運んで置いて行く方が多く、カメラ等しっかり置いて見直してほしい</p> <p>マンションの粗大ゴミ置き場に、外部から持ち込む人がいる。夜間に持ち込むため対策が取りにくい。管理費で対応しなければならないため困る。資源ゴミも、回収前に持ちさられる。腹だたい。</p> <p>次の日に出すごみを夜間にだすのがいるので注意してほしい。カラスがつついて道路がよごれる</p> <p>集積所でのゴミ収集ですが、一部のマナーの悪い人たちが粗大ごみを出してしまったり、収集日を守らず、集積所として提供して下さっている家にとっても迷惑がかかっています。この地域は外国人も多く、ゴミを見ると外国の方だと分かります。多言語での収集へのアドバイスや細かくわかりやすいアナウンスをお願いしたい。</p>
<p>【その他】</p> <p>ゴミを出す人のモラル、マナーが無い人もいる。ゴミ袋などに出した人がわかる様にしてみては？袋は専用にし、購入時の印でわかる様にするとか</p> <p>集積所に鍵がかかる場所（都営住宅等）では朝しかゴミ出しができず夜中～昼勤務の人はゴミ出しができずに困っているのを見た。早朝しかゴミ出しできないルールは困る人も居る。何とかしてあげたい。</p> <p>ビン・カンの回収の時の音がかなりうるさいです。収集場所に住んでいる者はつらいですよ！！ものすごい音がします。カン・ビンの捨て入れの音…</p> <p>プラスチックごみのシールがはがれにくいのではがれやすくしてほしい</p> <p>かんを小さくつぶす方法やかたいペットボトルのふちの部分の取り方、又はグッズ等を教えていただけるとうれしいです。</p>

◇資源回収について

【拠点回収】
サンクルポストが近所であればうれしいです。
サンクルポストが小さいし、他のゴミ捨て場と別の場所にあるのが不便です。同じ場所に設置してほしい。
リサイクルできる資源の回収場所を増やして欲しいです。どこで何の回収をしてるかわからないので、パンフレットにして（北区ニュースの特集とかでも）もらえるとわかりやすいかなと思います。
【古布】
衣類等の回収施設を知らなかったのが、可燃ゴミとして捨てていました。もっと手軽に衣類をリサイクルできるような収集方法があると良いかと思います。
古布の回収場所まで持って行くのが大変なので月1回でも回収してほしい。
資源回収日に月1回（もしくは衣替えの時期）でも良いので洋服のリサイクル、リユースを回収してほしいです。他の区ではすでに実施している所もあると聞きました。是非検討してもらえると嬉しいです。（平日等のリサイクル場所まで運ぶのが難しいので）
古布を回収ボックスに出したいのですが、十条地区には無くゴミとして出してしまうます。東十条は坂の下だし、区役所までは若干遠いです。回収ボックスの場所を増やしてください。
【紙パック、発泡トレイ】
食品のトレイや紙パックをリサイクルに出したいが近くに回収しているスーパーがないのでリサイクルに出すのがおっくうに感じる。2週に1回でもいいので回収してほしい。
紙パックや食品トレイの回収場所が少なく、普段ネットスーパーを利用していることから、わざわざ小売店に持って行っていため、負担が大きい。小学校や図書館など、公共の場でも、回収場所をもっと設置するよう、働きかけてほしい。
【びん、缶、ペットボトル】
びん缶やペットボトルの回収をしてほしい
缶、ペットボトル、トレーは小売店の回収ポストへ投入しておりますが、びんは車で行っています。びんの回収ポストを設置してほしいです。
【剪定枝】
落ち葉や枯れ木や木材、土などほとんどが可燃ゴミとして出すコトになってしまうのは資源のムダ、減量にはならない。自然に還るもの（自然のもの）の扱いを少し検討してほしい
【廃食油、フードドライブ】
油の処分に悩むので、回収方法があるとよい

区として、フードドライブの実施箇所を増やしてもらえるとありがたいです。
フードドライブや細かいごみのリサイクル場所、たとえば食糧油の処理場所などわかりにくい、知らないなので、わかりやすく、パンフレットなどにのせ、配布してほしい
【電池、刃物類、使用済みインクカートリッジ】
電池リサイクル：購入していない店での回収は気が引ける。区役所等公共施設での回収を希望。リサイクル側も店舗を回るより区施設数カ所を回るだけで良い。発火の危険があるので回収箱は屋外が良い。
刃物金属：銀座等の刃物店で回収があるが気が引ける。公共施設での回収を希望。キケンなので手が入らないカギ付の箱を使用。ガムテ等で刃の部分をカバーする必要がなく、リサイクル側もカバーをとる手間がない。
問23と同じ、乾電池以外の電池の捨て先を区で確保して欲しい。古い携帯電話を回収している自治体もあり、同じ取り組みをしてほしい
マッチがたくさんあるのですが。ボタン電池も回収して頂きたいです。
「プリンタのカートリッジの資源回収を行っている」と記載があった場所に行っても、回収ボックスが見つけれないまま、家にカートリッジがたまっていて困っております。分別する気持ちはあるが、捨てられないのも困るので回収場所を増やす等で努力頂きたいです。

◇リサイクル・リユースについて

【リサイクル（サーマルリサイクル含む）、リユース】
さらなるリサイクルの推進を期待しています。また、公園や広場の整備などにつながるリサイクルをして欲しいです。
リサイクル回収されたペットボトルや缶の行く末が分かるような案内を出して欲しい。有効なリサイクルにつながっているのが見える化をしてもらいたいです。
区が運営するリサイクルショップがあれば良いと思います。まだ使用可能な家電や家具を、誰かにゆずりたいときにそれを仲介してくれる施設があれば便利且つ、粗大ゴミの減量につながるのではないのでしょうか
まだ使える物（常識的に考えて）の回収を望む
エコ広場でのリサイクル・リユース品を幅広く取り扱ってほしい。衣類だけでなく、日用品も可能にしてほしい。フリマアプリなどできない層もあるので
本当に環境のためになるリサイクルで、且つ区の職員の方々の負担が大きくはならないリサイクルは賛成しますが、あまり意味のないリサイクル（それほど環境のためにならない、労力や費用がかかりすぎる等）は反対します。
現状のサーマルリサイクルでも充分効果があると考えている。折角（利便性の良い）サーマルリサイクルを導入したにも拘わらずそれが早期に撤廃されるのは反対。

◇収集方法・収集体制について

【戸別収集】
戸別収集により排出量の減少、マナーが向上すると思う。意識改革にもつながる。
各家庭の玄関先でのゴミ収集はとても良いと思う。北区はゴミに関しての取り組みが進んでいて安心感がある。
集団集積所から戸別収集回収にした為、ゴミに対する意識や責任感などを持つようになりました。戸建住宅については戸別回収にする方が良いと思います。集団回収にすると、トラブルの原因になり、無責任になります。区の費用はかかるとは思いますが、ゴミ袋は有料でも構いません。現在も購入しているのですから、内容量別に販売したら良いと思います。
このアンケートで滝野川地区の個別収集を初めて聞き驚きました。人的、費用的な負担は相当と思われる。もっとこの件についてアナウンスをして必要性、妥当性を議論してもらいたいです。全体的に北区は立派なゴミ処理施設等もあり恵まれていると思います。
戸別収集は廃止してください。街（道路）は汚くなるし、横を通りかかるとゴミ収集車へ投入する際にゴミが飛んでくることもあります。
【集積所収集、集積所の管理】
ごみ回収場所は個人住宅の前はやめてほしい。その場合は戸別収集にしてほしい。
ゴミの当番がありますが、午後の回収で仕事を休んだりします。カラスの問題は個人で購入したものを使い対策しています。黄色いあみをかけるのではなくきちんとした入れ物があったらいいと思います。カラスが1番困っています。対策を知りたいです。
町会や自治会の会員世帯が少なく、コンテナやペットボトル用ネット出し、回収、洗浄が負担。不公平極まりない。参加していない人たちのマナーが悪い。誰が実施しているのかも知らないと思う。
【収集体制】
年末年始のゴミがどうしても増える時期に回収がなくなってしまうので毎年苦戦しています。
プラゴミ回収を週1回から週2回へ増やしてほしい。逆に可燃を週1回へ
<ul style="list-style-type: none"> ・生ごみは収集回数を増やしてほしい ・回収し損ねている場合に連絡する窓口を教えて欲しい。

◇有料化・有料指定袋制について

【有料化・有料指定袋制】
いずれごみの有料化はすべきです。少額であっても負担があればごみへの関心が高まります。
以前、有料ゴミ袋の地域で住んでいましたが、ゴミ袋が有料である事でゴミの出し方を考える事がありました。いい経験だったと思います。

有料指定ごみ袋ですが、スーパーやコンビニ等の有料ゴミ袋を指定ゴミ袋に選択できるようなシステムがあれば（千葉市のような）袋の有料化も賛成できます。
有料指定ごみ袋の導入はやめてほしいです。すむだけでもお金がかかるのに、生活が苦しくなって困ります。
物価高で生活が苦しくなる中、有料ごみ袋の袋入手の区民に負担を求める施策は実施すべきではない。リサイクルやごみの減量といった取組は生活にゆとりがある層が実施すべき。
有料ゴミ袋を購入することはプラスチック削減につながらないと思う。ショップ袋等有効活用したいので”有料化”もシールを購入等の違う方法を考えていただきたいです。
ゴミの有料化は仕方ないと思うが、勝手に送られてくる「ちらし」や、「過剰包装」等にお金をかけて、処分するとはらだたい。又、絶対に不法投棄が増える。コストや街の美化と天びんにかけると無料の方が良いように思う。
ポリ袋有料時は大・中・小等種類を多くして欲しい
袋の有料化、分別方法の細分化が原因でかえって不法投棄等が増えるのは、困ると思います。

◇区の取り組みについて

【施策（ごみ出し支援、生ごみ処理機助成、経済的インセンティブ等を含む）】
各家庭で普段できそうなことを実施し易くする施策を実行して欲しい
3つのR（リデュース、リユース、リサイクル）を大切に、将来を見ずえた計画を建て、企画して行って下さい。
ごみや資源を回収、リサイクルされた後、北区でどの様な取り組みをされているのか知りたいです。
高架下など、空いてるスペースを用いて3Rの活性化ができるのではと思います
リサイクル活動は重要だと思っていますが、そのために税金の効果的な使い方を考えてほしいです。別途、金銭的な負担を強いる前に、税金の有効的な使い方を検討することは、同様に重要と考えます。
これ以上面倒になることを導入しないでほしい。有料ゴミ袋も、プラリサイクルとうたつておいて作るのの意味がわからない。プラ分別も、正直水の無駄だと思っている。
<ul style="list-style-type: none"> ・粗大ゴミの不法投棄させないようにする街づくりをお願いします。 ・粗大ゴミの捨て方（方法）を広くアピールするなど
よりすすんでいる区や他県のように地域独自の課題のとりくみと連携させたらよい。（北区は高齢者が多いのでそれと連携したらよい！）
高齢者のゴミ出しの負担が大きい。負担軽減の工夫が必要。（高齢者はまじめできちんとしている方が多いと思うのでよけいに負担を軽減してさし上げたい。）

家庭用生ごみ処理機が設置出来れば、ごみの減量、ごみ出しの回数も減ると思う。(ただし色々な問題が出てくると(ごみ処理機のサイズ、金額等)他に生ごみを減量する方法があれば良いのに。
生ごみ処理機助成して欲しいです
共有の生ごみ処理機の設置
リサイクルポイントを付け、商店街で使用できる様にする
回収 box に入れたら何かしらの「見返り」があると、やる人も増えると思います。(ポイントが付与される等・・・)
粗大ゴミはマイナンバーカードで利用回数がかかる様にしておき、粗大ゴミを 3 回出したら 4 回目に出す粗大ゴミの料金を無料にする等、マイナンバーカードで把握できるお得な物をやっていった方が良いと思う。
【周知啓発】
ごみの減量やリサイクルには賛成だが、やり方や啓発を別途わかりやすく周知していただきたい。(個別の家庭へのリーフレット等)
今後、分別区分を細分化するのであれば、丁寧な説明を行い、分別方法を周知させる必要があると思う。
広報活動が少ないと思う。知らなかった事が多かった。
高齢者用に更にわかりやすいパンフレットを作って欲しい(文字・絵など大きく)(細かい分別の表)など
・分別方法のパンフレット等で、分別されていないために回収されなかった事例(良くない例)を具体的に紹介し、間違いやすい物(ゴミ)の分別の仕方を説明するのはどうか?
ゴミ減量やリサイクルの取り組みでの効果、啓発など可視化し、分かりやすく伝えることで少しずつ減らせるのではないか。現在はアプリなどもあるので、point 制や生活の中で還元できる物があっても良いのではないか。
おそらく外国人とみられますが、分別が、メチャクチャなケースをよくみます(粗大ゴミをそのまま出すなど)、中国語とスペイン語、ウルドゥー語(パキスタン)、ベンガル語(バングラデシュ)などの他言語の冊子も作って下さい
引越してきた人にごみ出し方を詳しく説明して欲しいです
北区ホームページにて AI で質問に答えてくれるようなシステムがあればうれしい。
【環境問題】
とにかく地球温暖化や自然災害、パンデミックのコロナなどが発生してることは地球を大事にしてない結果だと思うので、何かが変わってきてると思います。真剣にとりくまなければならない問題と思う
リサイクルのためのエネルギー消費で気候変動につながるのは困ります。そのへんの検討を充分に行ってください

【職員への感想】
皆さんの活動は大変重要な取り組みです。私も頑張ります。皆さんの活動を応援しています。
家庭ごみ収集業務に携わっている方々には、天候、曜日にかかわらず、回収していただき、ありがとうございます。車両誘導の声を聞いて、元気をいただいています。
清掃に携わっている方には感謝の思いでいっぱいです。いつもありがとうございます。生きてるとゴミは必ず出てきます。水道、電気、ガス、水と同じ位のライフラインだと思います。水道代、ガス代等を支払っているように、ゴミ対策を有料化することで我々のゴミの意識改革とリサイクルし循環する環境を整えてほしいと思います。

◇事業者に対する意見について

【製造者責任、過剰包装】
ごみを生み出しているのは使用者や自治体でもあるけどその前のリサイクルできる資源でものを作らなかった製造者の責任が大きいと思う。ごみはできるだけ出たくないと思い、既に努力して生活している。有料ゴミ袋を導入する等する前に、製造者が負担をすよう働きかけをしていただきたいです。
お店など惣菜などのパックなどがけっこうゴミの割合を占めているのでゴミになる前の販売する時の工夫も大切だと思います。
プラスチック容器を減らす方向に積極的にとりくんでもらいたい。消費者はくり返し使えるタッパー使用。店は昔のはかり売りを復活。

◇個人の取り組みについて

【意識改革等】
自分自身、やれていないことの多さに気づきました。1つでも多く動きたいです。
住んでいる集合住宅がゴミ置場の管理などがとても行き届いており、分別等も細かく、それに従っていつでも出せるので、ついのはん気に出るゴミはポイポイ出していましたが、家庭から出るゴミの量をどう減らしたらよいか、考えなくてはと思いました。
ひとりひとりの意識がないと分別などもしっかりできていない事があります。子どもからの教育をしてゆくと良いのではないのでしょうか！家庭教育もありますが…
ごみはどうしても出てしまうことであり、個々の捉え方や向き合い方もそれぞれだとは思いますが…ただ、地域でそれを担ってくれている方々や作業をしてくださっている方々が少しでも負担にならないように改善すべき所は向き合っていきたい所存です。ありがとうございます。
今までゴミ出しやリサイクル処理に関して知識不足でした。アンケートに参加して、ゴミ減量、回収方法について勉強になりました。今後、ゴミ出し処理には注意して行きたいと考えております。

◇アンケートについて

【全般、実施方法、内容に関するご意見】
アンケート結果の分析内容を HP や広報で周知すべし！
この紙もムダに感じるので、ハガキ一枚で QR コードで送る。送った人には区内で使える買い物券やポイントつける。もし QR コードできない人（高齢者）は近くの区の施設へ案内すると、ゴミもでないし、経費も掛からないと思います！集収率も上がるのでは？
紙、手書きによるアンケートではなく、WEB を利用したアンケートにするべき
問7の「集団回収とは」と「ステーション回収とは」の説明がわかりにくかった。もう少し具体的にしないと回答者の過半数は理解できないと思われる。
ごみ絡みの説明が、少ないのでは。
アンケートの件数（質問数）が多すぎます。もっと簡潔に。

◇その他

【その他（上記分類以外のご意見）】
分別もいいけど、微生物がゴミ分解してくれるような研究をすすめる等してもいいと思います。（先進的でカッコいい！）
SDGs の先進だった江戸自体は庶民の知恵でうまく回転出来た。現代では、回収されたペットボトルや紙が輸出されている様に開放された社会になっている。政策によって生産・流通・（消費者）・回収、再利用のサイクルを統合する必要がある。
積極的に参加したいが、方法がわからないことが多い。近所の人たちと、もっと身近なこととして考えられる機会をほしい。
将来ゴミ化する可能性の物品の工夫と対策。

【参考】近隣市の事例

※北区（令和5年1月1日現在）：人口：353,732人（202,565世帯） 面積：20.6km²

埼玉県戸田市 （令和5年1月1日現在）		人口：141,887人（68,332世帯）	面積：18.19km ²
収集方式		集積所	
指定袋/有料ごみ袋		なし/なし	
分別	もやすごみの日（週2回）	白色半透明又は透明袋	
	もやさないごみの日（週1回）		
	プラマーク容器包装	集積所のカゴ	
	ペットボトル	白色半透明又は透明袋	
	雑紙（その他紙類）	白色半透明又は透明袋	
	危険物	白色半透明又は透明袋	
	不燃物等	集積所のカゴ	
	資源の日（週1回）		
	カン・金属類	集積所のカゴ	
	スプレー缶・カセットコンロ 用ガスボンベ	集積所のカゴ	
	布類	白色半透明又は透明袋	
	紙類	ひもでしぼる（シュレッダーごみは白色半透明又は透明袋）	
	ビン類	集積所のカゴ	
	粗大ごみ（1片が40cm以上）	電話で申し込み、粗大ごみ収集券（シール）を購入し、指定場所へ搬出する。	

埼玉県川口市 （令和5年1月1日現在）		人口：604,715人（298,203世帯）	面積：61.95km ²
収集方式		一般ごみステーション、資源物ステーション	
指定袋/有料ごみ袋		なし/なし	
分別	一般ごみ（週2回）	透明または白色半透明の袋、一般ごみステーション	
	有害ごみ（週2回）	透明または白色半透明の袋、一般ごみステーション	
	資源物		
	びん（月2回）	透明袋、資源物ステーション	
	飲料かん（月2回）	透明袋、資源物ステーション	
	金属類（月2回）	透明袋、資源物ステーション	
	紙類（月2回）	品目ごとに直接ひもでしぼる、資源物ステーション	
	ペットボトル（月2回）	透明袋、資源物ステーション	
	繊維類（月2回）	透明袋、資源物ステーション	
	プラスチック製容器包装 （週1回）	透明袋、一般ごみステーション	
	粗大ごみ（1辺が40cmを超える大きさのもの）	電話・インターネットで申し込み、粗大ごみ処理手数料納付券（シール）を購入し、指定場所へ搬出する。	
	乾電池（施設の開館時随時）	市役所・支所・公民館等の専用ボックス	